沖縄県文化財調査報告書第51集

# 伊武部貝塚発掘調査報告書

国道58号線拡幅工事に伴う緊急発掘調査

―― 遺構・貝製品・石器・貝殻編 ――

1983年3月

沖縄県教育委員会

# 序

伊武部貝塚は、恩納村にある貴重な貝塚でありますが、貝塚の上部を国道58号線が通っていることから今回国道の改良工事が施行されることになり、県教育委員会ではその保存について関係者と協議を重ねたのであります。しかし交通安全対策上からの国道改修の工事であることに鑑み、やむなく、道路の拡幅により破壊される部分に限って記録保存の措置を講じたものであります。発掘調査は昭和55・56年度の二年度に亘り実施されました。

調査の結果、多量の土器、貝製品などの遺物とともに、集石炉、敷石遺構等の学術上貴重な発見がありました。本書は以上の発掘結果をまとめた報告書であります。本書が文化財の記録保存としての任はもとより、教育、文化及び学術研究の資料として広く活用されることになれば幸いです。

末筆ながら、この調査に参加された調査員各位、御協力をいただいた恩納村教育委員会及び地元関係者、御助言をいただいた各方面の関係者に対し深く感謝の意を表す次第です。

昭和58年3月

沖縄県教育委員会

教育長　新　垣　雄　久

# 目　　次

序

第Ⅰ章 …… 1

第１節　調査に至る経緯 …… 1

第２節　調査体制 …… 1

第３節　成果の記録 …… 2

第Ⅱ章　遺跡の位置と歴史的環境 …… 5

第Ⅲ章　遺跡の概観 …… 7

第Ⅳ章　調査の概要 …… 11

第Ⅴ章　層　　序 …… 12

第Ⅵ章　遺　　構 …… 18

第Ⅶ章　出土遺物 …… 31

A）人工遺物 …… 31

イ．骨製品 …… 31

ロ．貝製品 …… 34

ハ．石　　器 …… 66

B）自然遺物 …… 84

イ．貝　　殻 …… 84

写真上　石敷集石遺構　　写真下　集 石 炉

# 第　Ⅰ　章

## 第1節　調査に至る経緯

1978（昭和53）年、沖縄開発庁沖縄総合事務局北部国道事務所より、恩納村伊武部を通る国道58号線改修工事を実施するにあたって、当該地の埋蔵文化財の有無について県教育委員会に対して事前の通知がなされた。当地は『全国遺跡地図47、沖縄県』（注1）に№4－20の伊武部貝塚が周知されており、文化課ではこの地域での開発行為を実施するにあたっては文化財保護法を遵守するよう通知した。通知を受けた前記北部国道事務所では、県文化課に対して、文通安全の対策上当該地の改修工事はどうしても必要であり、これにかかる埋蔵文化財については事前に発掘調査を実施して「記録保存」を図りたい旨の連絡があった。そこで1979（昭和54）年の2月に改修工事予定地内にある遺跡の範囲を確認するために試掘調査を行なった。その結果、工事予定地のほぼ全域に遺物の散布がみられることが判明した。文化課では原因者と協議のもと、第1次調査は、1981年12月9日表土剥ぎより発掘調査を開始した。なお調査の内訳は第1次調査が国道東側の工事予定地区、第2次調査が国道西側の工事予定地区の調査を行ない第3次では遺物整理作業と報告書作成の作業を実施することにした。

（注1）文化庁文化財保護部『全国遺跡地図47、沖縄県』国土地理協会　昭和54年11月

## 第2節　調査体制

| | |
|---|---|
| 調査委託 | 沖縄開発庁沖縄総合事務局 |
| 調査主体 | 沖縄県教育庁文化課 |
| 事務担当 | 上原　静 |
| 事務補助 | 久貝明美（一次調査）、玉城直子（二次調査） |
| 調査担当 | 当真嗣一、上原　静 |
| 調査補助 | 玉城朝健、宮里末広、奥間光子、比嘉賀盛 |

調査・整理作業員

（一次調査）

松田忠信、大城英雄、大城達雄、大城勝栄、平良ハル、仲嶺すみ子、喜久

山タケ、奥間サエ、新城和枝、漢那トヨ、仲間うめ、真栄城礼子、真栄城敏、浜元清二、仲松ウト、桑江ヒデ、東タケ、喜納初子、嘉手納ナヘ、喜納ヒロ、金城ハツ、平田ヨシ、東ナヘ、奥間苗、漢那フジ、仲宗根正子、東繁子、比嘉節子、宮城末子、平良シズエ、友寄秀子、仲松ヤス子、城間智枝子、西銘ウサ、渡口豊子、比嘉千賀子、屋嘉比米子、山城瞳、外間美代子、小波津千代子、金城英子、當山今日子、宮城苗子、東春子、新城元、喜久山ハル、新城静子、東秀秀利、長嶺ウシ、田名末子、金城安子、平良俊弘、大城勝正、平良シズエ

（二次調査）

東繁子、喜納初子、喜納ヒロ、仲嶺すみ子、仲嶺順子、喜久山タケ、喜久山ハル、漢那トヨ、東タケ、奥間サエ、仲間うめ、漢那盛久、久高信昭、渡口豊子、仲嶺トヨ、東春子、嘉手納文子、城間智枝子、金城彦三、仲宗根正子、田名末子、島袋静子、外間美代子、稲福勉、大城広江、安里和美、安里啓子、友寄秀子、江田豊、下地洋子、新垣モリ子、稲福裕子

（三次調査）

知念富士子、安里ナヲミ、瑞慶覧尚美、新垣豊盛、城間秀政、比嘉春美、比嘉ますみ、島袋洋、大城明子、大城秀子、花城潤子、松川章、城間千恵子、城間光子、　（順不同）

なお、発掘調査にあたっては沖縄国際大学教授高宮廣衛氏、九州大学教授横山浩一氏をはじめとする多くの方々の御教示、御指導を得た。厚くお礼申しあげたい。

### 第3節　成果の記録

第Ⅰ章　当真嗣一（文化課主任専門員）
第Ⅱ章　〃　（　〃　）
第Ⅲ章　上原　静（文化課専門員）
第Ⅳ章　〃　（　〃　）
第Ⅴ章　〃　（　〃　）
第Ⅵ章　〃　（　〃　）

第Ⅶ章

A）　上原　静

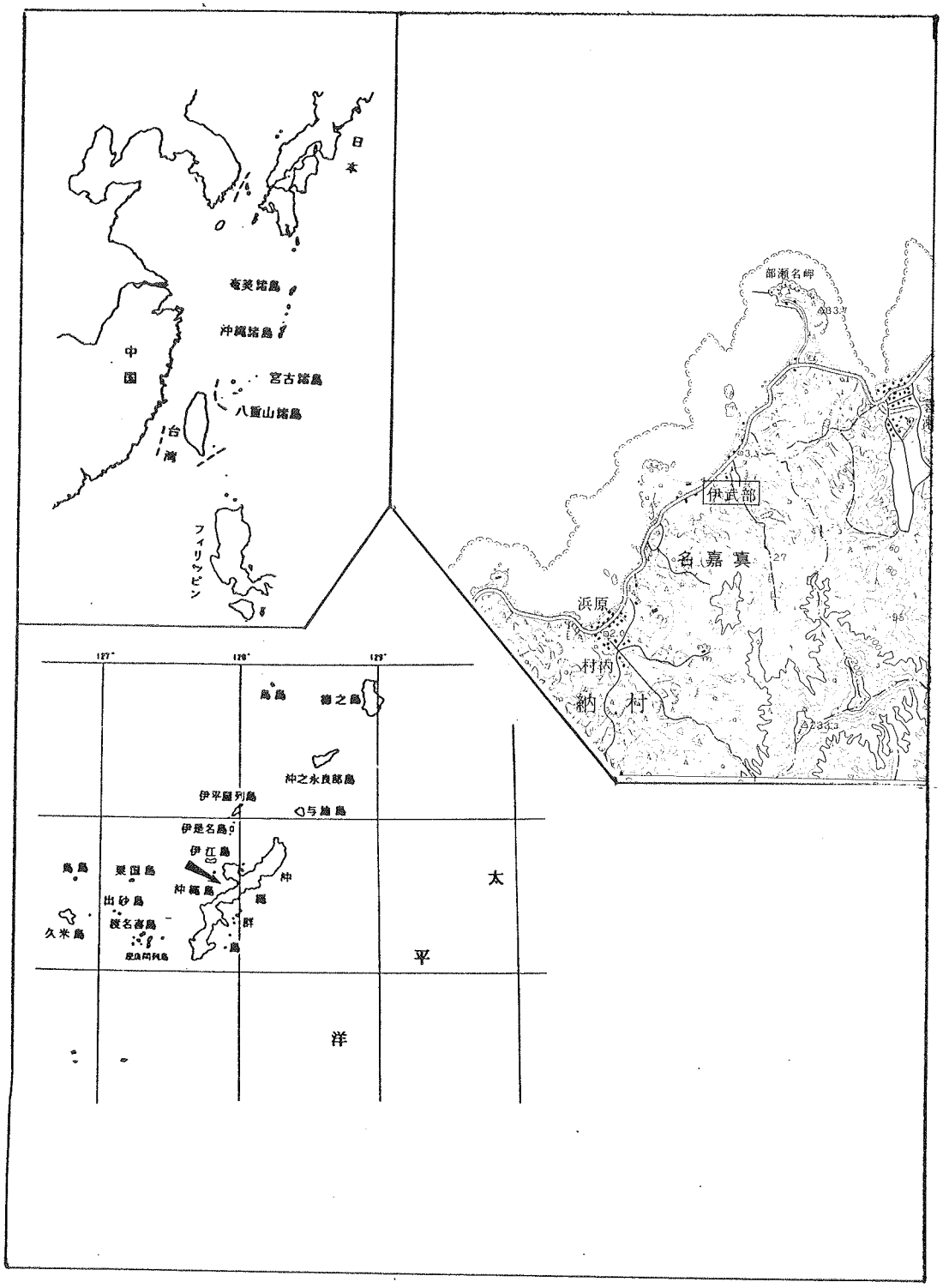
B）　　〃

資料整理において、石器の石質は沖縄県立博物館学芸員、大城逸朗氏に同定していただき、また、貝殻の種は琉球大学生物学科、黒住耐二氏に観ていただいた、記して感謝申し上げる。

※　土器は整理の都合上次回に報告することにし今回は、遺構・貝製品・石器・貝殻編として記載することにした。

※　発掘調査によって得られた資料は、すべて沖縄県教育委員会に保管されている。

※　本報告書の編集は上原が行なった。




第１図　伊武部貝塚位置図

# 第Ⅱ章　遺跡の位置と歴史的環境

伊武部貝塚は沖縄県国頭郡恩納村字名嘉真小字伊武部にあり、東西50 m、南北200 mの広範囲におよぶ遺跡である。位置は恩納村の北端、名護市との境界付近にあり、立地的にみると東シナ海に面する海岸側から約30m程内側に入った古砂丘上に営まれている。貝塚の北と南は小川（注１）によって区切られ、東側は平地との比高約30 mの山が貝塚のすぐ近くまでせまっている。

今回発掘を行なった地点は、国道の舗装された部分を除く、その両脇の道路敷にあたる地域で、その行政上の位置は恩納村字名嘉真ヤーシ原2628番地となっている。

恩納村は、国頭郡の南端に位置しており、海岸沿に延々と伸びて発達した細長い村である。当貝塚が立地する村の北端から南西端の読谷長浜までの距離は約27.4 kmで、本県で最も細長い村となっている。古くは「恩納やきしま」と称され（注２）、オモロに

一、恩納やきしまよ　　安富祖やきしまよ　　だりす　鳴響み　聞かれ
　又　恩納　居てやちよも　　安富祖　居てやちよも
　又　下の鳴響み軍　　下の聞かれ軍

と謡われている（注３）。

村の四囲は、名護市と北を接し、南は読谷村と石川市、東は分水嶺を挟んで金武町、宜野座村にそれぞれ隣接している。また西は東海岸に面して、その変化に富む海岸線は現在「沖縄海岸国定公園」となっている。地形を概観すると、二つの特徴がみられる。すなわち、東側には恩納岳を中心とする標高130 m～140 mの山地が、ほぼ連続して発達し、西側にはこれらの起伏に富む山地にへばりつくように幅の狭い低平な砂丘地をつくっている。この二つのブロックのうち、人間の居住地として早くから開発された地域は後者の砂丘地の方である。この地域では考古学上の調査成果により貝塚時代前期から後期、グスク時代、現代に至るまで連綿として人間活動の舞台となっていたことがわかる（注４）。

本村内に所在する遺跡は、1975（昭和50）年に国指定史跡となった仲泊遺跡をはじめ塩屋貝塚や熱田貝塚など現在10数件が知られている。そのうち今回の調査と深く関り合いをもつ「前期」の貝塚は少なく、現在までのところ仲泊遺跡

の一件のみ確認されているにすぎない。仲泊遺跡の場合は、本貝塚の下層から多量に出土した仲泊式土器の標識遺跡として知られている。

伊武部貝塚のうち今回調査対象となった地域は、地形的には標高3～4 mの浜堤の中央部に占地する形をとっている。この貝塚がはじめて発見されたのは今から20数年前のことであるが（注5）、その時にはすでに建築材用の採砂にあって部分的な破壊を受けていたのである。さらにその後も道路の改修工事や住宅建築等によってこの貝塚は部分的な破壊を幾度となく受けることになった（注6）。このような中にあっても貝塚の中心部は、破壊を免れ現国道下に保存され、現在に至っているのである。今回の調査対象区域の面積は5,000 ㎡で、発掘された面積はそのうちの2,400 ㎡であった。

参考文献・注

注1　北側の川をヤーシ川、南側の川を伊武部川と称す。

注2　東恩納寛惇『南島風土記』

注3　外間守善・西郷信綱『日本思想大系18　おもろさうし』 岩波書店刊

注4　沖縄県教育委員会『沖縄県の遺跡分布』

注5　多和田真淳『文化財実態調査報告書』沖縄開発庁沖縄総合事務局

注6　宮城長信「伊武部貝塚採集の土器」南島考古だより№18

# 第Ⅲ章　遺跡の概観

本遺跡は、西海岸に弓なりに湾曲した岬間の入江に形成された砂丘地に所在する。この遺跡の存する砂丘は、南北約1㎞におよぶ長大なもので、南側一帯は伊武部ビーチとして観光地になり、その後背地は湿地帯が広がっている。一方、砂丘北側は集落が形成され、当該遺跡も現集落と重なるように存在する。集落の北方は、ヤーシ川が横断し、北の名護市との境界をなすが、また地形上でも北から山の峰が直接海岸に没し、視界がたたれるようにある。同集落の東側～南側も急斜面をもって山が迫り、砂丘と集落との間にあるわずかの面積に畑が営まれている。現在9割以上がサトウキビ畑である。集落の南側に伊武部川が流れ、北のヤーシ川より水量は豊富である。この様に貝塚の所在する集落は、海岸地ではあるが屏風状に囲んだ山ふもとに占地している。

戦前まで、南部方面から北へ向かう道は、現伊武部集落の東側の山の谷間を通り北部へぬけていたもので、集落名の「伊武部」も元来は「印部」、とあり、北の名護との境界を印す部落を意するものとされる。現在は、名護への道は海岸線沿のルートにより、前記の道はすたれている。この沿岸道の改修により集落内にあった本貝塚は分断されることになった。以後、何度かの改修工事により破壊を受け、20数年前に多和田真淳、高宮廣衛氏によって沖縄貝塚時代後期遺跡であることが学会に知られるようになった。また1963年宮城長信氏は道路改修工事の際に沖縄貝塚時代前期の包含層を発見し、低砂丘地に於ける前期遺跡の特殊性を報告した。今回の180～220ｍに及ぶトレンチ発掘調査により、時期は沖縄貝塚時代前期・中期・後期の複合遺跡であることが確認され、貝塚の上部の後期包含層は破壊されてしまっているが、下部は前期系の包含層が未だ存し、現国道下に保存されていることが明らかになった。また、貝塚の広がりからすると道路の改修工事は無論のことであるが、その他に家屋建築及びそれに伴う工事、採砂等により、概ね、国道西側部分の破壊が著るしく、東側一帯に広がっていることが知られた。

出土遺物は、前述の三期のものが得られ、特に本遺跡の上限を示す前期系土器群には沖縄諸島土器（伊波式土器）の祖形とみられる奄美系土器の共伴があり、土器文化の流れが明らかになっている。また、その他に貝製品も比較的多様で、

食料残滓としての貝殻ともに多出している。包含層基部からは、集石炉、集石土壙、石敷遺構等が一定の箇所に集中するかたちで検出され、砂丘上での生活の状況をみせている。

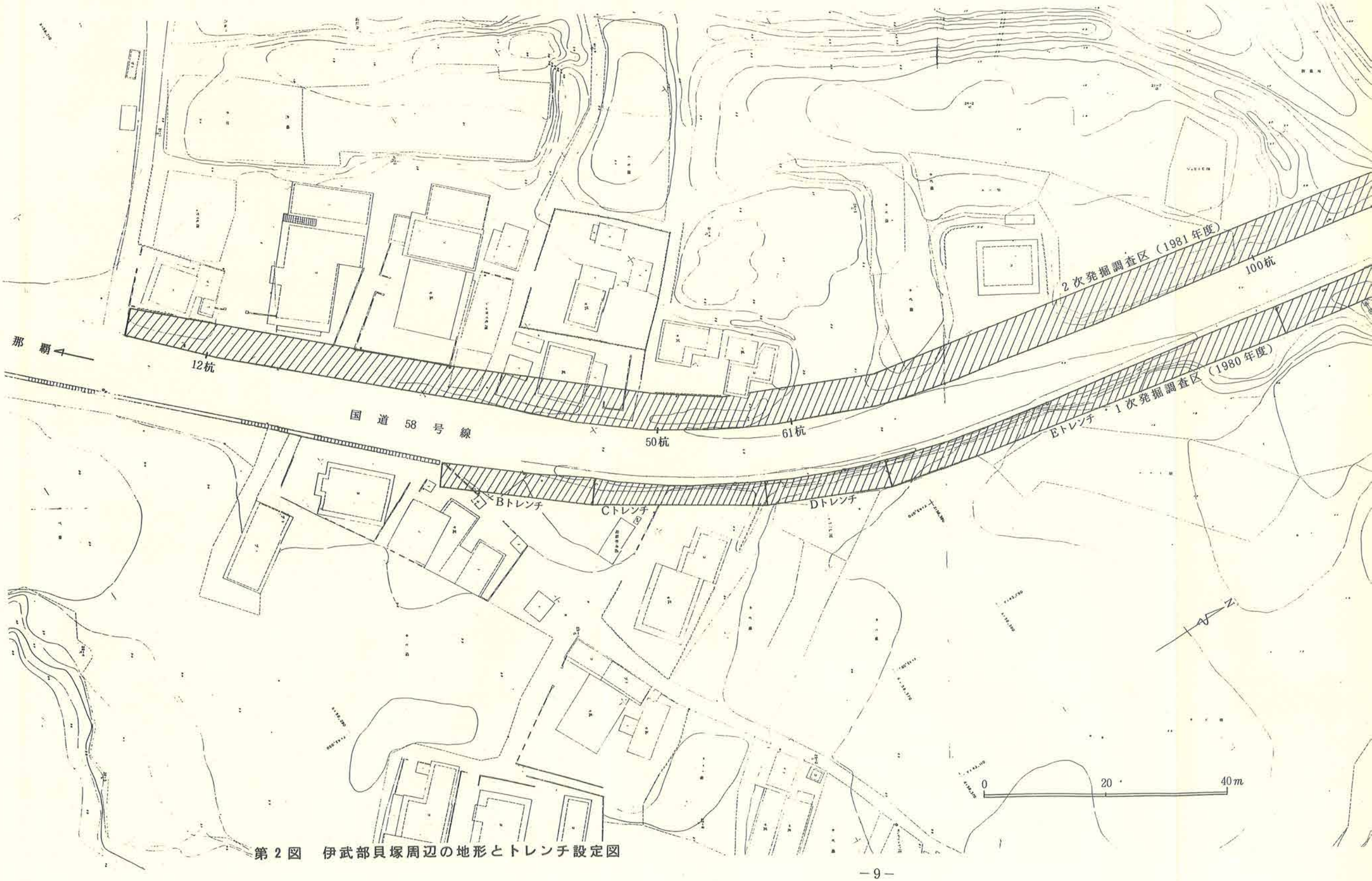
参考文献

1　恩納村『恩納村誌』第12章　村落誌

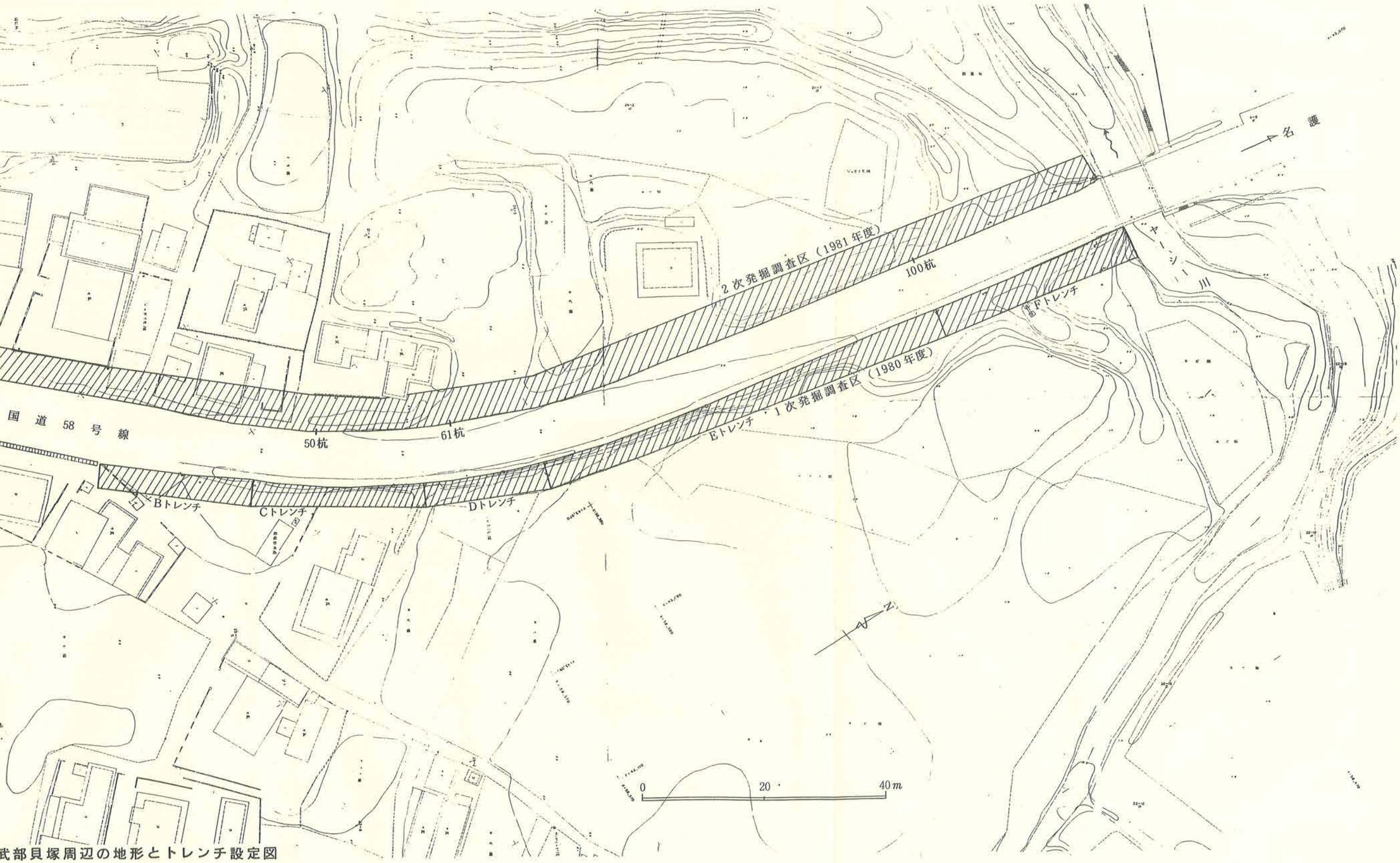
2　沖縄県教育委員会「沖縄県の遺跡分布」

3　宮城長信「伊武部貝塚採集の土器」南島考古だより　No.18

4　沖縄県教育委員会「伊武部貝塚発掘調査速報」




第2図　伊武部貝塚周辺の地形とトレンチ設定図




武部貝塚周辺の地形とトレンチ設定図

# 第Ⅳ章　調査の概要

発掘調査は、第1節にも述べたように昭和55・56年度の二度に亘り実施したわけで、初年度を国道58号線の東側、幅6m×長さ180mの面積で、次年度を国道西側の幅6m、長さ220mの範囲に及んだ。なお、道路改修幅予定の発掘地は幅員6mを測るが、国道脇の直下まで掘り下げた場合、基盤が砂であるために、頻繁に走る車輌の振動等の諸原因で、発掘壁の崩壊をまねき、現国道及び調査作業員の安全への影響を考慮されたため、国道側壁にはある程度の勾配をもたせて行なった。したがって実質6m以下の発掘トレンチになっている。

昭和55年度の発掘調査区（一次）は道路のカーブが最も著るしく、直線によるトレンチ設定が難しいところであったが、南側からA～Fの六本のトレンチを入れ算用数字でグリットを区切った。

昭和56年度の発掘調査（二次）は前回の成果を踏え、トレンチ名をつかわず、グリットのみで区分してある。

一次調査は昭和55年11月25日から昭和56年2月25日までの3カ月間で行った。調査は当初、B、Cトレンチに多く堆積した客土の除去と発掘予定全地のゴミ（空カン、空ビン）等の清浄から始め、前記トレンチを掘り下げ、漸次南北に広げた。ただ、発掘区が長距離におよぶ割に幅が狭く、掘り出した土置き場との都合で全区間掘り上げての調査ではなく、各々のトレンチが済みしだいに埋め戻し、移動するかたちをとった。Dトレンチで遺構が多く集中し、Eトレンチに向いゆるやかに包含層は傾斜し、当調査区では現国道下1mに存在し、表層の厚さが最もあった。

二次調査は昭和56年11月2日から昭和57年2月5日までの約3ケ月間なされ、調査の方法は一次調査とかわるところはないが、オリジナルな包含層存在地区がかぎられているということから、天地がえしのなされた地区は遺物の採集的調査で後半はもっぱら未撹乱地区の調査に集中された。とくに集石炉の調査である。民家の集中部と、畑側に広がる地で、民家側は家屋建築、水道設置の工事等により、又畑地側は採砂によるものであることが明らかにされた。調査後に埋め戻しはブルトーザーによる機械で全区間にわたってなされた。

# 第Ⅴ章　層　　序

調査対象地区が、最長区間220 mにおよび、さらに調査トレンチが2本、道路をはさんで離れているため、観察される層序は、撹乱部もてつだって変化が著るしく、一線ではおさえがたいため各々の調査区トレンチを載げて説明する。

包含層の保存状態は、一次調査区においては比較的良くB～Eの4トレンチで確認された。A・Fトレンチでは層は形成されず、白砂層中から散発的に遺物が検出されるだけであった。

二次調査区では、層の状況はきびしく、全区間を占める北側の畑地と、南側の宅地部分で撹乱が著しく、わずかに51～61グリット（調査区中央）、5～12グリット（調査区南）間でオリジナルな包含層を発見されたのみである。ところで両区をとおして発見された包含層は、上位のほとんどが撹乱を受け、下位に未撹乱層が残存している状況である。遺構はすべて下位層からの検出であった。

残存する包含層の堆積の広がりは、A～Cトレンチあたりまではほぼ水平堆積で安定しているが、Dトレンチ部分から北側（ヤーシ川方向）に漸次傾斜している。東西方向の堆積も一、二次区は一致したレベルをなしていて両側の民家敷地におよんでいる。ただ北側の畑地においては各トレンチの壁面観察から天地がえしの撹乱がみられ、聞き込みの採砂地との一致もあり保存されている可能性は薄い。

**一次調査区（国道東側トレンチ）**

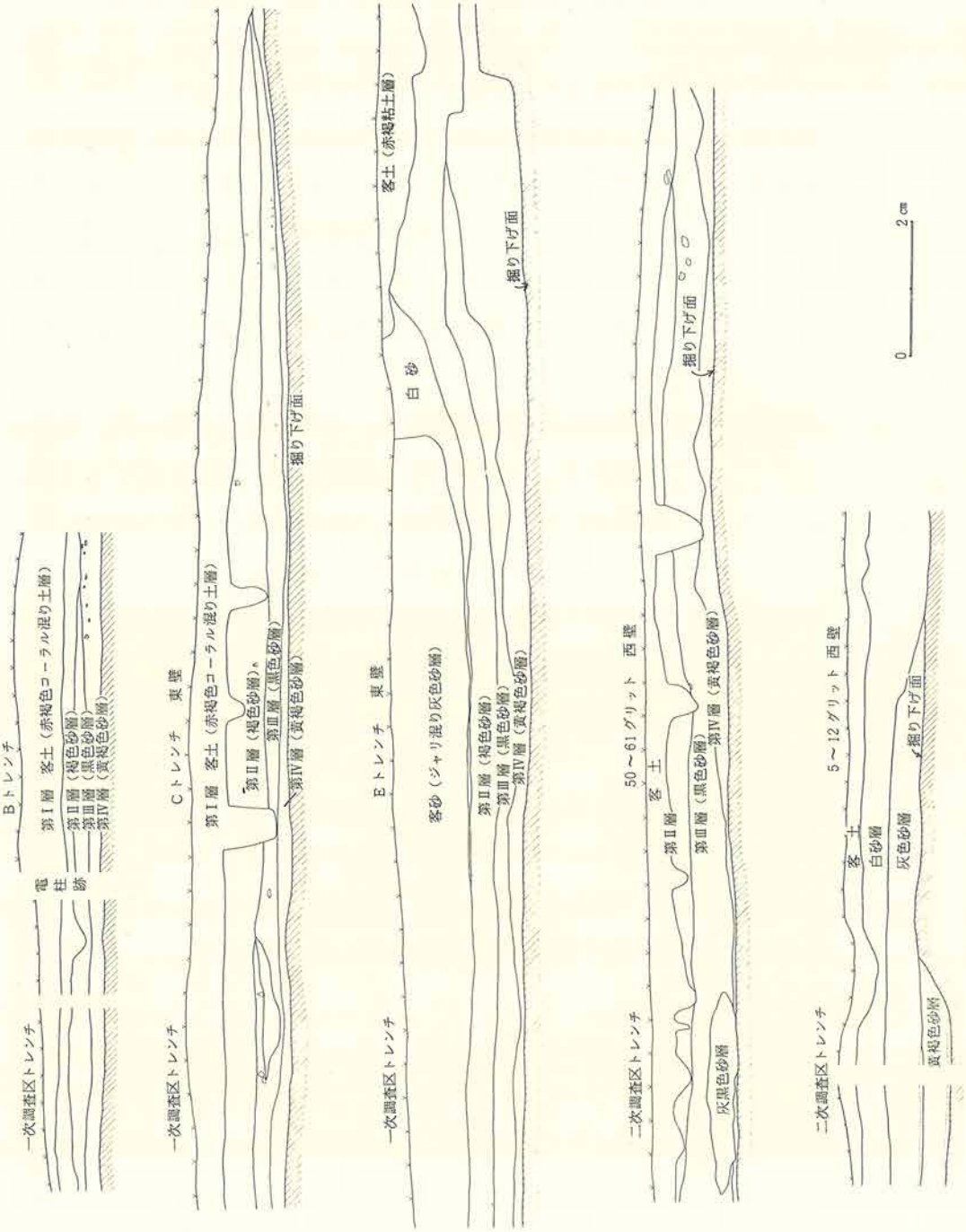
◎Bトレンチ

本トレンチでは4枚の層が確認されいずれも水平堆積をみせていた。

第Ⅰ層……赤褐色の客土からなるもので、以前の何回かにわたる国道改修工事に敷ならされたもので、コーラルがサンドウイッチ状にある。遺物は含まない。

第Ⅱ層……褐色砂層と呼称しているが、若干上半部が黒褐色をおび下半部が褐色を呈し、色調に変化がみられる、層中から各期の土器が出土して撹乱が認められる。

第Ⅲ層……黒色砂層で、本トレンチでは薄く、前期系の土器が出土する。遺物量は少ない。




**第３図　伊武部貝塚発掘調査トレンチ壁面図**

第Ⅳ層……白砂の基盤で、上位20㎝前後まで大形貝の出土がみられるがこれはⅢ層からの落ち込みである。

◎Cトレンチ

Bトレンチにつらなるもので基本的に4枚の層からなる。

第Ⅰ層……客土で赤褐色土層が厚くなるところである。無遺物層。

第Ⅱ層……遺物包含層の中で最も厚いもので、色調が上半と下半部が若干異なる。上半部が黒褐色を呈し下半部が褐色をなす。出土物に黒色片岩系の礫や貝殻が多くみられ、遺物には前・中・後期の土器が混在するかたちで検出される。

第Ⅲ層……黒色砂層の包含層である。層中からは多量の礫、貝殻が集中出土し、基盤には土壙状に礫、貝殻を混じた土壙が確認された。黒色砂層下も漸次灰色をおび白砂にいたっているが、本層も第Ⅳ層に含めた。

第Ⅳ層……白砂層で基本的には無遺物層であるが第Ⅲ層からの掘りこみがあり、この部分においては、色調が若干灰～褐色をおびていて第Ⅳ層の基部にあたる。

◎Dトレンチ

前述の2トレンチとほぼ同じであるが南側のトレンチでみられた水平堆積の包含層が当トレンチにいたり北へ向い傾斜している。第Ⅱ層及び第Ⅲ層上部まで白砂が数枚入り込み撹乱の様相を呈している。Ⅲ層基部にて集石遺構（2）、石敷遺構（1）が発見された。

◎Eトレンチ

本トレンチにいたりさらに傾斜し、本トレンチの中央部付近で水平に位置し安定する。

第Ⅰ層……このトレンチにおいても表層は著しく撹乱され、客土、客砂が混在している。

第Ⅱ層……茶～黒褐色砂層で部分的には灰の砂（固着）や赤褐色の砂もみられ、やや色調にむらがみられる。若干遺物もみられるが下層のⅢ層にはおよばない。

第Ⅲ層……暗褐色の混礫砂層、河原の円礫から板状の角礫を多量に含む（大きさ30㎝台～10㎝台）貝殻、先史土器も多くみられる。本層は北側へ漸次薄くなっている。

第Ⅳ層……灰白砂と茶褐色砂の二枚の薄い層からなり、上部がサンゴ礫等の白い砂が堆積し下部に粘土状の細かい砂が認められる。わずかながら土器片が出土する。礫はみられなく、水分を多く含み砂質は重い。

第Ⅴ層……明橙色の砂礫層で、下位にいくにつれ玉じゃりが多くなる。2～3点土器が出土したが、基本的には無遺物層で水がにじみ出す。海抜－20㎝を測った。

◎Fトレンチ

表層はすでにみられず上位の白砂層から後期系土器、大形の貝殻が出土したのみで、プライマリーな遺物包含層はみられない。ヤーシ川レベルまで掘り下げたが以前として白砂が続いている。

**二次調査区（国道西側トレンチ）**

◎51～61グリット

当該調査地区は民家の庭の垣根にあたり、調査前は砂層のマウンドがみられ、その為に保存されたものである。

第Ⅰ層……黒色砂層の遺物包含層で現代遺物を含み撹乱されている51グリット以南に広がり、層厚は薄い。一次調査区のBトレンチⅡ層に対応している。

第Ⅱ層……黄褐色の砂層で61グリット付近に厚く、漸次南に薄く層厚は一定していない。無遺物層である。

第Ⅲ層……黒色の混礫砂層で多くの人工遺物、貝殻を含む先史遺物包含層である。本層基部において集石炉が発見された。

第Ⅳ層……黄褐色の砂層で基盤をなすが、上位に貝殻、土器の混入がみられた。土器は大形片として残りがよい。土器は伊波式土器が主体を示している。

◎61グリット以北

茶褐色砂層が地表に露呈していて、本層に遺物を含むが土器、貝殻類

礫が散在するかたちをとる。なお砂層は白砂の互層をなすもので天地がえしの撹乱がなされている。当該トレンチの西側は採砂がなされた様で、基盤の白砂面も道路側から西側へ著しく傾斜している。

◎12～50グリット間

縁道に民家が集中する部分で、以前は道路脇まで家が建てられていたらしく、また水道パイプ、ブロックベイのコンクリート敷等で撹乱がなされているところで、オリジナルな包含層は残されていない。得られた遺物は比較的多く土器、貝殻等がある。

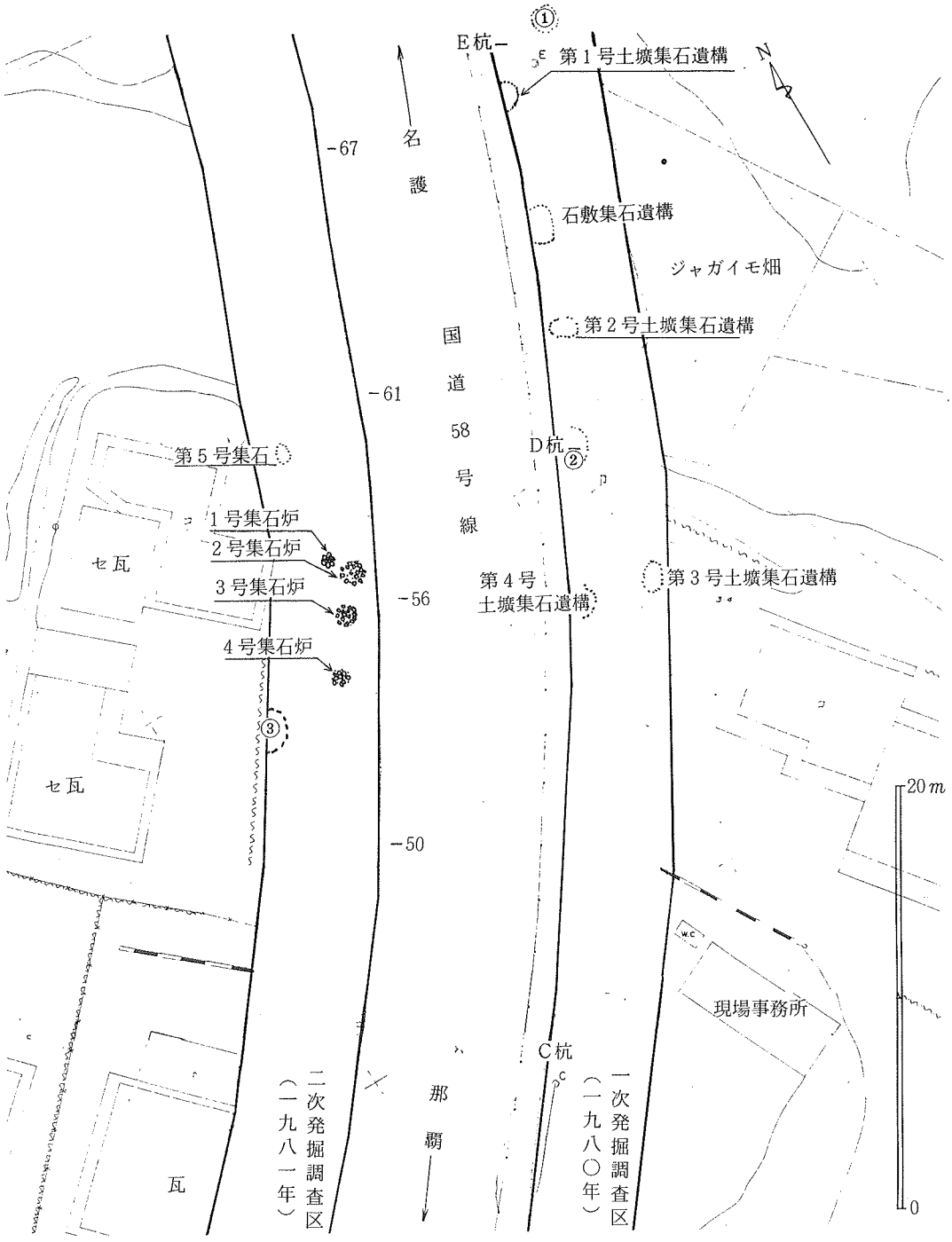
◎5～12グリット間

調査区の南端部のトレンチである。3枚の層が確認された。

第Ⅰ層……客土とその下の茶褐色砂層からなる。客土は道路工事のバラスが主体を示し他ガラス、鉄クギが出土。茶褐色砂層は元来の表層を形成するもので、砂層はしまりがある。貝殻が少量出土したが先史遺物は含まれない。

第Ⅱ層……淡い黒色砂層である。ほぼ水平堆積をなし下部は砂礫混りにかわっている。後期土器がわずかに含まれ、又下層部で二枚貝有孔貝製品がまとまって検出された。

第Ⅲ層……基盤の白砂層で、乳白色化した貝殻のみが出土。


E杭
第1号土壙集石遺構
N
名護
-67
石敷集石遺構
ジャガイモ畑
第2号土壙集石遺構
国道58号線
-61
D杭
第5号集石
1号集石炉
2号集石炉
3号集石炉
4号集石炉
セ瓦
第4号土壙集石遺構
第3号土壙集石遺構
-56
セ瓦
20m
-50
W.C
現場事務所
C杭
二次発掘調査区（一九八一年）
那覇
一次発掘調査区（一九八〇年）
瓦
0

第 4 図　遺構検出状況

# 第Ⅵ章　遺　　構

第4図に示した様に51～61グリット間に集石炉(3)、土壙集石遺構(1)、D～Eトレンチ間に土壙集石遺構(4)、石敷集石遺構(1)と計9基の遺構が範囲を定める様に検出された。これら遺構はいずれも第Ⅲ層基部に構築されたものであるが、第Ⅲ層上位から礫が包含層に多量に存在し遺物の集中例からみると元来は遺構の一部を形成していたものとみられるものもあり、その実数はさらに多くなるものと考えられる。

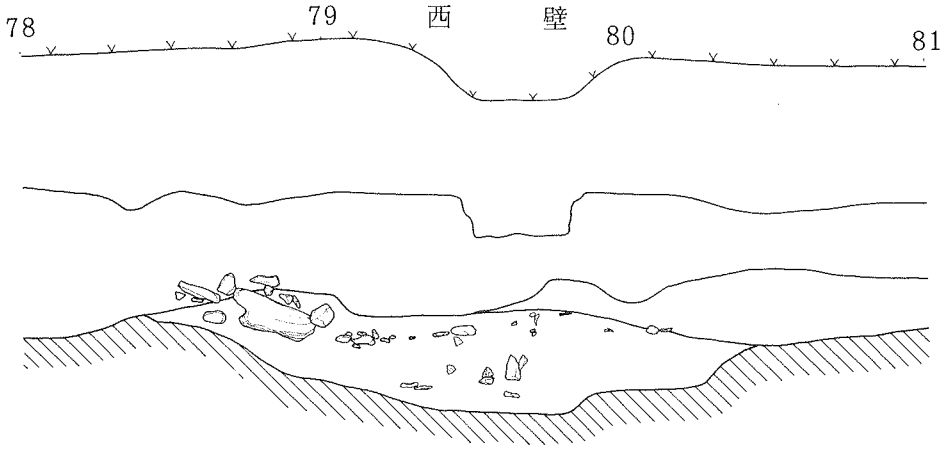
遺構は発見の順に番号を附し、1・2号土壙集石遺構等の道路敷内で分断されるものは、その面を断面として全掘し、その他の遺構は、その形状と位置に応じてプランの中央部を区分する水糸を張り埋積土を半分ずつ除去する発掘方法をとった。

第1号土壙集石遺構　第5図

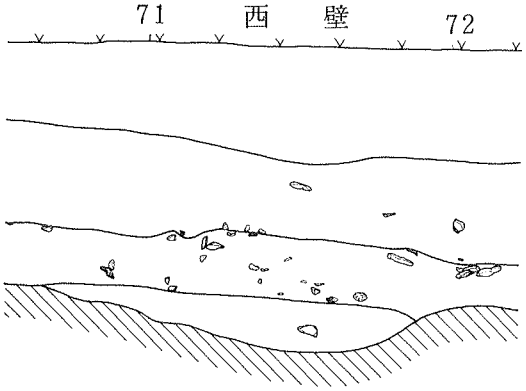
一次調査区Dトレンチ89グリットにまたがって発見されたものである。第Ⅲ層の基部面にいたり基盤の白砂面とは境界を明確にして、黒褐色砂が一部国道敷内に入りながら露呈した。当黒色砂層内は30㎝台の大形礫から小礫がまとまりなく混入し、それらと共に貝殻や土器片が多く混在してみられた。黒褐色砂の上半部は白砂がシマ状に入り、また砂質も軟らかくホロホロした状況を呈している。下半部中央は黒色砂に変り、炭化物（スミ）が多く手触りで容易にススがつくまでに存在する。礫は黒色片岩を主としサンゴ礫、河原の円礫がみられた。いずれも黒色を呈している。出土土器は伊波式土器A、Bタイプ、仲泊式土器、面縄東洞式土器等が得られている。土壙の規模は東西2.5㎡×南北4.0㎡である。

第2号土壙集石遺構　第6図

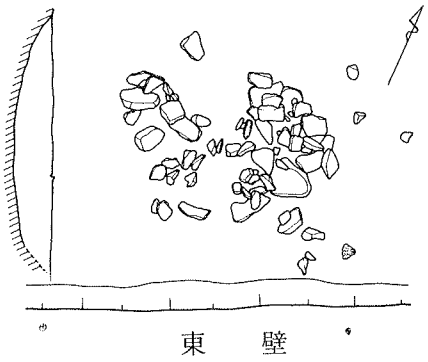
一次調査区Dトレンチ73グリットの基盤に前記の1号同様に国道にかかる様に検出された。東西2.5㎡×南北2.5㎡の土壙を形成し、土壙内に多量の礫と貝殻、土器を混入するもので埋土は黒褐色層からなる。本遺構基部以下白砂にたっするが貝殻が多く出土した。ナベ底状の基部からは伊波式土器、嘉徳Ⅰ式土器が検出された。



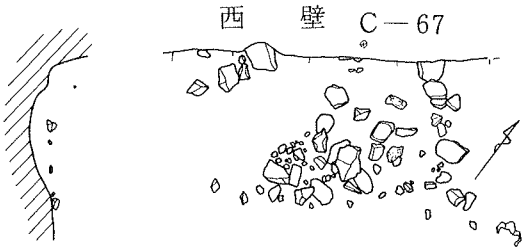

第 5 図　第 1 号土壙集石遺構




第 6 図　第 2 号土壙集石遺構




第 7 図　第 3 号土壙集石遺構




第 8 図　第 4 号土壙集石遺構

第3号土壙集石遺構　第7図

一次調査区Cトレンチ68・69グリットにまたがって現われた。第Ⅱ層下部に黒色片岩等の粘板岩を重ねるように集石したものであるが部分的に残るもので、他はやや統一性がなく雑然としている。覆土は第Ⅱ層の褐色砂層で多くの貝殻に混り宇佐浜式土器が検出されている。礫以下はナベ底状に凹む土壙を形成し、中央部が黒色をおびる砂層に変わる。嘉徳Ⅰ式土器が得られた。

第4号土壙集石遺構　第8図

一次調査区Cトレンチ67・68グリットの中央に位置し、一部南側の国道にかかって検出された。第Ⅲ層中にあり基部はⅣ層直下に接してある。小礫が1.5 m × 1.0 mの範囲に黒色砂と混在している。遺物は比較的少なく、貝殻、石器、土器等が得られた。土器は伊波式土器、嘉徳Ⅰ式土器である。土壙の深さ12 cm。

第5号集石遺構　第9図

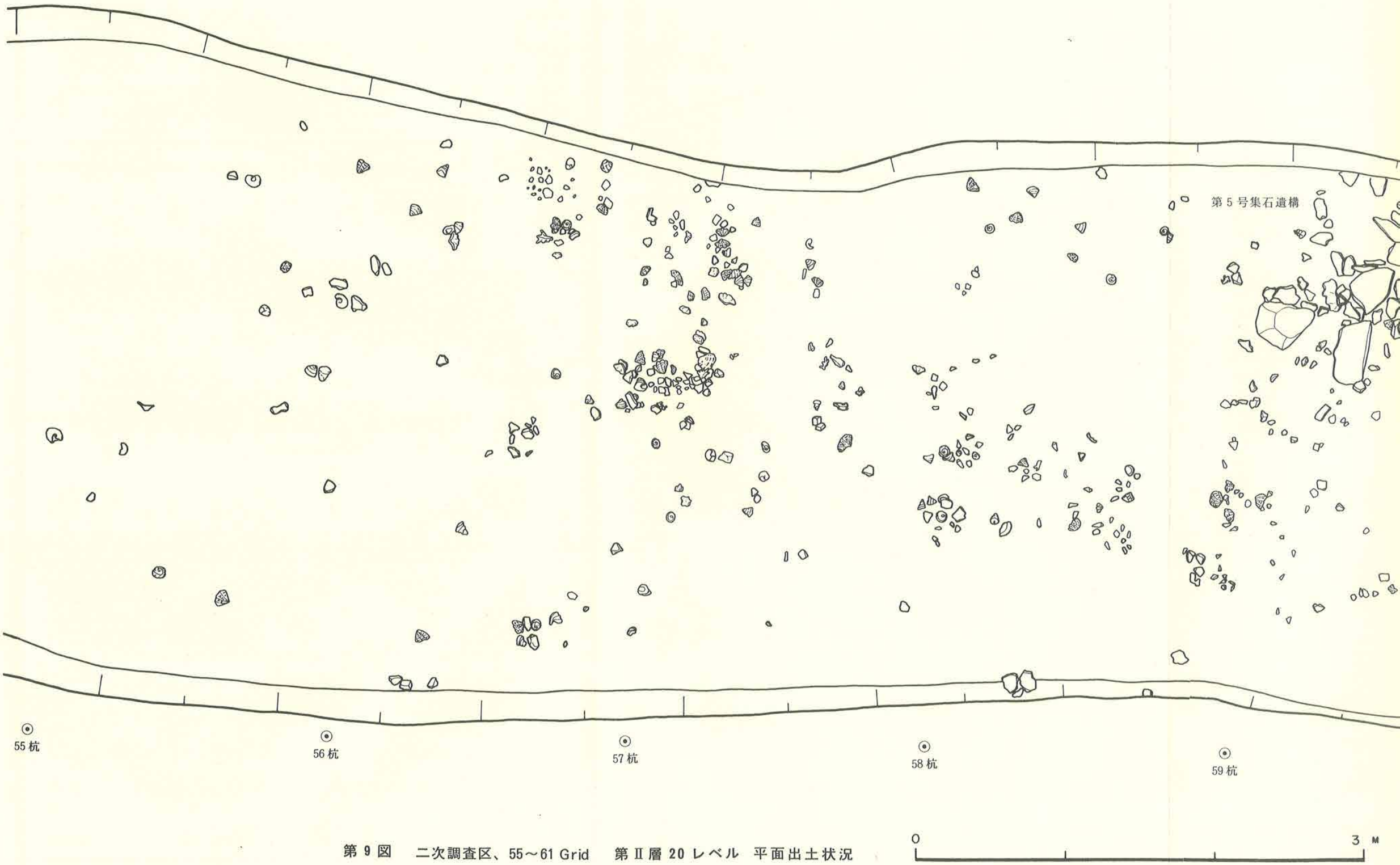
二次調査区59グリットの第Ⅲ層上部にみられた集石で、やや平盤な大形の黒色片岩（40 cm台）や小礫が図の様に比較的集中するかたちで出土したが、土器、貝殻も周辺に散在し、本遺構のみ集中はみられず、また土壙はみられなかった。礫は黒色に変化しているが、ススの剥離した礫は赤褐色をおび、加熱を受けたものであった。周辺から出土する土器は伊波式土器である。

その他の集石　第4図

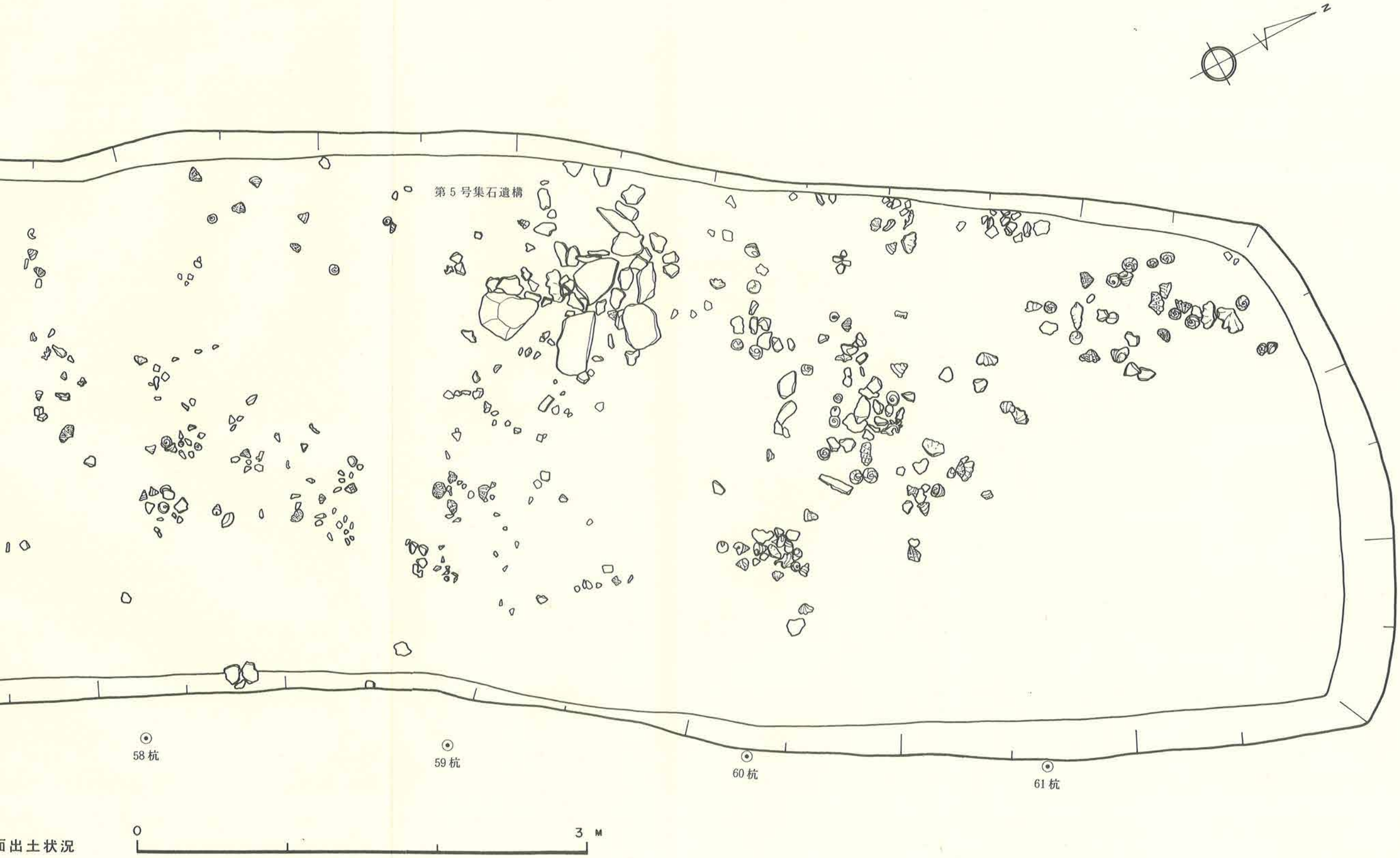
これまでみた様な明確な集石ではないが、礫が多く散在し、しかも貝殻や土器等が多く黒色砂が堆積してみられる部分が第4図①、②、③の3カ所にも認められ、何ら土壙が検出されなかったが、遺構の遺棄され後に破壊の可能性をもつものである。①、②は第Ⅲ層中の検出、③は第Ⅱ層の検出で一部立石も認められた。

第1号集石炉　第10図右　第11図右

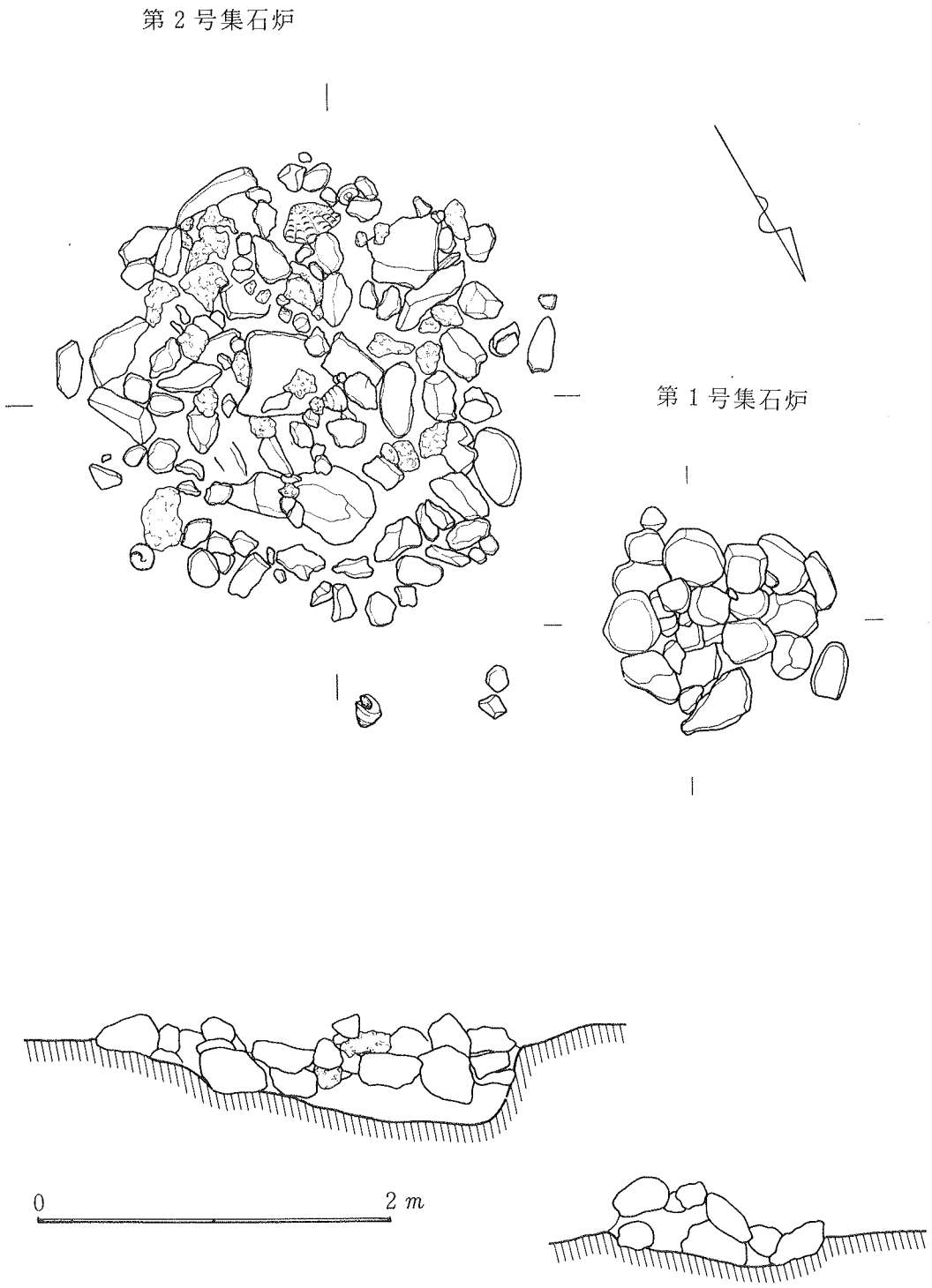
二次調査区58グリットの第Ⅲ層基部に検出された。集石は1.3 m × 1.2 mの略円形の範囲に積み上げる様になされている。礫は20～30 cm台の丸いものでそれぞれが接するようにありすき間は少ない。黒色砂層が本遺構を被覆



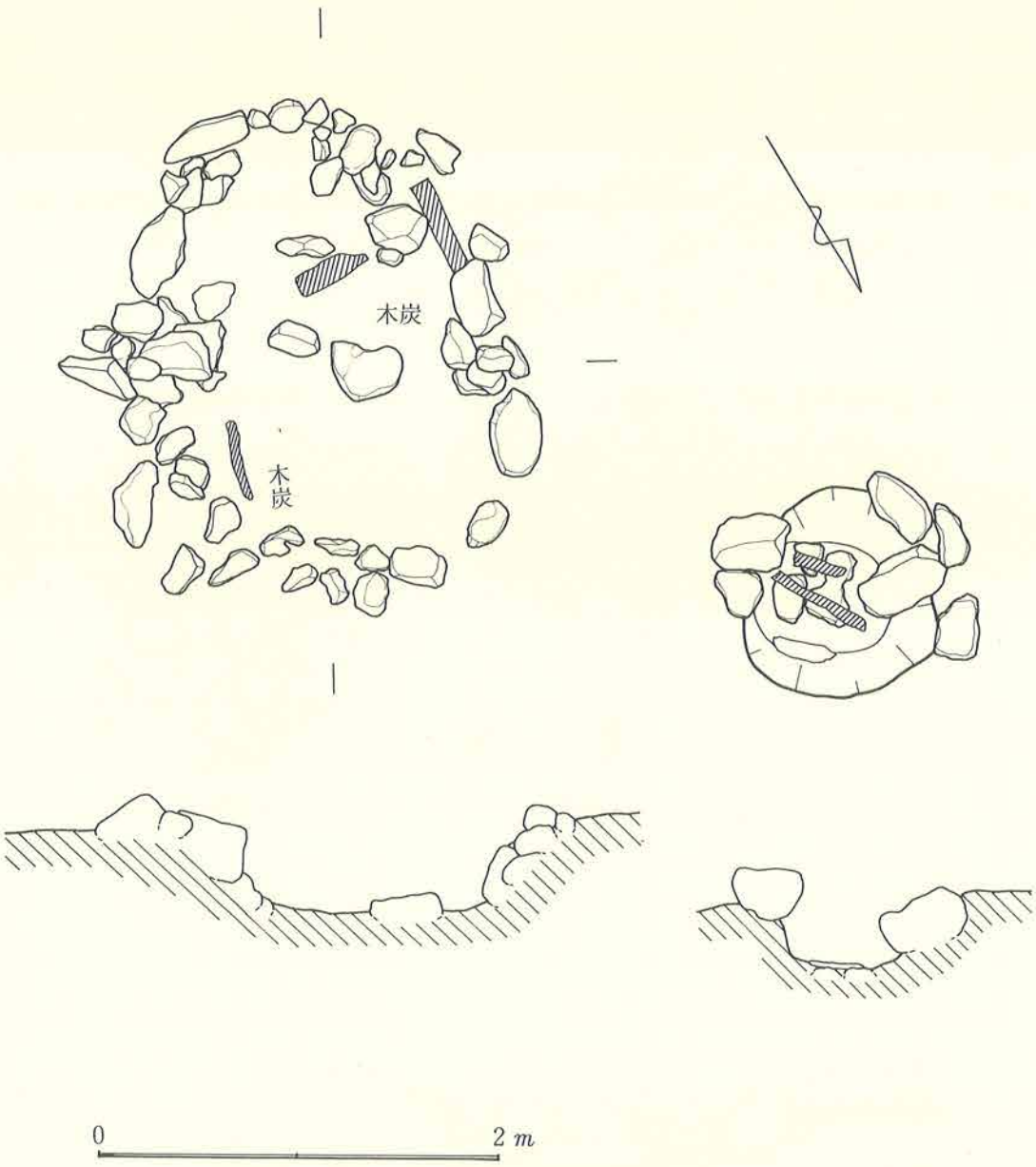

第9図　二次調査区、55～61 Grid　第Ⅱ層20レベル　平面出土状況




面出土状況




第10図　第１・２号集石炉集石の状況




第11図　第１・２号集石炉内部状況

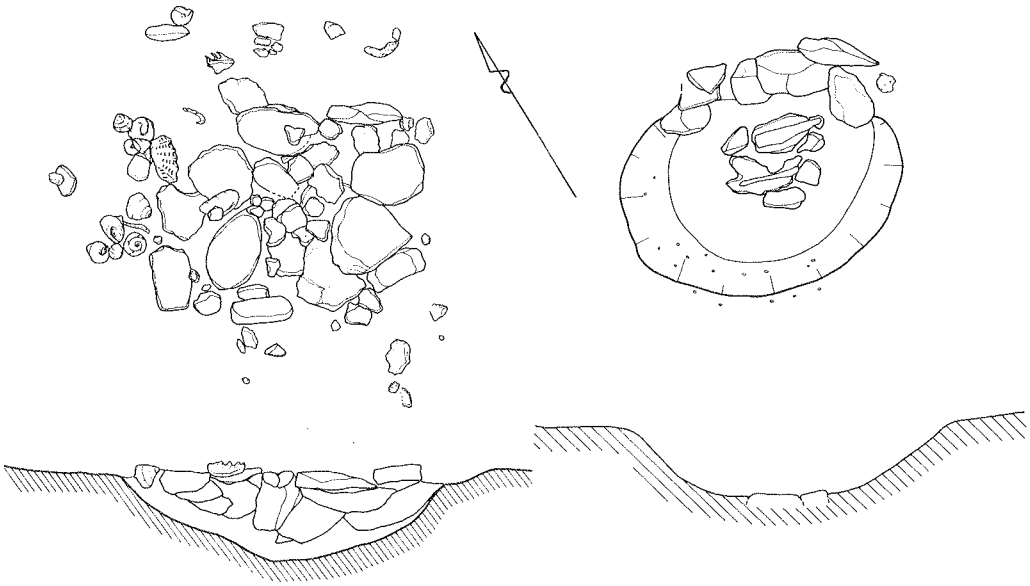
していた。礫の取りはずし後、土壙を形成していることが明らかになった。土壙は径 1.05 m、深さ 35 cmのもので内部には礫以外に黒色砂が充満していて、貝殻及び土器は 1 点も認められなかった。土壙内基底部には平盤な礫が敷かれ、その上に元形を残した炭化物（炭化した木片）3 本検出することが出来た長軸はほぼ平行し南北方向にある。遺構外周辺で得られる土器はすべて伊波式土器でこの期に構築されたものと考えられる。

第 2 号集石炉　第 10 図左　　第 11 図左

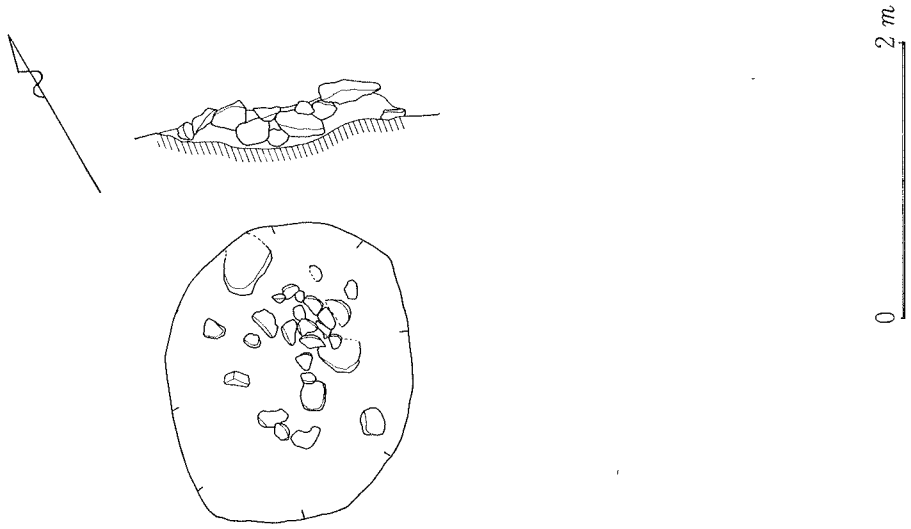
二次調査区 57 グリットの第Ⅲ層基部に検出。集石の規模は約 2.6 m × 2.8 mである。本遺構上面は 1 号集石炉と異なり平坦になり、礫も 50 cm台の黒色片岩のものから 10 cm台のもの、又サンゴ礫、ビーチロック等があり、形状も角礫、亜角礫と多様である。礫以外には貝殻類（サラサバティ、メンガイ、シャコガイ）が多く認められた。第 1 号集石炉とは 70 cm の距離にありほぼ接している。土壙内において、礫は互に接する様にあり、自然遺物、人工遺物は発見されなかった。礫間を埋めるものは黒色砂で発掘調査員の手がススで真黒になるほど炭化物が充満している。土壙の大きさは 1.0 m × 0.7mの略楕円形、深さ 24 cm と深い。土壙内基底部にて炭化物（木片）が 4 点発見された。その軸は東西のものと南北の軸にそうものがある。礫は赤褐色を呈しいずれも、もろくなっている。

第 3 号集石炉　第12図

二次調査区 56 グリットの第Ⅲ層基部に構築されるもので、遺構上面は先述の 1 号、2 号炉と同レベルである。2 号炉の南側に 40 m程離れて存在する。遺構上面は直径 1.50 m の黒色砂層が円状にあり、その中央部に径 1.1 m の範囲に礫が集中する。礫は平盤な 30 cm台のものから小礫のものからなり、なかにはサンゴ礫も混在している。礫質はそのほとんどが黒色片岩からなる。大形礫はいずれも水平位置。遺構上面にあっては、貝殻、軽石、土器等が多く認められる、貝種はサラサバティ、シャコガイ、チョウセンサザエ、クモガイ、アマオブネガイ等が見うけられた。土器は伊波式土器である。土壙は下部中央に移行するにつれ黒色砂自体がさらに黒味を強くし、炭化物も肉眼で認めるほどに大きくなっている。土壙内には灰色をした砂も認められ固着している。灰層である。遺物は皆無に近く、わずかにサラバティ、チョ



第12図　第3号集石炉（左）、上部平面と断面、（右）完掘平面とその断面




第13図　第4号集石炉

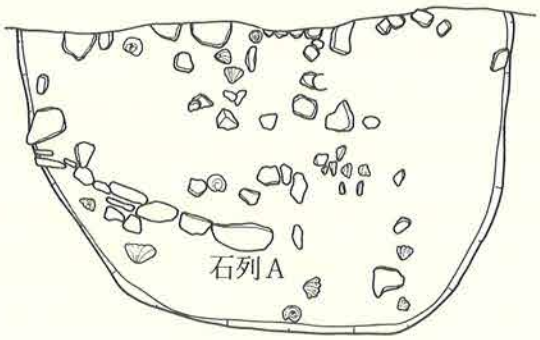
ウセンサザエの殻片が2点みられたのみ、これらは黒灰色をおびていた。土壙内の礫はきわめてもろく、とくに大形礫等は少々の敲打で、剥離ないし半砕してしまう。礫の表面は土壙内の黒色砂のため黒色を呈すが、礫中央は赤色～赤褐色をおびる。土壙内での礫の堆積は折り重なる様にあり、発掘においても上部から順にとり剥ぐようになされた。したがって礫間のすき間は密である。土壙最下部において偏平礫の直上部に炭化物2点を検出した。長軸は東西方向に平行して置かれている。

第4号集石炉　第13図

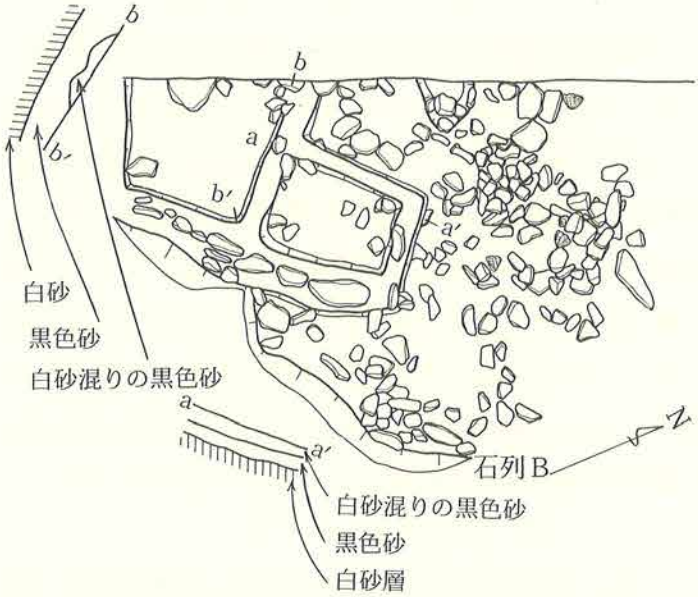
二次調査区54グリットの第Ⅲ層基部より検出された。第1、2、3号集石炉よりレベル的には低いが、これは第Ⅲ層面が南側に傾斜しているためである。平面観は1.1 m × 90 cmの楕円形を呈した黒色砂層で、特に中央部に集中して礫が認められ、形態的に3号に類似する。礫は黒色片岩の20 cm台のものが数点ある他は小形の角礫からなり、前述の炉同様に密に堆積している。他に黒色砂が充満するが土壙自体は浅く、基底部には確認される様な大形の炭化物はみられなかった。また、土壙内から人工遺物及び貝殻等は検出されていない、土壙以外の周辺グリットから伊波式土器が多く得られ、同レベルであることからもこの期に属するものとみられる。

石敷集石遺構　第14図

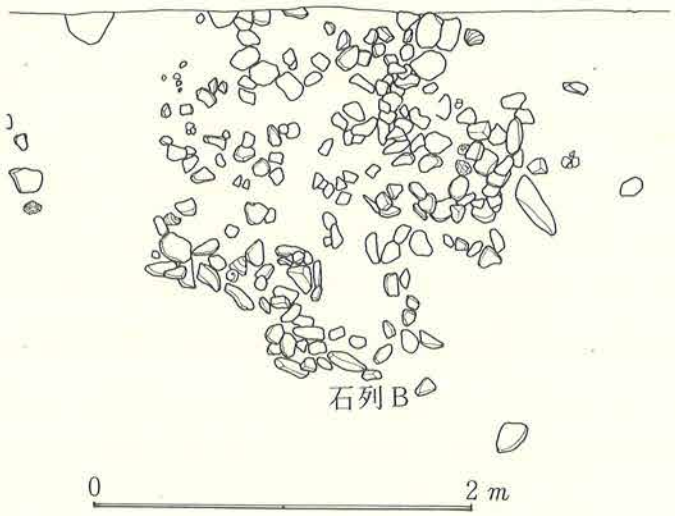
一次調査区Dトレンチ74、75グリットの第Ⅲ層下部に構築されたもので、遺構の一部は国道敷内に入っている。発掘当初、基盤の白砂面に礫及び自然遺物を多量に混ずる黒色砂層が楕円状に露呈したもので、この面から石列が1列、頭部のみを現わしていた。そのため石列内部を四分割し、掘り下げると同時に他の辺の石列の確認を行なった。結果、石列内は黒色砂層が堆積する浅い土壙をなし、当初の石列Aを東辺とするならば、南辺、北辺にあたる石列は確認されなかった。黒色砂層北側下部には10～20 cm台の扁平礫を2～3枚重ねる様に東西5.0 m×南北5.0 mに敷つめ、さらに東側に立石を施した遺構であることを知り（石列B）、重複した遺構であることを確認した。本遺構にも北辺部において立石は認められない、この立石は30 cm台の大形のもので石敷のものとはことなっている。石質は黒色片岩が主体を占め、他に砂岩系の丸石（河原石）がみられる。遺構の切り合いは上部が立石をもった土壙で下




遺構上部の露出状況
（上部遺構A）




重複した上、下部の遺構
（上部A、下部B）




下部遺構の平面状況
（石敷集石遺構）

第14図　重複する遺構

部が石敷遺構である。石敷礫の特徴として同サイズのものが多く、礫上面は磨耗し風化面を有している。裏面は自然の角礫面をなし比較的新鮮であった。遺構を被覆する砂層は黒色砂層で遺構面では炭化物（スス）が多量にみられ遺構西側では粘性の灰色砂が確認された。貝殻は多く石敷礫の間や直下まで混入していた。石敷レベルで出土した貝は、シャコガイ、チョウセンサザエ、ニシキウズガイ、ホラガイ、アマオブネ、陸産マイマイ等で特にサラサバティは表面の保持が悪くボロボロの状態であった。このレベルで得られた土器は伊波式土器、嘉徳Ⅱ式土器であった。

石敷遺構下は褐色～赤褐色をおびた砂層がナベ底状に広がる。砂質は粗いが遺構外周辺の砂に比べ固くしまっている。遺構中央下に位置する箇所から赤褐色をおびた焼砂が40㎝の円形、（厚6㎝）であらわれた。ナベ底状にある当該層にはマイマイ、アマオブネ等の小形貝が多量に認められ、又細かい炭化物が点々と混在してみられる。人工遺物は、わずかに嘉徳Ⅰ式土器片が検出された。

### 小　結

遺構は、集石炉(4)、土壙集石遺構(5)、石敷集石遺構(1)の3種、計9遺構を確認することができた。いずれも下部文化層の基底部に残されたもので、沖縄貝塚時代前期に属するものである。

集石炉としたものは、形態上、土壙内に大きな炭化木を残しその上に焼石が積み重なるものを称している。これらは土壙内から人工品、及びきわだった貝殻の検出がみられないことからいわゆる石焼集石炉で、その輻射熱を利用する調理施設であることが考られた。いずれも伊波期に属するものである。

土壙集石遺構は前述の遺構の様な積み重ねはなく、大小の角礫が混在し、また土器片、貝殻、獣魚骨類が黒色砂と混入しているものである。土壙壁はもろく一定の形を有していない。当遺構はその出土状況から、前記の集石炉が使用され、その後に土壙が破壊され遺棄された遺構として推測される。土壙内からは伊波式土器とはじめとして、嘉徳Ⅰ式土器、面縄東洞式土器、仲泊式土器等が得られている。

石敷集石遺構としたものは、一部を現国道下に入るものであるが、二基重複す

る遺構であり上部のものが前述の土壙集石遺構の様相を定するもので、一列の石列を残している。又下部も同様に一辺の石列を残し基部に石敷をなすもので、説明の使宜上、下部遺構の名称を上げたものである。上下遺構内からはいずれも炭化物が充満しその出土状況から炉の可能性が高いものであるがただ下部遺構については、立石及石敷の状況から住居址の可能性もまだ残しており、類例をまって再検討されよう。

地炉の報告例は、南部文化圏、奄美諸島地域にもあり広く分布する調理施設の形態であるがここ伊武部貝塚では、小範囲の発掘であったが集中する様に発見され、また上位、中位の包含層中の多くの礫群の存在や、現国道又周辺地の未調査地を考慮すると、さらに実数は増加するものと思われ、明確な住居地の発見はなかったがある程度の集団もしくは長期間の築営によってなされたものと考えられる。

なお、遺構及びそれを残した伊武部貝塚人の様相については、土器の整理をまって再考したい。

# 第 Ⅶ 章　出土遺物

本発掘調査で得られた出土遺物は人工遺物、自然遺物に分けられる。まず人工遺物遺物について記述する。

**A）　人工遺物**

石器、貝製品、土器ほか骨製品も少量得られた。以下、各項目について説明する。

イ．骨　製　品

イノシシの牙製腕輪

猪の牙を素材とし、端部に孔を施した製品で、4点得られている。第15図3は猪の左側牙で他同図1・2・4は左側牙が使されている。すべて二次調査区で検出された。

| 挿図番号 | 図版番号 | 出土地区と層序 | 特　　徴 | 重量(g) | 法量(cm) |
|---|---|---|---|---|---|
| 第15図3 | 図版14の上 | 二次調査区 59 Grid Ⅱ層70－80 | 牙先端部に穿孔がみられるが破損。一方向から穿ったものである。基部は欠損。 | 6 | 残　存 長さ　6.4 |
| 第15図2 | 〃 | 二次調査区 59 Grid Ⅱ層70－80 | 牙先端部に穿孔。一方向からのもので孔径2.6～5.4 mm。基部は欠損。上記資料と共伴 | 7 | 残　存 長さ 6.57 |
| 第15図1 | 〃 | 二次調査区 54 Grid Ⅱ層80－90 | 両端部を欠失。エナメル質のみられない内側面から穿孔。貫通はせず、空洞の髄までである。孔径2 mm。 | 5 | 残　存 長さ 6.83 |
| 第15図4 | 〃 | 二次調査区 53 Grid | 基部のみを残存するもので、端部は丸く平扁状に研磨し、一方向からの穿孔がなされている。孔径3.7 mm。 | 4 | 残　存 長さ 4.64 |

a　骨　製　輪　（図版14の上）

第15図5は環状に加工成形された骨製輪の欠損品である。一端部に孔が穿たれている。表裏側面に研磨の痕跡を残しているが、風化のため器面保持が悪く、髄の多孔面が露出している。厚さ1.1 cm、幅1.8 cm、残存重量7 g。

第１次調査地区

| 層序＼器種 | 貝刃 | 螺蓋製貝斧 | シャコ貝製掻器 | スイジガイ製利器 | 二枚貝有孔貝製品 | ホラガイ製容器 | 貝皿 | 貝匙 | 巻貝製有孔品（実用品） | 貝輪 カサガイ製品 | 貝輪 メンガイ製品 | 貝輪 シャコガイ製品 | 貝輪 ゴホウラ製品 | 貝輪 サラサバテイ製品 | 符状有孔貝製品 | 小形巻貝製玉(1) | 巻貝製有孔品(2) | その他 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第Ⅰ層・表土 | | 1 | | 5 | 10 | 1 | 1 | 1 | 1 | | 3 | | 3 | | 2 | 1 | 1 | 2 |
| 第Ⅱ層 | | 2 | 1 | | 12 | | 1 | 1 | 1 | | | | 4 | | | | | |
| 第Ⅲ層 | | | | 1 | 3 | | | | | | 2 | | 2 | | | | | 1 |
| 第Ⅳ層 | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | |
| 第Ⅴ層 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第1号土壙集石 | | | | | | | | | 1 | | 1 | | | | | | | |
| 石敷集石遺構 | | | | | | | | 1 | | 1 | | | | | | | | |
| 計 | 0 | 3 | 1 | 6 | 25 | 1 | 2 | 3 | 3 | 1 | 7 | 0 | 9 | 0 | 2 | 1 | 1 | 3 |

第２次調査地区

| 序位＼器種 | | 貝刃 | 螺蓋製貝斧 | シャコ貝製掻器 | スイジガイ製利器 | 二枚貝有孔貝製品 | ホラガイ製容器 | 貝皿 | 貝匙 | 巻貝製有孔品（実用品） | 貝輪 カサガイ製品 | 貝輪 メンガイ製品 | 貝輪 シャコガイ製品 | 貝輪 ゴホウラ製品 | 貝輪 サラサバテイ製品 | 符状有孔貝製品 | 小形巻貝製玉(1) | 巻貝製有孔品(2) | その他 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第Ⅰ層・表土 | | | | 1 | 1 | 17 | 1 | 6 | 2 | 1 | | | | 1 | | | | | |
| 第Ⅱ層 | 0 − 10 | | | | | 23 | | | | | | | | 1 | | | 2 | 1 | |
| | 10 − 20 | 2 | | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | | | |
| | 20 − 30 | | | | | | 1 | | 1 | | | | | | 1 | | | | 1 |
| | 30 − 40 | 1 | | | | 6 | | | | | 1 | 1 | | 4 | | | | | |
| | 40 − 50 | 2 | 1 | | | 4 | | | | | | | | 2 | | 1 | | | |
| | 50 − 60 | | | | | | | 1 | | | 1 | | | | | | | | |
| | 60 − 70 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 70 − 80 | 1 | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| | 80 − 90 | 2 | | | 1 | 1 | | | 1 | | | | 1 | | | | | | 1 |
| | 90 − 110 | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | | 8 | 1 | 1 | 3 | 52 | 3 | 7 | 4 | 1 | 2 | 1 | 1 | 8 | 1 | 1 | 2 | 1 | 2 |

そ　の　他

髄のしまった長管骨に、鋭利な刃ものとみられるキズが存在する資料である。骨面はなめらかでやや光沢をもっている。一次調査地区　Dトレンチ Ⅱ層。その他管状の一部の欠片が得られている。細片のため全形は不明。

ロ．貝　製　品

総数167点の貝製品が得られた。これらは実用品と装飾品に大別されるが、他に用途不明のものもある。以下、実用品から順に紹介していく。

a　貝　　刃

二次調査地区から一定の範囲で計8点出土をみた。貝種はいずれもシレナシジミからなり大きさはほぼ一定している。

| | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区と層 | 貝　種 | 殻長<br>(cm) | 殻高<br>(cm) | 特　　徴 | 重量<br>(g) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 第15図7<br>図版14左 | 二次調査区<br>42 − 44 Grid<br>第Ⅱ層 | シレナシジミ | 5.8 | 6.2 | 殻上面腐食のため凹凸面が存す。<br>刃縁は中央部に存する。 | 21 |
| 2 | 図版14右 | 二次調査区<br>68 Grid<br>第Ⅱ層撹乱部 | 〃 | 5.9 | 4.9 | 器面の保持は比較的良し。<br>刃縁は中央部から右縁に附す。 | 18 |
| 3 | 図版14右 | 二次調査区<br>51 ～ 61 Grid<br>第Ⅱ層　40 cm | 〃 | 5.2 | 4.7 | 刃縁は全縁に附される。<br>刃縁の剝離は細かい。 | 11 |
| 4 | 第15図8<br>図版14右 | 二次調査区<br>51 ～ 61 Grid<br>第Ⅱ層　40 cm | 〃 | 7.2 | 6.4 | 刃縁は中央部から右縁にかたよる。 | 30 |
| 5 | 図版14左 | 二次調査区<br>51 ～ 53 Grid<br>第Ⅱ層　90 cm | 〃 | 6.6 | 6.2 | 細かい刃縁が全周におよぶが風化のため摩耗している。 | 21 |
| 6 | 図版14右 | 二次調査区<br>51 Grid<br>第Ⅱ層 90 − 110 cm | 〃 | 7.8 | 6.7 | 殻頂部腐食が進む。<br>刃縁は全縁にあるがとくに左縁にふかく附す。 | 32 |
| 7 | 図版14左 | 二次調査区<br>56 − 57 Grid<br>第Ⅱ層　70 cm | 〃 | 6.8 | 6.4 | 剝離の大きい刃縁で全縁にあるが、風化し腐耗している。 | 28 |
| 8 | 図版14右 | 二次調査区<br>59 ～ 61 Grid<br>第Ⅱ層　30 cm | 〃 | 5.7 | 5.1 | 刃縁は細かく、全縁にある。とくに中央部は磨耗している。 | 14 |

b　螺蓋製貝斧

夜光貝の蓋を素材としたもので、広範囲の調査ではあるがわずかに4点出土しているのみである。刃縁部を保存するもの2点、大きく欠損するもの2点からなる。

| | 挿図番号<br>図版番号 | 出　土　地 | たて<br>(cm) | よこ<br>(cm) | 事　　項 | 重量<br>(g) |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 第16図1<br>図版15の上 | 一次調査区<br>Bトレンチ<br>第Ⅱ層 撹乱部 | 6.8 | 6.0 | 刃縁は刃部中央にみられるが、器は半截して欠損している。火熱を受けている。 | 105 |
| 2 | 第16図2<br>図版15の上 | 一次調査区<br>Dトレンチ<br>第Ⅰ層 | 7.2 | 6.7 | 頂部のみを残し、全周大きく破損している。 | 62 |
| 3 | 図版15の上 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>第Ⅱ層 | 7.3 | 8.0 | 剝離した刃縁は中央部から右縁に附される。 | 148 |
| 4 | 第16図3<br>図版15の上 | 二次調査区<br>60 Grid<br>第Ⅱ層　50 cm | 7.4 | 8.1 | 刃縁は右縁の一部のみに存する器面の保持は良好。 | 172 |

c　シャコガイ製掻器

シャコガイの腹縁部を直線的に打割整形後、磨研を加え、刃としたものである。ただ附刃は徹底はされずやや粗面を呈する。成形は背面側から研磨してあるため内側に向き、片刃的にみられる。全体観が内湾した刃部形態をなすため掻器的な機能がうかがわれ仮称した。

| | 挿図番号<br>図版番号 | 出　土　地 | たて<br>(cm) | よこ<br>(cm) | 事　　項 | 重量<br>(g) |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 第16図4<br>図版15の下 | 一次調査区<br>Cトレンチ<br>第Ⅱ層 | 3.6 | 6.8 | 横軸の両端は打割により折られている腹面は風化している。 | 22 |
| 2 | 第16図5<br>図版15の下 | 二次調査区<br>67 Grid<br>第Ⅰ層 | 3.7 | 5.4 | 〃 | 18 |

d　スイジガイ製利器

スイジガイの突起の一端に附刃した製品である。明確に刃部を残すもの2点で、他は刃つぶれ、また欠折のため体層部のみを残すもの7点の計9点を得ている。刃部形状は平刃をなすものと、ポイントをなすものが確認される。

| | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区<br>と層序 | 管状突起の保存状況<br>1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 刃部の形状 | 体部に存する孔<br>孔の法量、たてよこ | 各部の法量(cm)<br>a | b | c | d | e | 重量<br>(g) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 第17図1<br>図版16 | Ⅱ次調査区<br>53～54 Grid<br>Ⅱ層 110 cm | ▲ | ▲ | △ | △ | △ | △ | ①ポイント<br>②ポイント | 無孔 | –<br>①4.3<br>②3.7 | 8.1 | 4.7 | ①14.3<br>②14.1 | | 265 | ①刃部表面は中央に稜がつくられる二面研ぎで一方の裏面は一面研ぎを施したポイント。又、②二番突起も欠損はしているが一部上面の研ぎが認められる。上面は剥雄している。 |
| 2 | 同図2<br>〃 | Ⅱ次調査区<br>90Grid<br>Ⅰ層 | – | × | ▲ | —— | | | 平刃 | – | 1.0 | 7.8 | —— | | | 64 | 貝そのものは風化が進行したものである。刃部は表裏面からなされている。 |
| 3 | 同図3<br>〃 | Ⅱ次調査区<br>51～53Grid<br>Ⅱ層80－90cm | ▲ | × | × | × | ○ | × | 風化のため不明<br>(欠損) | 無孔 | – | 3.2 | 8.7 | 5.0 | 13.9 | 380 | 1番突起は欠損し刃部を残さないが、その欠損面は刃部形状をそのまま留めて、破損面が風化している。背面部は打ち割られて軸内部を露呈している。 |
| 4 | 同図4<br>〃 | Ⅰ次調査区<br>表採 | ▲ | × | × | × | ○ | ○ | 風化のため不明<br>(欠損) | 無孔 | – | 3.6 | 8.9 | 5.3 | 15.1 | 380 | 器面風化が著るしく白色化している。<br>1番突起は打裂の欠損状況を呈し、研磨の根跡を残さないが、やや刃部の研状を留めている。 |
| 5 | 同図5<br>図版17 | Ⅰ次調査区<br>Eトレンチ<br>表土 | ▲ | × | × | △ | ○ | ○ | 風化磨滅のため不明 | 円形<br>2.1×2.9 cm | – | 2.6 | – | 4.6 | 12.0 | 124 | 上記同様の1番突起の残存状況を残し全面に風化と腐食が認められ、背面部は割れて存在しない。 |
| 6 | 同図6<br>〃 | Ⅰ次調査区<br>Eトレンチ<br>表土 | 欠落 | | | | | | – | 楕円形<br>2.7×2.0 cm | – | | | | | 180 | 2、3突起の根元をわずかに残す以外、すべて欠落し、また背面部も損した製品である。孔部上縁～左上縁に風化のため磨滅 |

| | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区<br>と 層 序 | 管状突起の保存状況<br>1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 刃部の<br>形 状 | 体部に存する孔<br>孔の法量、たてよこ | 各部の法量(cm)<br>a | b | c | d | e | 重 量<br>(g) | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7 | 同図7<br>〃 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>表　土 | 欠　落 | | | | | | － | たて長の楕円形<br>3.4×2.0 cm | － | | | | | 140 | 突起及び背面部を全て欠落した資料孔部上縁側風化が観察される。 |
| 8 | 同図8<br>〃 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>表　土 | ——○—— | | | | | | － | よこ楕円形<br>2.0×2.6 cm | － | | | | | 124 | 4番突起をのこすのみで、背面部から欠損した資料、水腐を受け器面は乳白色状を呈しなめらかである。 |
| 9 | 同図9<br>〃 | 一次調査区<br>Cトレンチ<br>Ⅲ層20－30 | － | × | △ | △ | ○ | ○ | － | 楕 円 形<br>2.9×2.5 cm | —— | | 5.0 | | 15.4 | 390 | 1番突起を含めた外磨部欠損、器面は風化が著るしく、白くなる。器面の保持が悪い。 |

※ 凡　例　　▲ 附刃加工突起　　○ 保　存　　△ 半欠損　　× 全欠損

計測カ所は大原貝塚報告書記載の貝製品の項を参考にした。

e　二枚貝有孔貝製品

二枚貝の背面部に孔を穿った資料で一次調査で27点、二次調査で51点の計78点を得ている。貝種はシャコガイ（14個）、ザルボウ（23個）、メンガイ（27個）、カワラガイ（6個）、リュウキュウマスオガイ（個）、その他（5個）からなる。以下、観察表で記述する。

二枚貝製有孔貝製品

| | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区と層序 | 貝　種 | 貝の法量(mm) | | 孔　(mm) | | 重量(g) | 孔の状況 | | | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 殻高 | 殻長 | 縦 | 横 | | 形　状 | 位　置 | 穿　孔 | |
| 1 | 第18図1<br>図版18の1 | 一次　Bトレンチ<br>Ⅱ　層 | メンガイ（右） | 37.7 | 47.7 | 9.1 | 10.6 | 7.8 | 略円形 | 殻頂部 | 外面に裂面がみられる | 全面水磨を受ける |
| 2 | 図版18の2 | 一次　Cトレンチ<br>Ⅱ　層 | 〃　〃 | 71.2 | 63.5 | 12.4 | 14.3 | 27.9 | 円　形 | 殻頂部<br>中央 | 打裂面は外面 | 孔部磨耗 |
| 3 | 第18図3<br>図版18の3 | 一次　Dトレンチ<br>表　土 | 〃　〃 | 42.9 | 39.3 | 15.6 | 17.9 | 4.3 | 円　形 | 殻頂部 | 打裂面は外面に残る | 孔部磨耗 |
| 4 | 第18図3<br>図版18の4 | 一次　Eトレンチ<br>Ⅰ　層 | 〃　〃 | 57.3 | 51.2 | 30.8 | 21.9 | 20.4 | 楕円形 | 殻上面<br>中央 | 打裂面は内面に残る | |
| 5 | 図版20の77 | 一次　Fトレンチ<br>Ⅰ　層 | 〃　〃 | 58.0 | 57.2 | 14.1 | 12.0 | 39.6 | 隅丸三角形 | 殻上面<br>中左より | 打裂面は外面に残る | |
| 6 | 第18図4<br>図版18の5 | 二次　42－44 Grid<br>表　土 | 〃　〃 | 53.2 | 51.3 | 13.1 | 15.5 | 33.5 | 隅丸三角形 | 殻上面<br>中上より | 打裂面は外面に残る | 腹縁部破れる |
| 7 | 第18図5<br>図版18の7 | 二次　40－49 Grid<br>Ⅰ　層 | 〃　〃 | 55.6 | 55.0 | 15.2 | 15.7 | 20.0 | 略方形 | 殻上面<br>中上 | － | 孔部は器面が薄い。腐食（？） |
| 8 | 第18図6<br>図版18の7 | 二次　40－49 Grid<br>Ⅰ　層 | 〃　〃 | 43.3 | 48.4 | 16.6 | 11.3 | 9.6 | □状孔形 | 殻上面<br>中上より | 打裂面は外面 | |
| 9 | 図版18の8 | 二次　40－49 Grid<br>Ⅰ　層 | 〃　（左） | 62.5 | 55.2 | 23.5 | 22.6 | 20.8 | 楕円形 | 殻頂部 | 〃 | 孔部風化 |
| 10 | 第18図7<br>図版18の9 | 二次　42－44 Grid<br>Ⅱ　層 | 〃　（右） | 48.3 | 42.4 | 10.9 | 12.5 | 14.2 | 楕円形 | 殻頂部 | 打裂面は外面 | |
| 11 | 第18図9<br>図版18の11 | 二次　42－44 Grid<br>Ⅱ　層 | 〃　（？） | (56.4) | 59.7 | － | 15.7 | 19.4 | 円　形 | 殻頂部 | 〃 | 殻頂部欠損 |

| | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区と層序 | 貝　種 | 貝の法量(mm) | | 孔　(mm) | | 重量(g) | 孔の状況 | | | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 殻高 | 殻長 | 縦 | 横 | | 形　状 | 位　置 | 穿　孔 | |
| 12 | 第18図8<br>図版18の10 | 二次 42－44 Grid<br>Ⅱ　層　0－10 | メンガイ（？） | (44.0) | 43.8 | － | 20.2 | 8.0 | － | 殻頂側 | 打裂は外面に存す | 殻頂部欠損 |
| 13 | 第18図10<br>図版18の12 | 二次 42－44 Grid<br>Ⅱ　層　0－10 | 〃　（右） | 71.9 | 62.8 | 17.0 | 17.6 | 37.5 | 略円形 | 殻頂部 | 〃 | 全面に水磨を受ける。 |
| 14 | 図版18の13 | 二次 41－49 Grid<br>Ⅱ　層　落ち込み | 〃　〃 | 64.9 | 60.0 | 10.8 | 9.7 | 23.9 | □状孔形 | 殻頂部右より | 打裂面は外面 | |
| 15 | 図版18の14 | 二次 52－54 Grid<br>Ⅱ　層　30－40 | 〃　（？） | 61.2 | － | － | － | 25.8 | － | 殻頂部 | 打裂面は外面 | 殻頂部近くを欠損 |
| 16 | 第18図11<br>図版18の15 | 二次 59－61 Grid<br>Ⅰ　層 | 〃　（？） | 49.4 | 46.5 | － | 19.5 | 10.3 | － | － | 打裂面は外面 | 孔部は水磨を受ける |
| 17 | 第18図12<br>図版18の17 | 二次 57－59 Grid<br>Ⅱ　層　30－40 | 〃　（右） | 70.6 | 58.8 | 27.9 | 19.8 | 26.9 | 楕円形 | 殻頂部中央 | 打裂面は外面 | 孔部磨耗 |
| 18 | 図版18の17 | 二次 51－61 Grid<br>Ⅱ　層　30－40 | 〃　〃 | 51.8 | 53.7 | 20.9 | 29.7 | 13.0 | 略方形 | 殻上面 | | 孔比較的大きい |
| 19 | 第18図13<br>図版18の18 | 二次 51－54 Grid<br>Ⅱ　層　30－40 | 〃　〃 | 70.6 | 74.4 | 29.5 | 29.1 | 55.8 | 円　形 | 殻上面中央 | 打裂面は内側に認める | 孔部磨耗 |
| 20 | 第18図14<br>図版18の19 | 二次 54－58 Grid<br>Ⅱ　層　40－50 | 〃　〃 | 63.0 | 74.4 | 18.3 | 16.8 | 40.5 | 円　形 | 殻頂部 | 打裂面は外面に認める | 孔部磨耗 |
| 21 | 第18図15<br>図版18の20 | 二次 54－58 Grid<br>Ⅱ　層　40－50 | 〃　〃 | (42.3) | 41.6 | 19.3 | － | 6.3 | 〃 | 〃 | 打裂面は外面 | 殻頂部欠損 |
| 22 | 図版18の21 | 二次 52－55 Grid<br>Ⅱ　層　80－90 | 〃　〃 | 60.0 | 55.7 | 14.9 | 10.5 | 16.6 | 隅丸三角形 | 殻上面中下より | 打裂面は内側に残る | |
| 23 | 第18図16<br>図版18の22 | 二次 50－58 Grid<br>Ⅰ　層 | 〃　〃 | 62.0 | 64.1 | 25.9 | － | 20.4 | 楕円形 | 殻上面中央 | 裂部は外 | 殻頂部欠損 |

| | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区と層序 | 貝　種 | 貝の法量(mm) | | 孔　(mm) | | 重量(g) | 孔の状況 | | | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 殻高 | 殻長 | 縦 | 横 | | 形　状 | 位　置 | 穿　孔 | |
| 24 | 図版18の23 | 一次　試掘穴<br>Ⅱ　層　撹　乱 | メンガイ（右） | 39.0 | 30.6 | 6.1 | 6.5 | 3.5 | 円　形 | 殻　頂 | － | 小　孔 |
| 25 | 図版18の24 | 二次　100 Grid<br>撹乱層 | 〃　〃 | 62.7 | 49.9 | 19.7 | 18.5 | 19.2 | 円　形 | 殻頂部 | 裂部は外面 | 孔部磨孔 |
| 26 | 図版18の25 | 二次 59－61Grid<br>Ⅱ　層 30－40 | 〃　〃 | 67.3 | 68.4 | 7.7 | 6.2 | 41.5 | 方　形 | 殻上面<br>中　央 | 裂面は外 | 平行する裂面 |
| 27 | 図版18の26 | 二次 57－61 Grid<br>Ⅱ　層 30－40 | 〃　〃 | 48.0 | 67.6 | 12.7 | 11.2 | 38.7 | 方　形 | 殻上面<br>中上より | 裂部は外面 | 孔部磨耗 |
| 28 | 図版18の27 | 二次 57－61 Grid<br>Ⅱ　層 40－50 | リュウキュウ<br>ザルボウ（左） | 47.8 | 61.4 | 22.4 | 34.3 | 33.0 | 楕円形 | 殻頂部 | 裂面は外面 | 風化が著るしく<br>白色化 |
| 29 | 図版18の28 | 二次 44－45 Grid<br>Ⅰ　層 | 〃　〃 | 49.1 | 74.0 | 12.8 | 11.6 | 57.3 | 楕円形 | 〃 | 〃 | |
| 30 | 第19図1<br>図版18の29 | 一次　Bトレンチ<br>Ⅰ　層 | 〃　〃 | 39.0 | 52.0 | 6.7 | 8.2 | 13.7 | 円　形 | 殻頂部 | 裂面は外面 | 全面水磨 |
| 31 | 第19図2<br>図版18の30 | 一次　Cトレンチ<br>Ⅲ　層 20－30 | 〃　〃 | 45.0 | 70.0 | 11.5 | 24.3 | 30.2 | 楕円形 | 殻頂部 | 〃 | 〃 |
| 32 | 第19図3<br>図版18の31 | 一次<br>表　採 | 〃　（右） | 43.3 | 61.1 | 9.8 | 11.5 | 25.1 | | | | |
| 33 | 図版18の32 | 一次<br>表　採 | 〃　〃 | 42.7 | 68.6 | 11.2 | 12.7 | 23.1 | | | | |
| 34 | 第19図8<br>図版18の33 | 一次<br>Ⅱ　層　撹　乱 | 〃　〃 | 48.3 | 68.8 | 8.9 | 8.6 | 40.6 | | | | |

| | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区と層序 | 貝　種 | 貝の法量(mm) | | 孔　(mm) | | 重量(g) | 孔の状況 | | | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 殻高 | 殻長 | 縦 | 横 | | 形　状 | 位　置 | 穿　孔 | |
| 35 | 図版18の34 | 一次　Eトレチン<br>Ⅱ　層　撹　乱 | リュウキュウ<br>ザルボウ（右） | 36.0 | 57.5 | 23.2 | 31.2 | 17.4 | 楕円形 | 頂頭部を<br>大きくする | 裂面は外側 | 大形孔 |
| 36 | 第19図5<br>図版18の35 | 一次<br>Ⅱ　層　撹　乱 | 〃　〃 | 44.5 | 70.4 | 10.6 | 11.3 | 33.8 | | | | 水磨を受けている |
| 37 | 第19図6<br>図版18の36 | 一次　Eトレチン<br>Ⅱ　層　撹　乱 | 〃　〃 | 39.6 | 67.0 | 12.3 | 19.6 | 36.4 | 楕円形 | 殻頂部 | 裂面は外面 | |
| 38 | 第19図7<br>図版18の37 | 一次　Dトレンチ<br>Ⅲ　層 | 〃　（左） | 57.3 | 74.1 | 15.7 | 12.3 | 56.8 | 円　形 | 殻上部<br>頂部近く | 裂面は外側 | |
| 39 | 第19の9<br>図版19の52 | 二次　44－45 Grid<br>Ⅰ　層 | シャコガイ | 69.9 | 73.4 | 33.1 | 37.8 | 53.0 | 円　形 | 殻上面 | 裂面は外面より | 大形孔で孔部、外縁は腐耗している |
| 40 | 第19図10<br>図版19の53 | 二次　40－49 Grid<br>Ⅰ　層 | 〃　（左） | 56.8 | 89.9 | 13.5 | 20.1 | 44.1 | 楕円形 | 殻上面中<br>右上より | 裂面は外面 | |
| 41 | 図版19の54 | 二次　42－44 Grid<br>Ⅰ　層 | 〃　〃 | 47.1 | 70.7 | 10.1 | 11.6 | 25.3 | 〃 | 〃 | 〃 | 小　孔 |
| 42 | 第19図11<br>図版19の55 | 二次　52－54 Grid<br>Ⅰ　層 | 〃　（右） | 74.6 | 101.1 | 40.8 | 56.2 | 91.9 | 楕円形 | 殻上面 | 裂面は外面 | 大形粗孔打面は |
| 43 | 図版19の56 | 二次　92－98 Grid<br>Ⅱ　層　撹乱部 | 〃　〃 | 50.0 | 70.8 | 7.7 | 12.2 | 27.7 | 〃 | 殻上面<br>左上より | 〃 | 全面水磨 |
| 44 | 図版19の57 | 二次　82－85 Grid<br>Ⅱ　層 | 〃　〃 | 42.2 | 64.6 | 11.9 | 11.0 | 23.1 | 粗　孔 | 殻上面中<br>左上より | 裂面は外 | 粗　孔 |
| 45 | 図版19の58 | 二次　66 Grid<br>Ⅱ　層 | 〃　（左） | 71.3 | 101.5 | 23.1 | 31.2 | 103.9 | 円　形 | 殻上面中<br>右上より | 裂面は外面 | 腹縁の一端欠折 |
| 46 | 図版19の59 | 一次　Bトレチン<br>Ⅱ　層 | 〃　（右） | 29.7 | 46.9 | 10.8 | 15.2 | 8.2 | 円　形 | 殻上面中<br>央上より | 裂面は外面 | 全面に水磨 |

| | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区と層序 | 貝　種 | 貝の法量(mm) | | 孔　(mm) | | 重量<br>(g) | 孔の状況 | | | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 殻高 | 殻長 | 縦 | 横 | | 形　状 | 位　置 | 穿　孔 | |
| 47 | 第19図12<br>図版19の60 | 一次　Cトレンチ<br>Ⅱ　層 | シャコガイ(右) | 46.9 | 78.9 | 14.7 | 12.6 | 23.3 | 円　形 | 殻上面<br>中央 | 裂面は外面に認める | |
| 48 | 第19図13<br>図版19の61 | 一次　Cトレンチ<br>Ⅲ　層 | 〃　(左) | 76.2 | 118.6 | 25.9 | 30.5 | 63.3 | 不定形 | 殻上面 | 裂面は外面に認める | 上面は風化が著るしくもろい |
| 49 | 第20図1<br>図版19の38 | 一次　Dトレンチ<br>Ⅰ　層 | 〃　〃 | 6.5 | 11.4 | 1.9 | 2.0 | 14.3 | 方　形 | 殻上面<br>中央 | 〃 | 外縁水磨 |
| 50 | 第20図2<br>図版19の39 | 一次　Dトレンチ<br>Ⅰ　層 | 〃　(右) | 3.1 | 6.2 | — | 2.0 | 31.0 | 楕　円 | 殻頂部 | 裂面は外面に残る | 殻頂部欠損 |
| 51 | 第20図3<br>図版19の40 | 一次　Eトレンチ<br>表　土 | 〃　〃 | 61.3 | 93 | 8.8 | 17.6 | 57.7 | 楕　円 | 殻上面 | 裂面は外面 | 腹面の一端を欠損 |
| 52 | 第20図4<br>図版19の41 | 二次　42－44 Grid<br>Ⅰ　層 | 〃　(左) | 62.4 | 88.1 | 17.9 | 22.1 | 56.5 | 円　形 | 殻上面<br>中上より | 〃 | 腹縁水磨を受ける |
| 53 | 図版19の42 | 二次　50－60 Grid<br>Ⅱ　層 | カワラガイ(右) | 28.8 | 26.8 | 5.2 | 7.5 | 3.3 | 楕円形 | 殻上面<br>中央 | 裂面は外 | |
| 54 | 第20図5<br>図版19の43 | 一次　Cトレンチ<br>Ⅱ　層 | ソメフゲダリ<br>(?) | 23.2 | 19.6 | 3.5 | 5.9 | 2.7 | 楕円形 | 殻頂部 | 裂面は外面 | 全面に風化 |
| 55 | 第20図7<br>図版19の44 | 一次　Cトレンチ<br>Ⅱ　層 | ヌノメガイ(右) | 50.4 | 50.2 | 30.6 | 19.9 | 13.0 | 楕円形 | 殻上面 | 裂面は外面 | |
| 56 | 図版19の45 | 二次　42 Grid<br>Ⅱ　層 | リュウキュウ<br>マオス　(左) | 35.5 | 51.2 | 8.7 | 8.6 | 6.4 | 円　形 | 殻上面<br>中左上 | 裂面外 | |
| 57 | 図版19の46 | 二次　68 Grid<br>Ⅱ　層 | 〃　(右) | 78.3 | 66.3 | 12.0 | 12.8 | 18.1 | | | | |

| | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区と層序 | 貝　種 | 貝の法量(mm) | | 孔　(mm) | | 重量(g) | 孔の状況 | | | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 殻高 | 殻長 | 縦 | 横 | | 形　状 | 位　置 | 穿　孔 | |
| 58 | 第20図8<br>図版19の48 | 一次　Bトレンチ<br>Ⅱ　層 | カワラガイ（左） | 55.4 | 49.0 | 2.0 | 2.0 | 22.8 | 円　形 | 殻頂部 | 裂面は外 | |
| 59 | 第20図6<br>図版19の48 | 一次　Cトレンチ<br>Ⅱ　層 | 不明貝 | 30.5 | 24.5 | 3.0 | 5.0 | 3 | 円　形 | 殻頂部 | 〃 | 強い水磨を受ける |
| 60 | 図版19の49 | 二次　100 Grid<br>Ⅰ　層 | 不明貝 | 30.5 | 31.0 | 6.5 | 5.5 | 5 | 円　形 | 殻頂部 | 裂面は外 | 器面風化著るしい |
| 61 | 図版19の50 | 二次　100 Grid<br>表　採 | 〃 | 35.5 | 41.0 | 5.0 | 5.0 | 9 | 〃 | 〃 | 〃 | 外縁一部欠損 |
| 62 | 第20図9<br>図版19の51 | 二次　58～60 Grid<br>Ⅱ　層　40－50 | ザルボウ（左） | 47.5 | 69.5 | 27.0 | 31.0 | 14 | 〃 | 〃 | 〃 | 口径比較的大きい |
| 63 | 第20図10<br>図版20の62 | 二次　5～12 Grid<br>Ⅱ　層 | メンガイ（右） | 53.1 | 50.9 | 5.5 | 5.1 | 15.2 | 円　形 | 殻頂部 | － | 器厚は薄い<br>全面水磨 |
| 64 | 第20図11<br>図版20の63 | 〃 | リュウキュウ<br>ザルボウ（右） | 40.6 | 60.3 | 14.4 | 17.1 | 22.7 | 円　形 | 〃 | 裂面は外側 | 〃 |
| 65 | 第20図12<br>図版20の64 | 〃 | 〃　〃 | 37.3 | 49.4 | 9.6 | 13.5 | 9.6 | | | 〃 | 全面に強い<br>水磨を受ける |
| 66 | 第20図13<br>図版20の65 | 〃 | 〃　〃 | 32.4 | 49.6 | 11.9 | 15.9 | 10.9 | | | 〃 | 〃 |
| 67 | 第20図14<br>図版20の66 | 〃 | 〃　〃 | 34.9 | 47.7 | 11.4 | 9.1 | 9.8 | | | 〃 | 〃 |
| 68 | 第21図1<br>図版20の67 | 〃 | 〃　〃 | 35.7 | 53.8 | 12.1 | 12.9 | 14.8 | | | 〃 | 〃 |
| 69 | 第21図2<br>図版20の68 | 〃 | 〃　（左） | 40.4 | 54.6 | 10.7 | 12.0 | 16.4 | | | 〃 | 〃 |

| | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区と層序 | 貝　種 | 貝の法量(mm) | | 孔(mm) | | 重量(g) | 孔の状況 | | | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 殻高 | 殻長 | 縦 | 横 | | 形　状 | 位　置 | 穿　孔 | |
| 70 | 第21図3<br>図版20の69 | 二次 5－12 Grid<br>Ⅱ　層 | リュウキュウ<br>ザルボウ（右） | 45.5 | 48.7 | 11.4 | 12.9 | 10.4 | － | 殻頂部 | | 全面水磨を受ける |
| 71 | 第21図4<br>図版20の70 | 〃 | 〃　（右） | － | 66.0 | － | － | 22.4 | － | 殻頂部 | | 全面水磨<br>乳白色、破損 |
| 72 | 第21図5<br>図版20の71 | 〃 | 〃　（左） | 43.4 | 71.1 | 12.9 | 20.9 | 35.1 | 楕　円 | 殻頂部 | 裂面は外側 | 全面水磨<br>孔部風化 |
| 73 | 第21図6<br>図版20の72 | 〃 | 〃　（右） | 30.1 | 54.9 | 12.4 | 13.2 | 13.6 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 74 | 第21図7<br>図版20の73 | 〃 | 〃　〃 | 32.2 | 44.2 | 6.3 | 7.7 | 7.7 | 円　形 | 殻頂部 | 裂面は外 | 〃 |
| 75 | 第21図8<br>図版20の74 | 〃 | カワラガイ | 53.7 | 47.4 | － | － | 14.9 | 円　形 | 殻頂部 | 裂面は外 | 腹縁水磨<br>小孔である |
| 76 | 第21図9<br>図版20の75 | 〃 | 〃 | 39.3 | 39.8 | － | － | 9.1 | 円　形 | 殻頂部 | 裂面は外 | 腹縁欠損<br>全面水磨 |
| 77 | 第21図10<br>図版20の76 | 二次 45－47 Grid<br>Ⅰ　層 | シロノハキン<br>チャク | 7.8 | 6.6 | 1.1 | 1.3 | － | 円　形 | 殻背部 | 裂面は外 | 熱田原貝塚に類似資料がある |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |

f　巻貝製有孔品

いまだ適当な名称がないため本項でまとめて称したもので、チョウセンサザエ、イトマキボウ、タカラガイにいずれも粗孔を穿つものである。重量、形状及び孔の状況から錘的要素がみられる。第16図6は体層部に1.5×2.3㎜の粗孔が穿たれている。孔部から殻口が貫通してみられる。孔上縁は風化が認られる。殻高7.1㎝、重量78㌘、二次調査区50～54 Grid 第Ⅰ層。第16図7、8も上記同様の体層の位置に粗孔がみられる。殻口も若干打割整形がなされている。前者の孔径1.6×1.5㎝、重量145㌘、一次調査区、表採。後者は孔径2.9×1.7㎝、重量80㌘、一次調査区Cトレンチ、第Ⅱ層。第16図10は大形のタカラガイに対応する孔があげられている。孔は長軸の一端側による位置にある。自然貝の斑点がみられるが器面風化は著るしく白色化している。左孔径1.3×1.6㎝、重量78㌘、一次調査区Dトレンチ1号土壙集石遺構。第16図9も同様のタカラガイを素材とするものであるが殻上面側のみである。一孔残されている。径1.0×1.3㎝、重量20㌘、表採。

g　ホラガイ製容器

大小、大きさが異なるホラガイ製品で3点が同形態のものであるが、内部の殻軸がみられない製品1点からなる。

| 挿図番号 | 殻高(㎝) | 殻径(㎝) | 重量(㌘) | 容量(cc) | 出土地区<br>層　位 | 事　項 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 第22図1 | 20 | たて10×よこ7.3 | 450 | 280cc | 一次調査区<br>Fトレンチ<br>表　土 | 比較的貝厚のあるボウシュウボラを素材とし、殻口部分の体層部に孔を穿った製品。孔は丁寧に成形され、円形をなす。その縁部は磨耗がみられる。殻口部の裏側面にあたる体層の突起はつぶれ、やゝ磨滅していて底面に置く場合は安定する。殻頂部は欠損。<br>口径3.7×3.5㎝ |
| 同図2 | 19.4 | よこ8.0×よこ4.1 | 133 | 130cc | 二次調査区<br>59－61 Grid<br>Ⅱ層20－30㎝ | 上記資料同様に殻口の体層部に粗孔を穿る。孔縁部は全縁に磨滅している。殻口の裏側の体層部は赤味を呈している。この面に3カ所、割れによる孔が認められる。<br>口径2.1×1.7㎝ |

| 挿図番号 | 殻高(cm) | 殻径(cm) | 重量(g) | 容量(cc) | 出土地区 層位 | 事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 第22図3 | 11.0 | たて5.6×よこ3.0 | 92 | 70cc | 二次調査区 66－68 Grid Ⅱ層 10－20 | 一見小形のホラガイを思わせるが、比較的貝厚があり、内面に元初の殻口に続く節が存在することより、ひとまわり大きいホラガイの殻を取りとった中央部の殻を素材としたものである。殻口は細かい敲打と研磨でなめらかになっている体層部には小孔が存在する。孔部から殻頂部にいたる体層面は腐食が進み、細かいアバタ面を形成する。口径1.5×1.2cm |
| 同図4 | 19.7 | たて8.5×よこ6.4 | 586 | 280cc | 二次調査区 40－49 Grid Ⅰ層 | 突起の多いテングガイの殻口体層部と前述と同じ様な孔を設けたもので、器体の大きさに比べ孔は1.0×1.2cmと小さい。殻口と逆の面にあたる体層面には突起が存在するが何ら加工痕は認められない。したがって平面地にあっては安定せず。口径1.2×1.1cm |

h　貝　皿

貝皿としたものは、その形状が皿に類似している形態的な分類からで、シャコガイ(4)、ゴホウラ(2)、テングガイ(1)を素材としたものがある。計7点得られている。

| 挿図番号 | 出土地区 層位 | たて(cm) | よこ(cm) | 重量(g) | 容量(cc) | 事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 第22図5 | 二次調査区 51－57 Grid 第Ⅱ層50－60cm | 12.6 | 20.0 | 800 | — | シャゴを素材とする。腹縁部は打割整形され水平に磨耗している。裏面は水磨を受け、平坦地に置くと水平に安定する。 |
| 同図6 | 二次調査区 100 Grid 表採 | 8.9 | 13.9 | 190 | — | 腹縁部は水磨を受け磨耗している。殻頂部は腐食し欠損している。 |
| 同図7 | 二次調査区 100 Grid 表土層 | 16.4 | 11.4 | 480 | — | シャコガイの腹縁は打割整により水平になされているが強い水磨を受けている。器面はやゝ光沢がみられる。 |
| 図版21右下 | 表採 | 4.9 | 7.0 | 20 | — | 全面磨耗していて白色化している。小形のシャコガイを素材とする。 |
| 同図8 | 二次調査区 70 Grid 表土 | 12.5 | 11.5 | 200 | — | ゴホウラの背面部を水平方向に割り取ったもので、割面は細な調整はみられないが、磨面を呈している。 |
| 同図9 | 二次調査区 73 Grid 第Ⅰ層 | 12.9 | 12.2 | 280 | — | 腹面部及びソデは取りさられ、割面は細かい敲打整形がなされ、磨耗している。器面は風化していて白色している。 |
| 同図10 | 二次調査区 51 Grid 第Ⅰ層 | 11.9 | 12.0 | 430 | — | 本資料も腹面及びソデが取りさられているが、腹面中央のら軸の整形は粗く、まだ基部を残している。縁部は磨耗のためなめらかになっている。 |
| 同図11 | 一次調査区 Bトレンチ 第Ⅱ層 | 9.0 | 8.4 | 126 | — | ゴホウラの背面部のみを残すものであるが、整形面は粗く放置されている。 |
| 同図12 | 表採 | | | 370 | — | テングガイを素材としたもので、腹面部を打ち欠きとりのぞいてある。外面の突起はそのままおかれ、なんら整形はなされていない。 |

i　貝　匙

匙は7点得られた。貝種はヤコウガイ、スイショウガイをもちいている。形態の精巧品はなくいずれも打割面が残されているものである。

| 挿図番号 | 出土地区 層位 | たて (cm) | よこ (cm) | 重量 (g) | 容量 (cc) | 事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 第23図 1 | 一次調査区 Bトレンチ 第Ⅱ層 | 8.2 | 4.9 | 3 | − | ヤコウガイの体層部を素材とする。形状は平面形が楕円形を呈する。整形面は細い研磨はみられない。 |
| 同図 2 | 一次調査区 Eトレンチ 撹乱 | 11.6 | 7.0 | 80 | − | 上記資料同様に楕円形状に打割により整形。細い研磨はなんら認められないが、やゝ磨耗面が存在する。 |
| 同図 3 | 二次調査区 59～61 Grid 第Ⅱ層20−30cm | 9.0 | 5.5 | 40 | − | 略楕円形に整形してある。打割面は磨耗面からなり砥磨は認められない。 |
| 同図 4 | 二次調査区 48～49 Grid 表土層 | 11.6 | 6.7 | 70 | − | やゝ長方形に近い整形をなし、終っている。打割面は風化している。 |
| 同図 5 | 一次調査区 石敷遺構 | 10.6 | 5.9 | 50 | − | 一応匙状を呈するものゝ整った形をみない。整形面は風化している。 |
| 同図 6 | 二次調査区 42～44 Grid 第Ⅰ層 | 8.7 | 4.0 | 32 | − | スイショウガイの腹面部を素材としたもので、ら軸がツマミ状に残る。全面水磨を受ける。 |
| 同図 7 | 二次調査区 50～54 Grid 第Ⅱ層 80−90 | 5.1 | 8.8 | 32 | − | スイショウガイの腹面を用いたものであるが、ほぼ偏平に近い全面水磨を受ける。 |

j　貝　輪

30点の発見があり、装飾品で最も多かった種である。素材の貝種ごとにみると、ベッコウガサガイ製品、二枚貝のメンガイ製品、シャコガイ製品、サラサバティ製品の5種からなる。

ベッコウガサガイ製貝輪

| 挿図番号 図版 | 出土地区 層位 | 外線径 縦×横 | 内孔径 縦×横 | 幅 (cm) | 重量 (g) | 観察 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 第23図8 図版23 | 一次Dトレンチ 敷石遺構内 | − | − | 0.5～0.8 | 2 | 表裏面より砥磨がなされているが、自然貝の凹凸面は消していない。破損品。細身である。 |
| 同図9 図版23 | 二次 57−61 Grid Ⅱ層 30−40cm | − | − | 0.6～1.3 | 8 | 欠損品、表裏面研磨がなされ、ほぼ完成品の成をもつものである。器面の手触は良好。 |
| 同図10 図版23 | 二次 57−58 Grid Ⅱ層 50～60 | − | − | 0.8 | 4 | 表裏面砥磨がなされ、その後孔部の研磨がなされている。器面には自然貝の凹凸はほとんど消されている。 |

メンガイ製貝輪

| 挿図番号<br>図　版 | 出土地区<br>層　位 | 外縁径<br>縦×横 | 内孔径<br>縦×横 | 幅<br>(cm) | 重量<br>(g) | 観　察 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 第24図1<br>図版23 | 一次Dトレンチ<br>Ⅰ　層 | 8.0×－ | 5.7×－ | 1.3～<br>2.7 | 20 | 欠損品。孔部に砥磨の痕跡を残す。丁寧な研磨により手触りはスムーズ色調は黄褐色を呈す。 |
| 同図2<br>図版23 | 一次Dトレンチ<br>第1号土壙集石遺構 | 7.2×－ | 4.6×－ | 1.1～<br>1.5 | 18 | 欠損品。打割による調整がなされ孔部は研磨がなされるが、丁寧にはいたっていない。外縁は綾を呈するほどに研磨がなされている。 |
| 同図3<br>図版23 | 一次Eトレンチ<br>Ⅰ　層 | － | － | 1.0～<br>1.3 | 8 | 欠損品。打割による整形のみで、研磨はみられず。 |
| 同図4<br>図版23 | 一次Eトレンチ<br>Ⅲ層　0－10 | － | － | 0.8～<br>1.9 | 8 | 欠損品。　〃 |
| 同図5<br>図版23 | 一次Eトレンチ<br>Ⅳ　層 | － | － | 1.6～<br>2.0 | 11 | 欠損品。研磨はみられず、打割調整段階のものである。 |
| 同図6<br>図版23 | 一次Eトレンチ<br>Ⅲ　層 | － | － | 1.2～<br>2.4 | 10 | 〃 |
| 同図7<br>図版23 | 一次Eトレンチ<br>Ⅰ　層 | 4.6×－ | 3.1×－ | 0.8～<br>1.1 | 6 | 〃 |
| 同図8<br>図版23 | 二次<br>57－59 Grid<br>Ⅱ層　30－40 | 6×4.5 | 6×2.2 | 1.0×<br>1.8 | 8 | 完全形。全面に風化を受けている。 |

ゴホウラ製貝輪

総数17点で、完成貝輪8点、未完成貝輪9点からなる。

| 挿図番号<br>図　版 | 出土地区<br>層　位 | 内外線<br>縦×横 | 内孔径<br>縦×横 | 幅<br>(cm) | 重量<br>(g) | 観　察 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 第24図10<br>10 | 一次調査区<br>Bトレンチ<br>Ⅱ　層 | － | － | 1.2～<br>1.4 | 8 | ら層部側のみを残し他欠落した資料。研磨は丁寧になされ環帯は全体に細造りである。素材はゴホウラで背面側を使用。 |
| 図版24の上 | 一次調査区<br>Cトレンチ<br>Ⅱ　層 | － | － | 1.0～<br>1.2 | 6 | 研磨のなされた完成品の欠損資料である。ゴホウラ貝の背面、突起側の残存である。 |
| 〃 9・12<br>図版24の上 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>Ⅲ　層 | － | － | 1.5 | 4 | 上記資料同様の研磨製品であるが破損の水溝端部側のものである。 |
| 〃　11<br>図版24の上 | 二次調査区<br>59グリット<br>Ⅱ層　40－50 | － | － | 1.1～<br>1.6 | 4 | 背面部利用の貝輪、突起側の残存。貝厚は薄い。 |

| 挿図番号<br>図　版 | 出土地区<br>層　位 | 内外線<br>縦×横 | 内孔径<br>縦×横 | 幅<br>(cm) | 重量<br>(g) | 観　察 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 第24図13<br>図版24の上 | 二次調査区<br>57－59グリット<br>Ⅱ層　30－40 | － | － | 1.0～<br>1.3 | 3 | 4と同じ部分の破損品。研磨良好。 |
| 第24図14<br>図版24の上 | 二次調査区<br>58グリット<br>Ⅱ層　40－50 | － | － | 1.0～<br>1.1 | 9 | 環帯の断面が楕円状に近いリング状の貝輪、欠損品、外唇部側の使用である。 |
| 図版24の上 | 一次調査区<br>表　採 | － | － | 1.4～<br>1.6 | 10 | 研磨のなされた完成品の資損資料。外唇部のもので一端に孔を穿つ。孔径3㎜ |
| 第25図1<br>図版24の上 | 二次調査区<br>Ⅱ層　30－40 | － | － | 1.7 | 7 | 研磨良好。外唇側の素材をうかがわしめる。 |
| 第25図2<br>図版24の下 | 二次調査区<br>Ⅱ層　30－40 | － | － | － | 146 | 6、7と同じく外唇部側を残した欠損資料。表裏面丁寧な研磨がなされる。 |
| 第25図3<br>図版24の下 | 一次調査区<br>Cトレンチ<br>Ⅱ　層 | － | － | 1.6～<br>2.1 | 20 | 未加工品。表裏面に研磨がなされ、孔部に敲打痕を残す。外唇部側の残存品。 |
| 第25図4<br>図版24の下 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>Ⅱ　層 | － | － | 2.6～<br>2.7 | 80 | 器面風化が著るしい外唇部側の背面貝輪、粗割整形で研磨はなされていない。 |
| 第25図5<br>図版24の下 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>Ⅰ　層 | 11.2×<br>－ | 5.7×－ | 3.2～<br>3.7 | 55 | 腹面部を採用したもので、粗割成形段階のものである。なお打割面は敲打調整によるものか、その面は比較的凹凸は少ない。 |
| 第25図6<br>図版24の下 | 一次調査区<br>Cトレンチ<br>Ⅰ　層 | － | － | 2.6×<br>3.6 | 72 | 突起部分を残した欠損品で、細かな研磨加工はいまだなされていない。 |
| 第25図7<br>図版24の下 | 二次調査区<br>66－68グリット<br>Ⅱ層　0－10 | 8.6×－ | 4.7×－ | 1.7～<br>2.1 | 30 | 腹面部を利用したもので、粗割り成形で終る。 |
| 第25図8<br>図版24の下 | 一次調査区<br>Bトレンチ<br>Ⅲ　層 | － | － | － | 245 | 自然貝の形を大きく残したもので、腹面部に径4.2×5.5㎝の粗孔。一方背面側からも径2.2×2.6㎝の孔を穿ち、内中のら輪はそのままに残されている。粗割りのもので研磨は認められない。 |
| 第25図9<br>図版24の下 | 二次調査区<br>51～61グリット<br>Ⅱ層　40㎝ | 10.4×<br>7.1 | 3.8×<br>2.8 | 2.8～<br>3.8 | 131 | 背面資料で貝厚の比較的薄いものを使用、細い環帯を意識したものであるが欠損。 |
| 第25図10<br>図版24の下 | 表　採 | － | － | 2.2～<br>3.2 | 50.5 | 背面資料。粗割りでまだ貝輪の全形は造くられない。腐食が進む。 |

シャコガイ製貝輪　第26図1

半輪状になった資料で、両端部にいずれも孔が穿がたれている。一方は明らか欠損し新鮮面を呈しているが、他方は、孔部破損面に研磨が認められる。また、この部分の両側には抉りが施されている。器面整形は丁寧でわずかにその素材として判断されるシャコガイの腹面の波文様が観察出来るほどである。器色は白色。幅1.5～2.0㎝、20㌘。二次調査区51～52 Grid 80～90㎝。

サラサバティ製貝輪　第26図2

サラサバティの殻口近くのら層を素材としたもので、打割整形後磨研使上をしたものである。一端部は欠損している。輪の厚さ8～13㎜、重量14㌘、二次調査区59～61グリット。第Ⅱ層30㎝。

k　符状貝製品

全体が符のごとく偏平を呈するものを便宜上この項に入れる。3点の出土である。

第26図3は長方形上に磨研加工した製品であるが一部は欠損している。残存するもう一方の端部には孔が穿たれ、また孔の存する両側には抉りが設けられている。表面にシャコガイ特有の背面部の波がみられ、研磨により完全に消しきっていない。幅2.3㎝、残存長5.5㎝、重量16㌘。二次調査区57～60 Grid Ⅱ層50㎝出土。

第26図4は製品の一部の欠落資料で、全容は不明。残存部には一孔の完全孔といまひとつ孔の中央から割れた計二孔が認められる。器面は手摺のため光沢を有する重量8㌘。一次調査区、Eトレンチ I 層。

同図5は素材に制約されたのが湾曲する貝をもちいたものである。多面的研磨がなされ、幾数の稜が存在する完品資料で無孔になっている。

l　小形巻貝製玉

リスガイ、アマオブネ等の小形の巻貝に殻そのままをつかいなんらかの孔を穿つことにより玉状に加工した資料。

第26図6、7は体素上面に0.8～1.2㎝の小孔を穿つもので、貝そのものは乳白色をおび光沢を一部有す。殻口の巻部に内部に貫通する自然孔がみられる。何らかの用に使用されたものであろう。前者は二次調査区、5～12 Grid、Ⅱ層出土。後者は二次調査区50 Grid Ⅱ層。

第26図8はリュウキュウアマオブネの体層部中心に、殻内部に貫通する小孔(径0.2㎝)を施したものである。ただ器面風化が進行し資料整理時に孔部分を欠

損した。殻内部は打ち割られ空洞状になる。一次調査区、Eトレンチ、表土。

m　巻貝製有孔品（第26図9、10）

本項に分類したものは、孔が比較的丁寧に加工成形され、貝そのものの形をそこなうことなく、二孔以上の同様な孔を有するもので、その穿孔は砥磨によるものと薬研彫りのごとく線彫になったものがある。いづれも小形貝が使用される。

第26図9はタガヤサンミナシの体系部に長軸線に平行するごとく、相対応する面に薬研彫りを行い孔を穿ったものである。まだその一孔に接する様に径0.5㎝の円孔が穿たれ横位の抉りで継いである。殻口部分も砥磨がなされ、この面を平地に置いた場合、もっとも安定する。二次調査区58～61 Grid第Ⅱ層。

### その他の資料

本項では、明確は名称があたへられず、また用途が不明なものを一括したもので類例をまって検討したい資料である。

第26図11はゴホウラの背面部の水溝部側に小粗孔を穿ったものである。その他の人為的加工痕として、背面頂部に小範囲の砥磨痕が認められ、また外唇部からソデ部分にまわるカ所が打割されている。螺腹部はなんら加工はみられない。なお貝そのものは貝厚が薄く、まだ幼貝である。背面小粗口径1.0×1.7㎝。一次調査区、Eトレンチ、表土層。

図版26の中は大形のシャコガイの腹面部を素材としたもので、幅4.9㎝、長15.1㎝の長方形状に打ち欠いて成形したものである。長軸の両端は当初の自然にある腹縁からなり水磨を受けている。短軸の両側は打割面をそのまま残し、なんら研磨及び整形の打痕はみられない。二次調査区　59～61 Grid 第Ⅱ層30㎝。

第27図1は大形ラクダガイの外唇部側を残すもので、背面に強い砥磨によって磨面を残す資料である。光沢がみられ、手触りもきわめてスムーズである。外周縁部は著しく風化を受け背面にある研磨の状況からみて、この風化は砥磨による以前からのものであることが考えられる。つまりラクダガイの破損した資料が元来の素材であったものとみられる。貝輪としては重量及び環状の痕跡がみられることからするとその可能性はなく、その他の貝製品の素材となるものであろうか。一次調査区、Dトレンチ、表土層。

図版27の左・右は夜光貝の殻口部の最も厚いところで、外観が斧状を呈する

ものである。打割面は匙打整形がなされ、特に長軸の一側線は研磨に近い平担面を有する。長軸の一方の縁端部は薄くなんら研磨はなされていない。左の縁部は弧状を描き、右はピック状に細くなるこれらは斧状の利器として判断されるのか、また他の製品の残品の残欠つまり夜光貝製匙の等の素材の残欠としておさえられるのか決めてを欠き、類例の発見をまって再検討したい。前者は長軸 13.9 ㎝、最大幅 6.4 ㎝、重量 290 ㌘。一次調査区、Eトレンチ、第Ⅲ層。後者は長軸 11.6 ㎝、最大幅 4.0 ㎝、重量 120 ㌘。二次調査区、52 ～ 55 Grid 第Ⅱ層 80 ～ 90 ㎝出土。

**小　結**

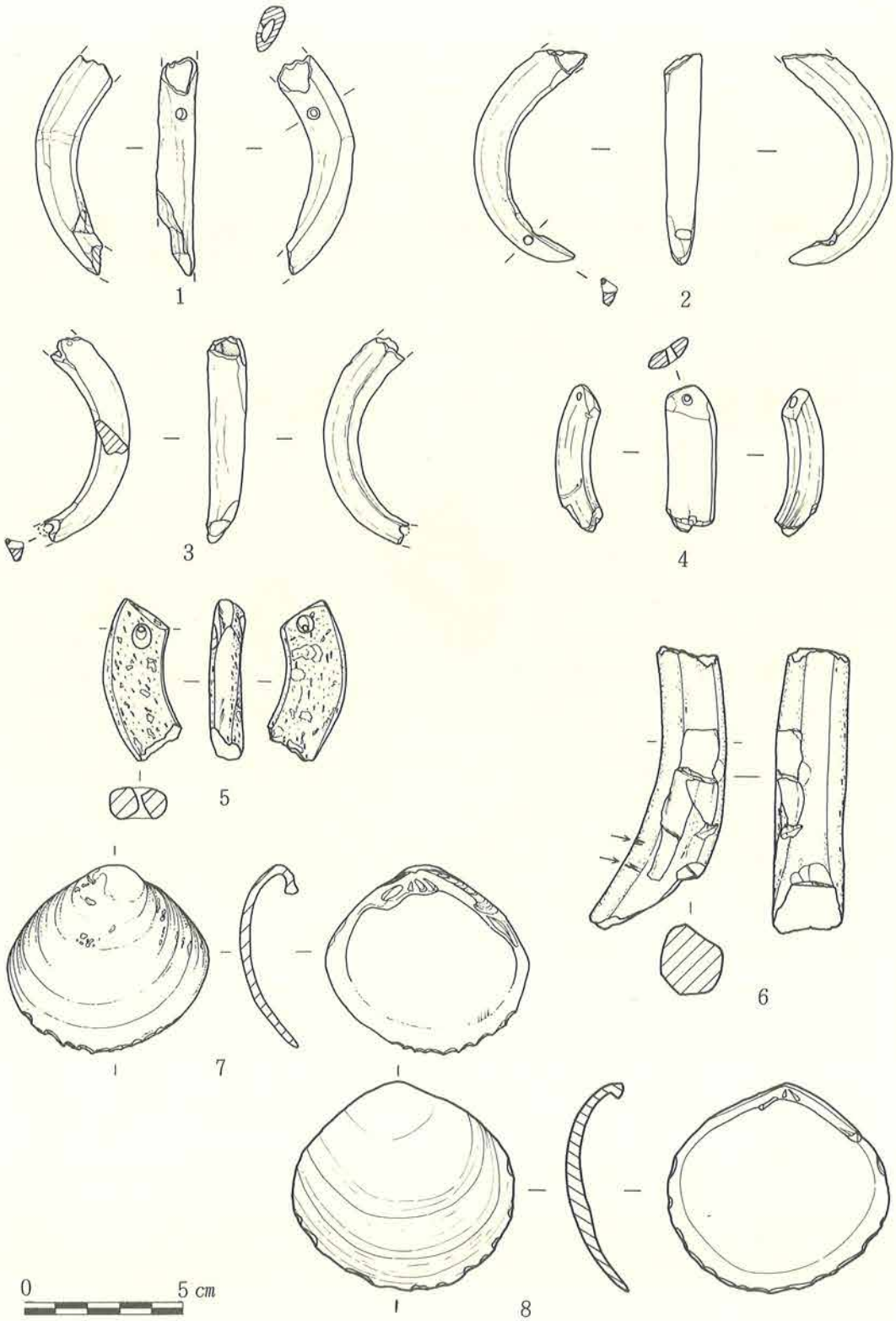
貝製品は比較的多く検出され、実用品と装飾品に大別された。前者の項に含めたものは貝刃、螺蓋製貝斧、シャコ貝製掻器、スイジガイ製利器、二枚貝製有孔品（貝錘）、ホラガイ製容器、貝皿、貝匙、巻貝製有孔品等の 9 種類、後者が貝製貝輪、符状有孔貝製品、小形巻貝製玉巻貝製有孔品等の 4 種からなる。

実用品は主として利器的機能を有するものと、容器的機能及び、生産具としての二枚貝製有孔品（貝錘）が上げられる。利器としてはその他に石斧が存在するが、ここ伊武部貝塚では微量であり貝製品がそれらに換うるもののようである。容器としては多くの土器が出土しているが、一方では貝製品も存在し調理施設としての地炉との関連で注目される。二枚貝製有孔品、巻貝製有孔品等は錘的機能がうかがわれ、伴出する魚骨類との具体的関連で検討がまたれる。一方装飾品では、貝輪が特徴的である。その貝種別でみるならば、メンガイ製品、シャコガイ製品、サラサバティ製品等で、層位的にはメンガイ製品、シャコガイ製品が古く、他は同時期に後続している。シャコガイ製品は半輪の有孔品で形態状、イノシシの牙製腕輪に共通するもので、初期的（伊波期）腕輪の一形態として注目される。符状貝製品とした第26図 4 はその形状がフライドラゴンの形状を示し、熱田原貝塚①等のものと類似している。巻貝製有孔品としたものも古式をおびた貝製品のひとつで、沖縄貝塚時代前期に一般的にみられ、装飾品の流行が認められる。その他の項としたものにも製作途中及び破損品もみられ今後の類例をまって検討させるものと思われる。

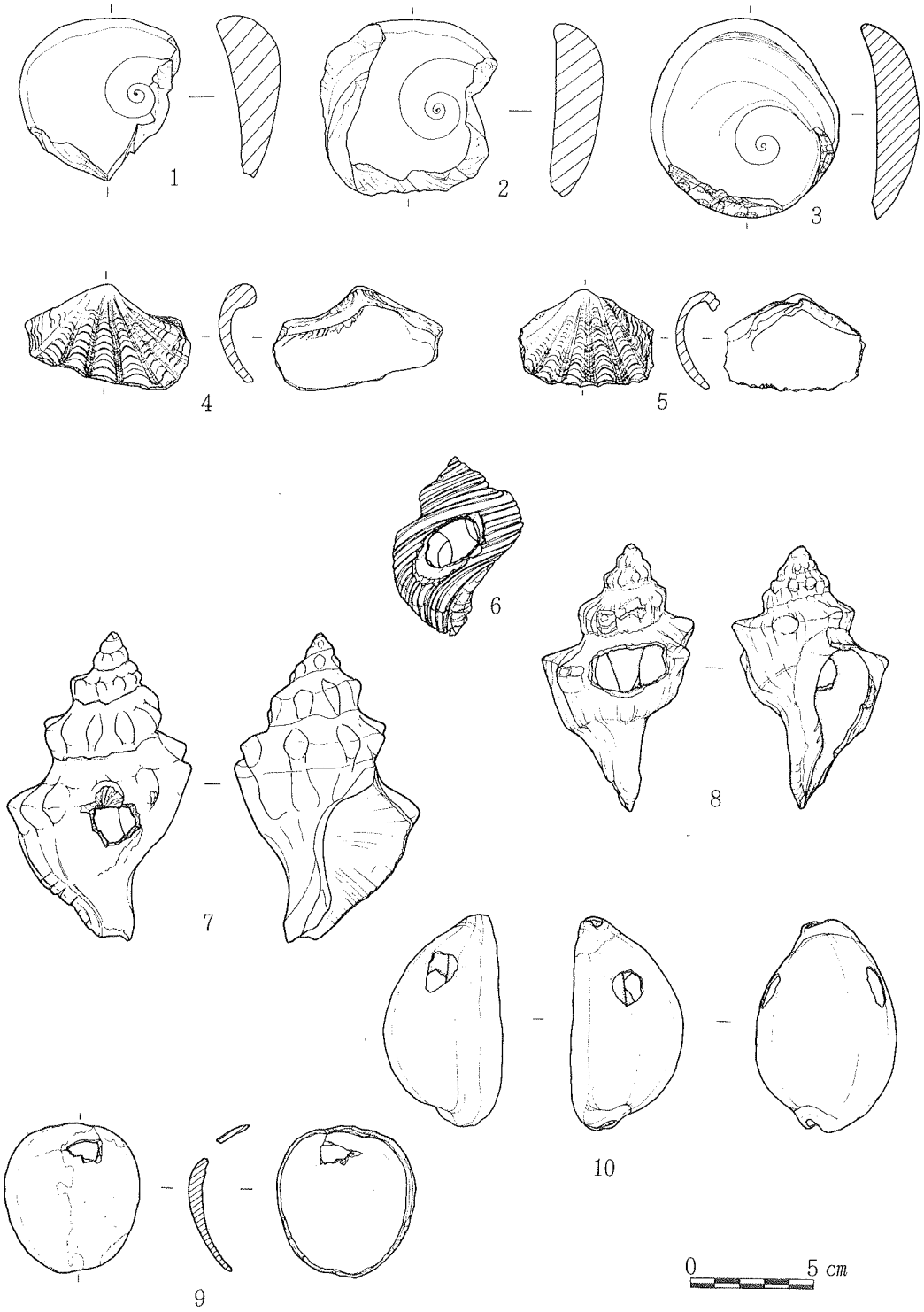
以上、貝製品の概略の述べたが、砂丘上の生活において、たくみに身近な素材をもちいて、多様な利器、容器、生産具、装飾品がつくられていることが知られた。

**参考文献**

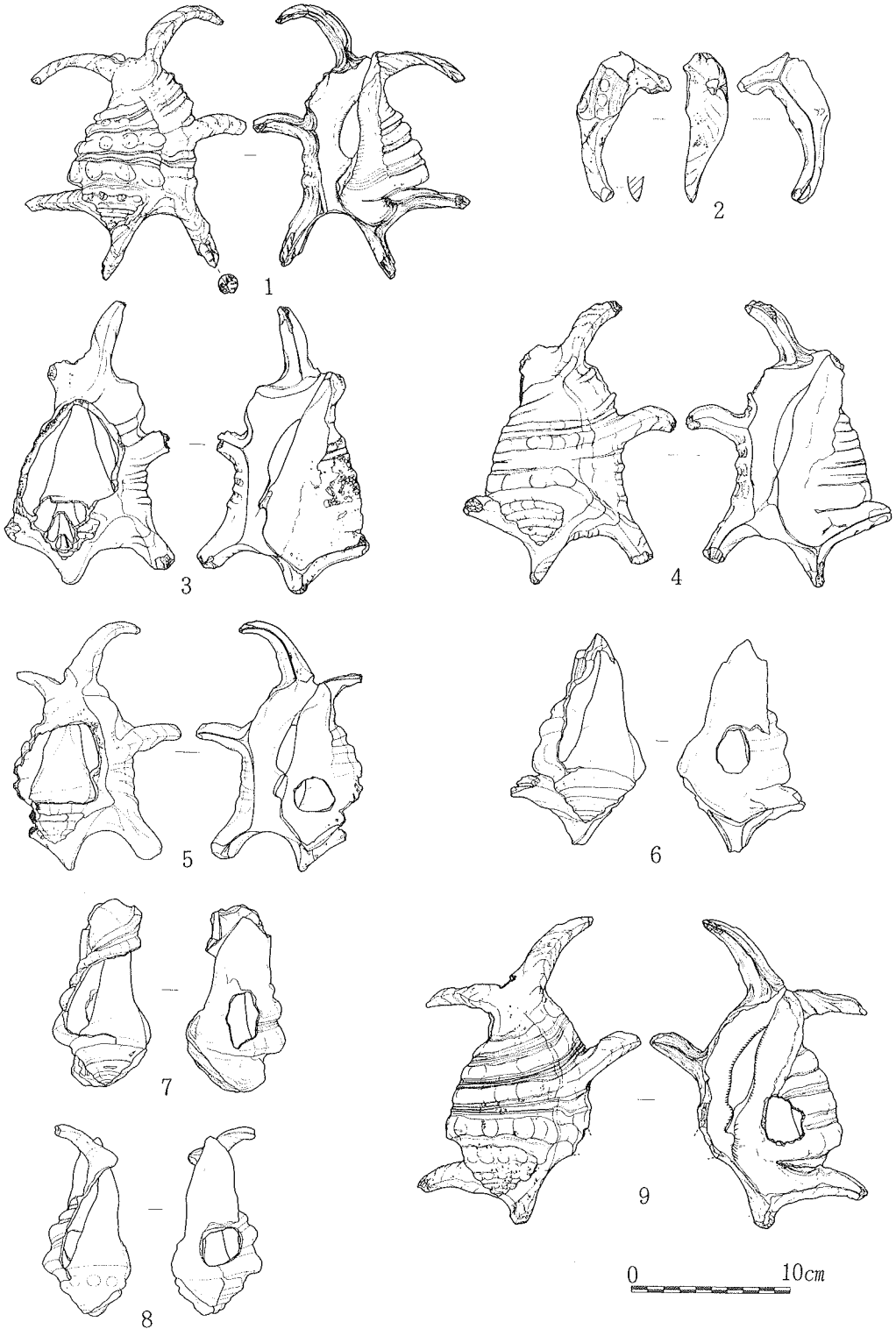
① C・W・ミーヤン　高宮広衛　知念村熱田原貝塚発掘概況　沖縄文化財調査報告　1958 年



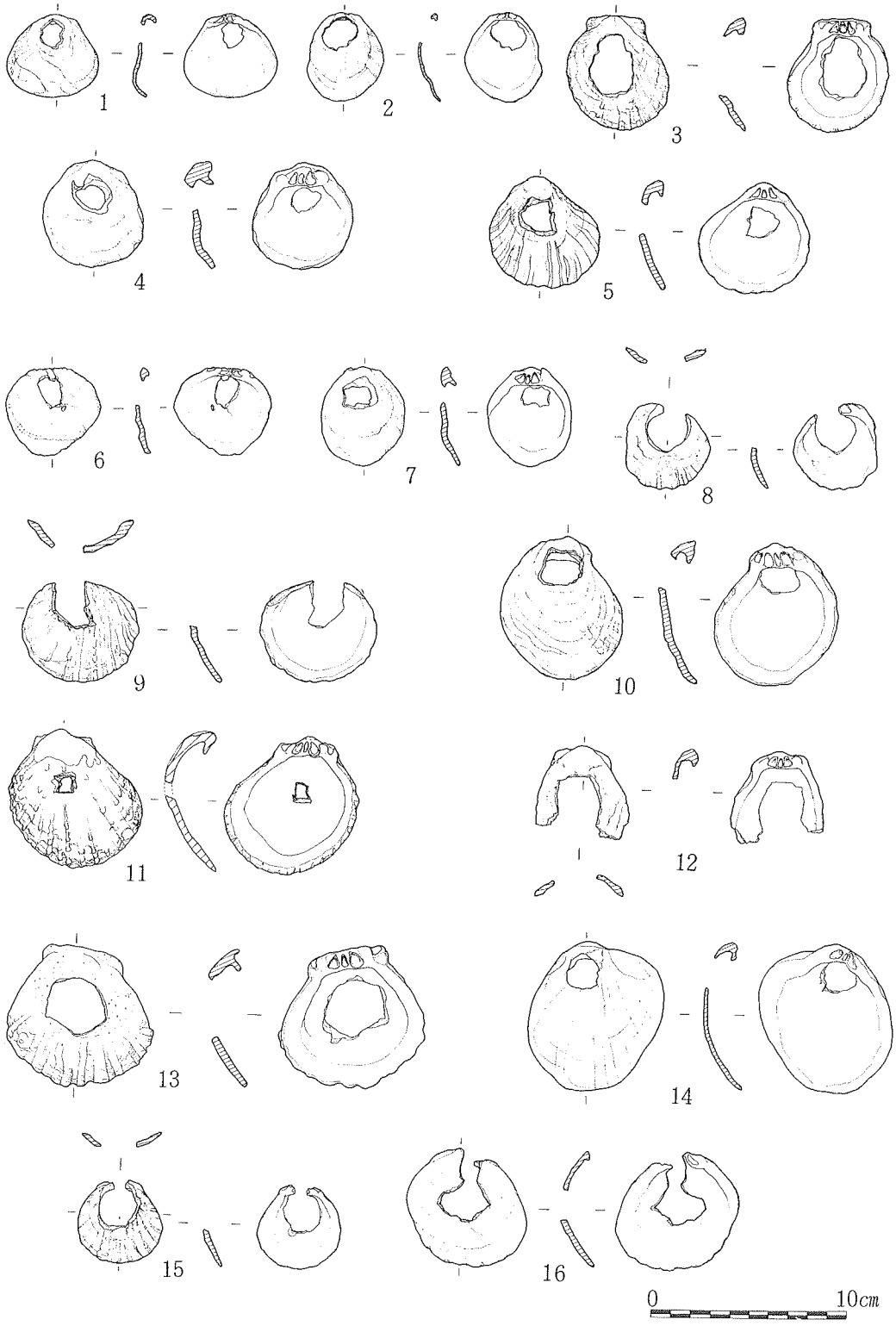

第15図　骨牙製品、貝刃



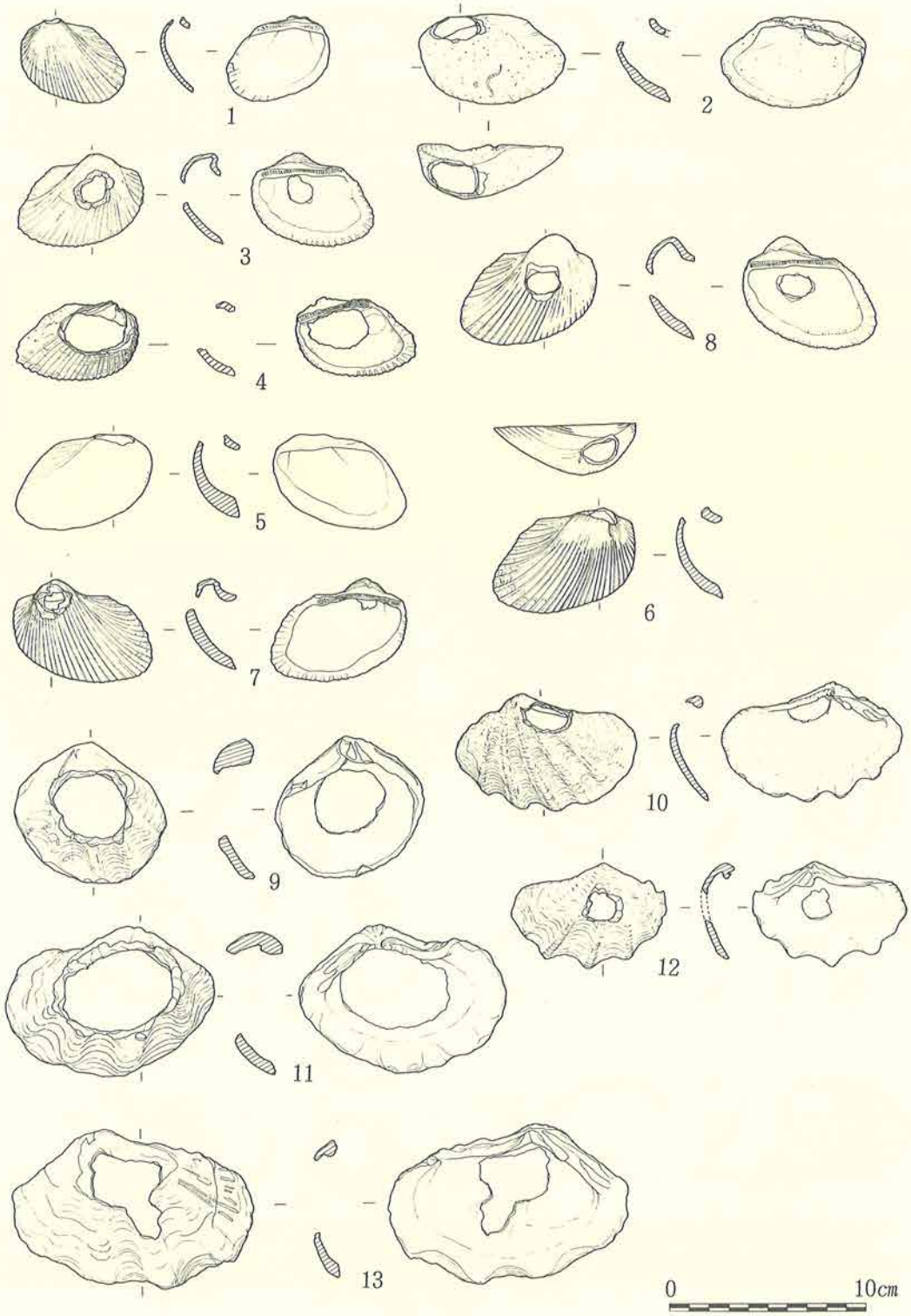

第 16 図　貝製品



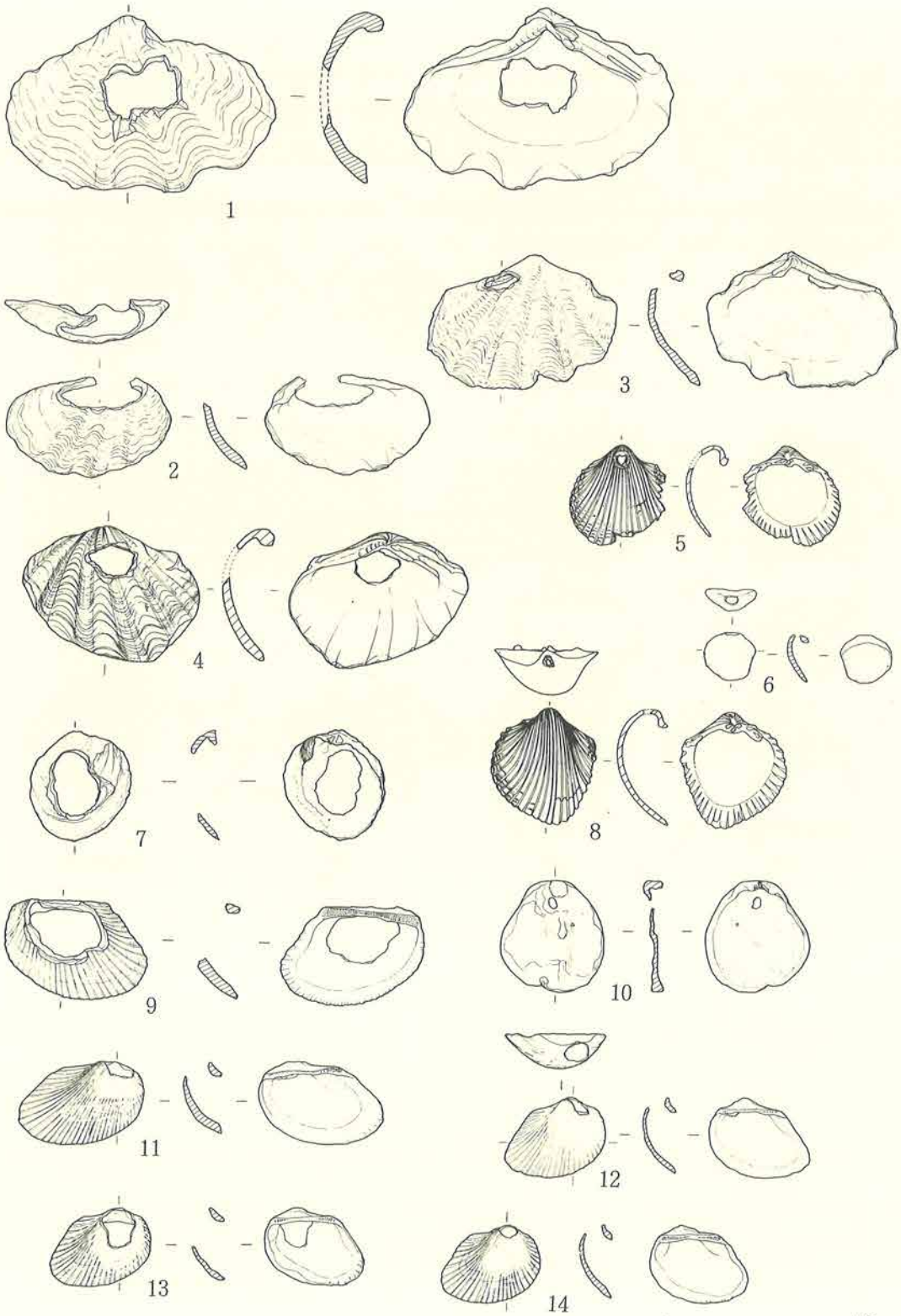

第17図　スイジガイ製利器



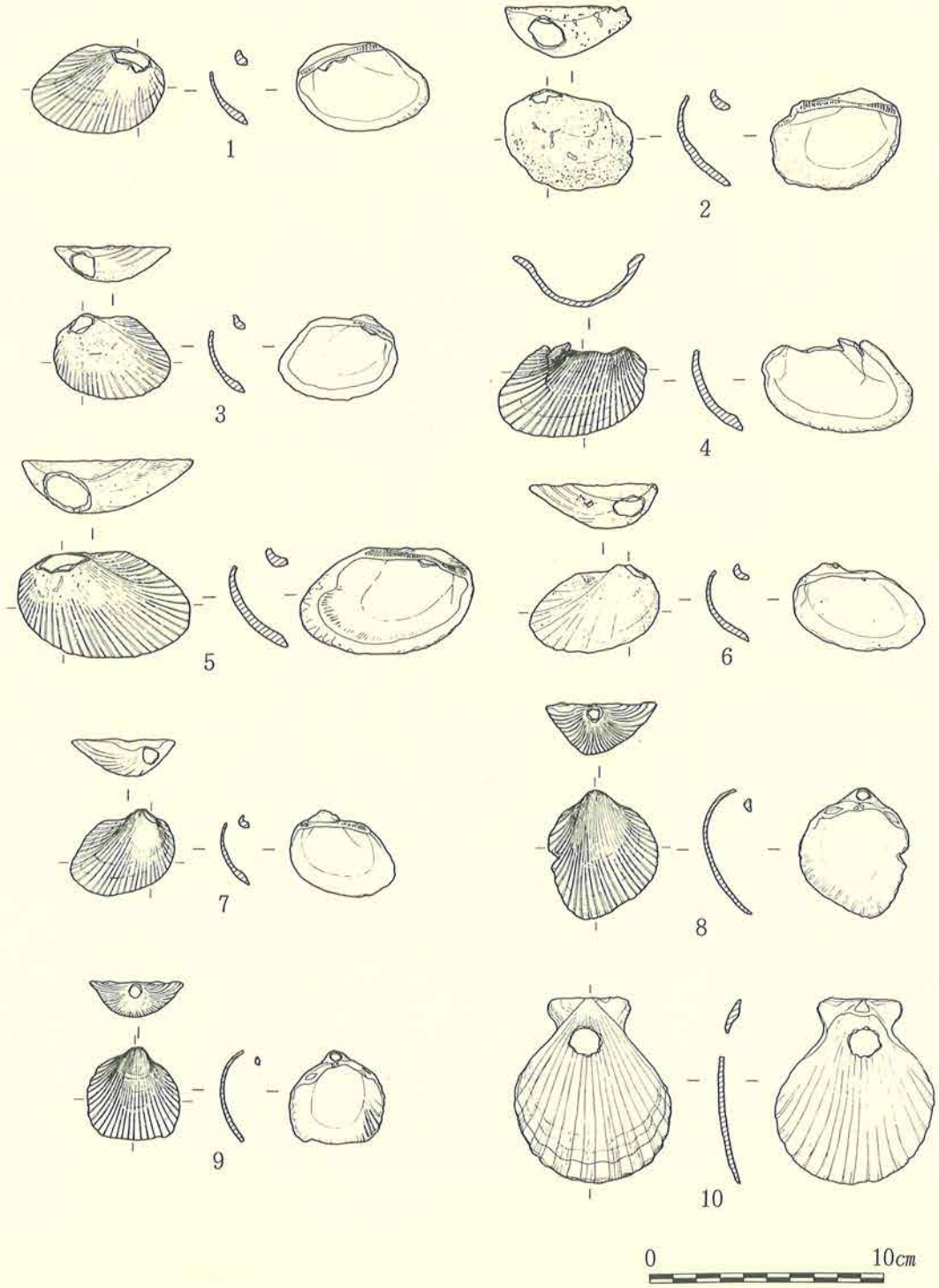

第18図　二枚貝有孔貝製品



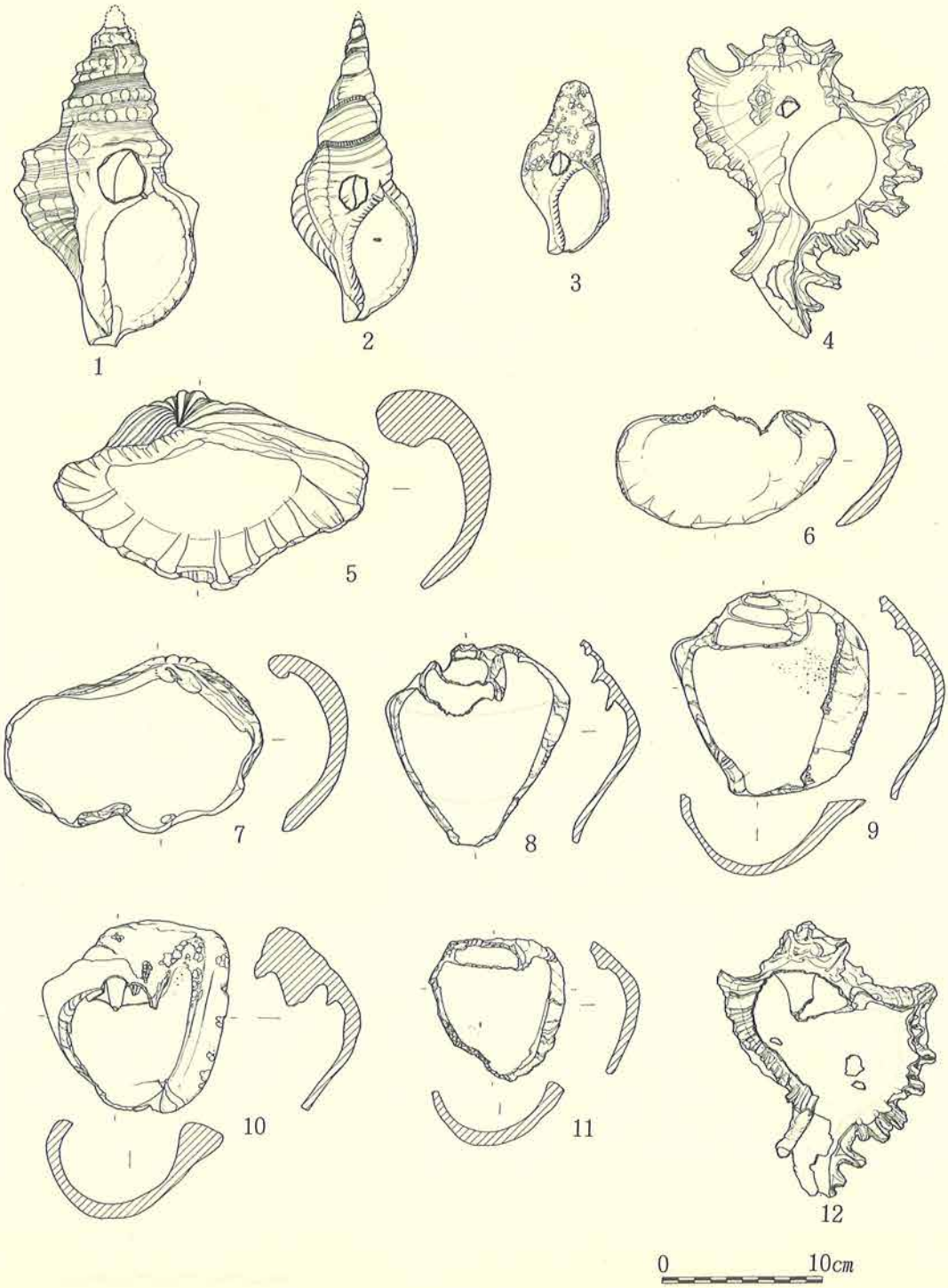

第19図　二枚貝有孔貝製品



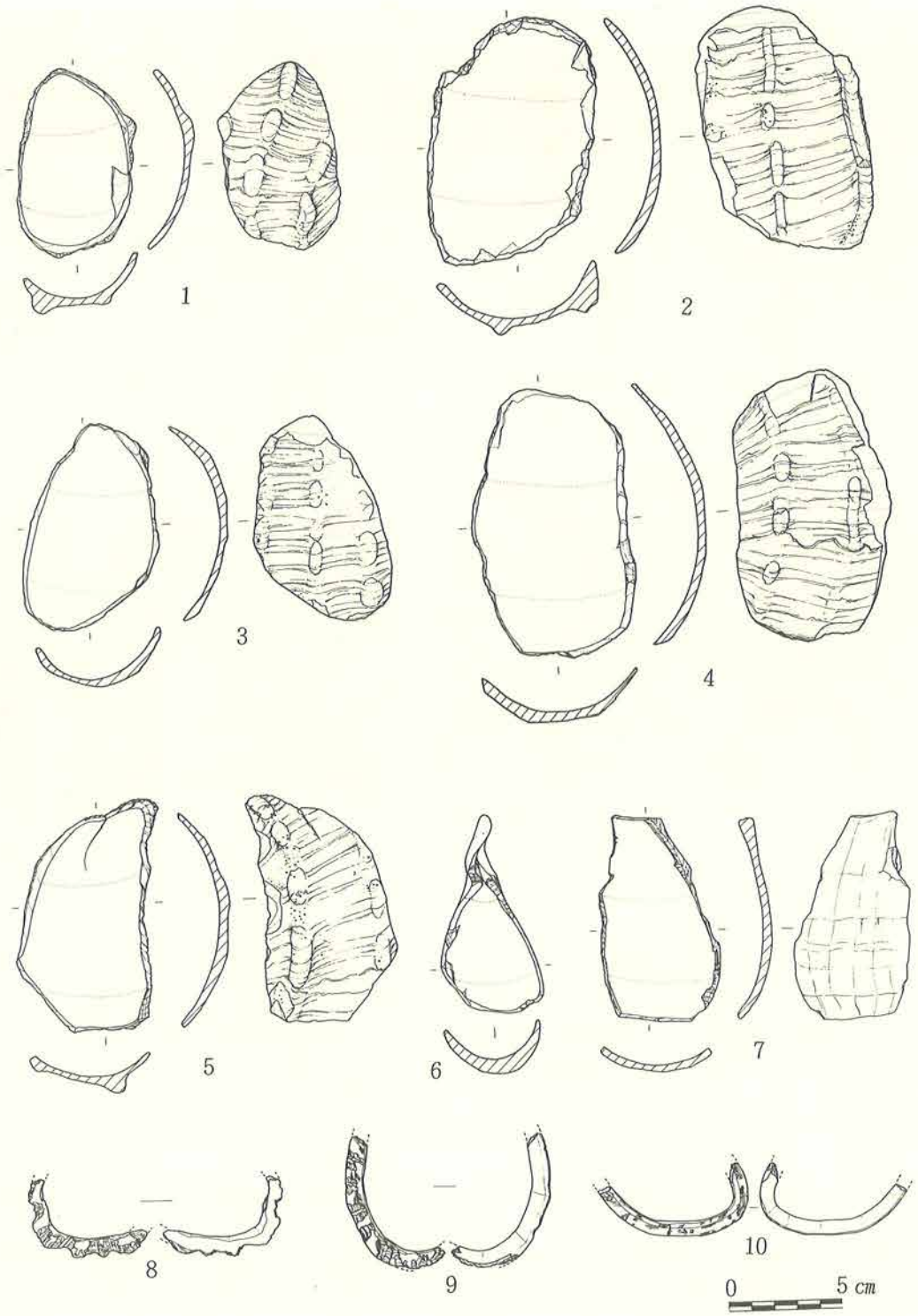

第20図　二枚貝有孔貝製品



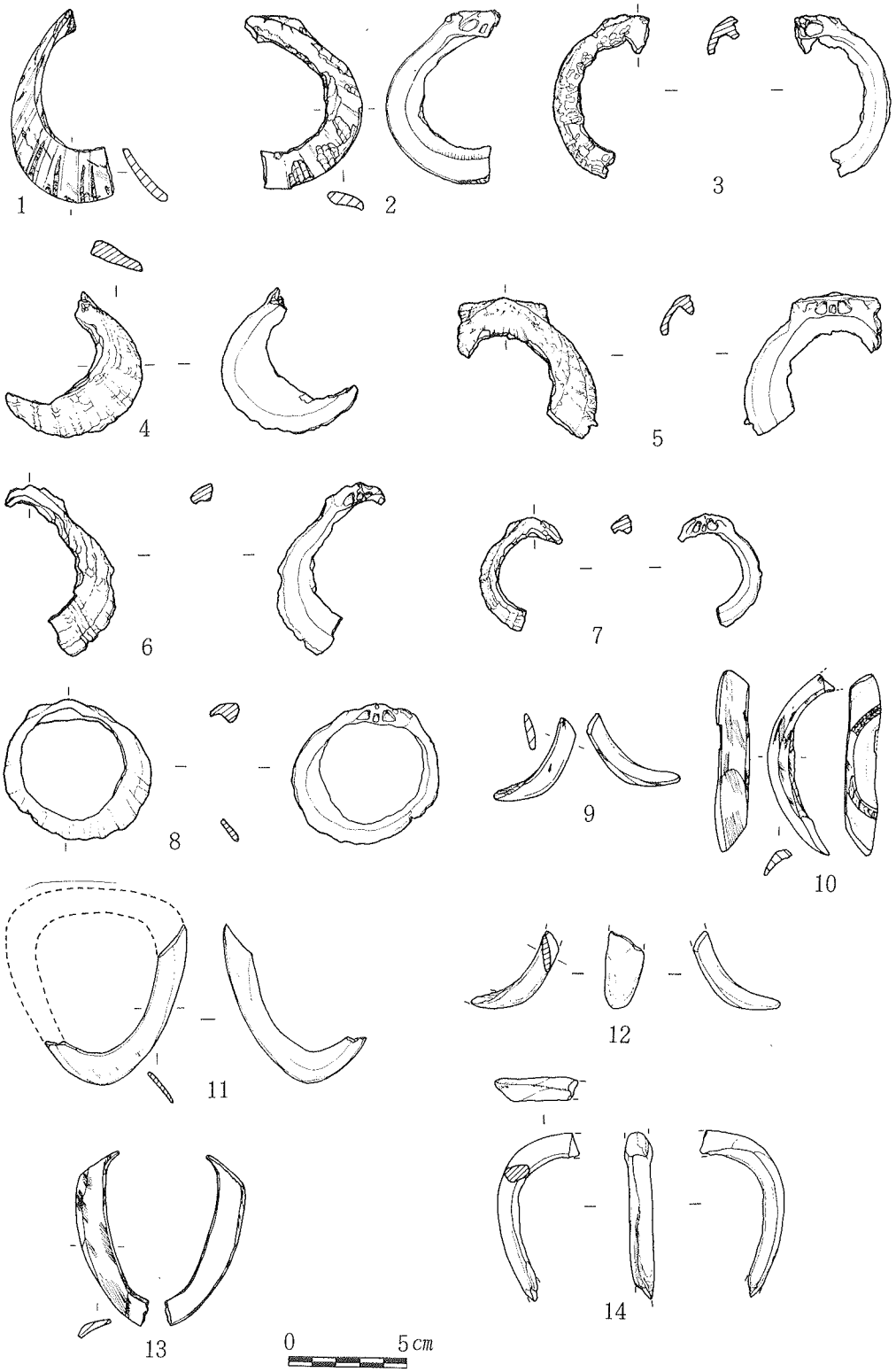

第21図　二枚貝有孔貝製品



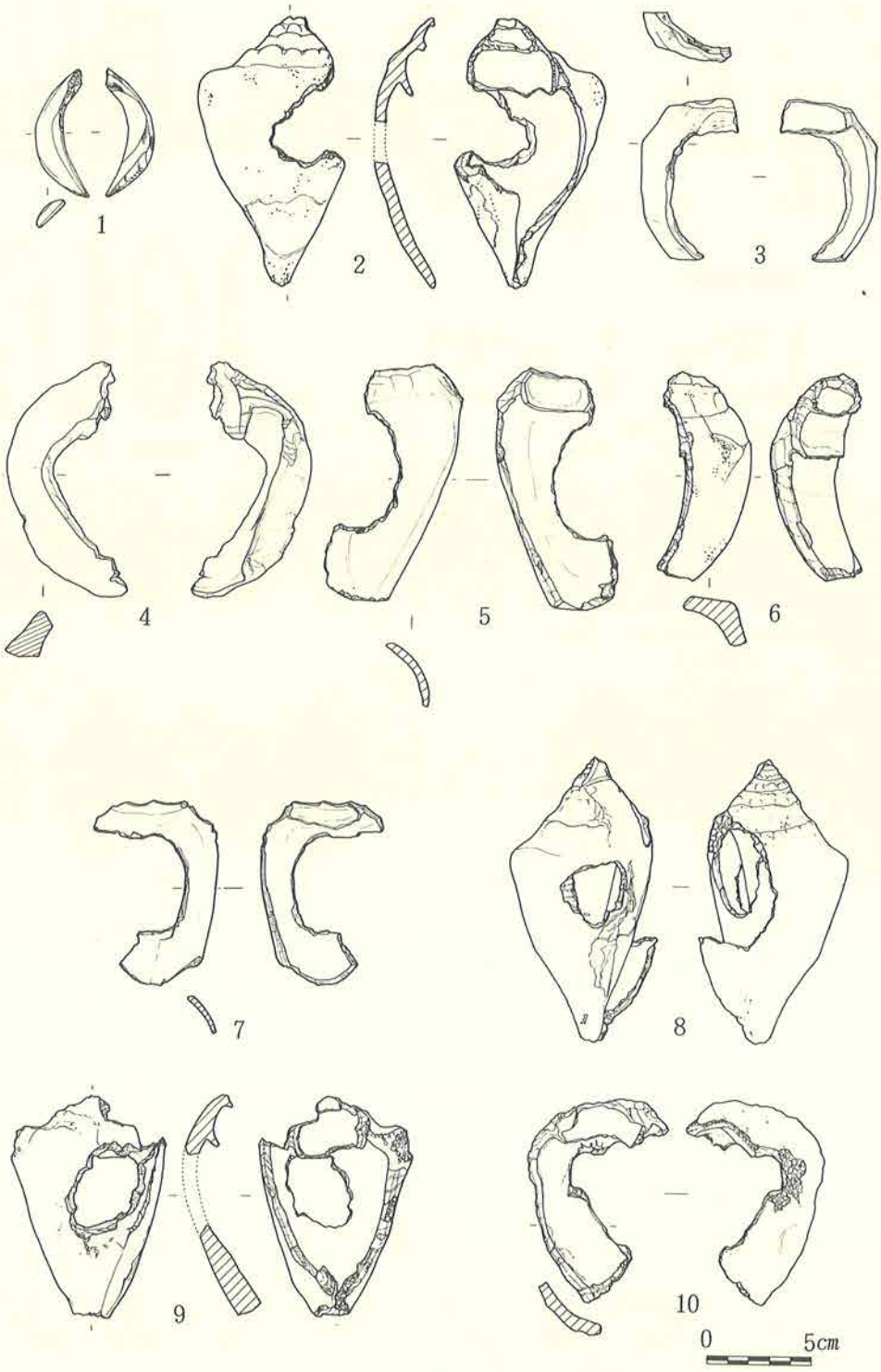

第22図　貝製品



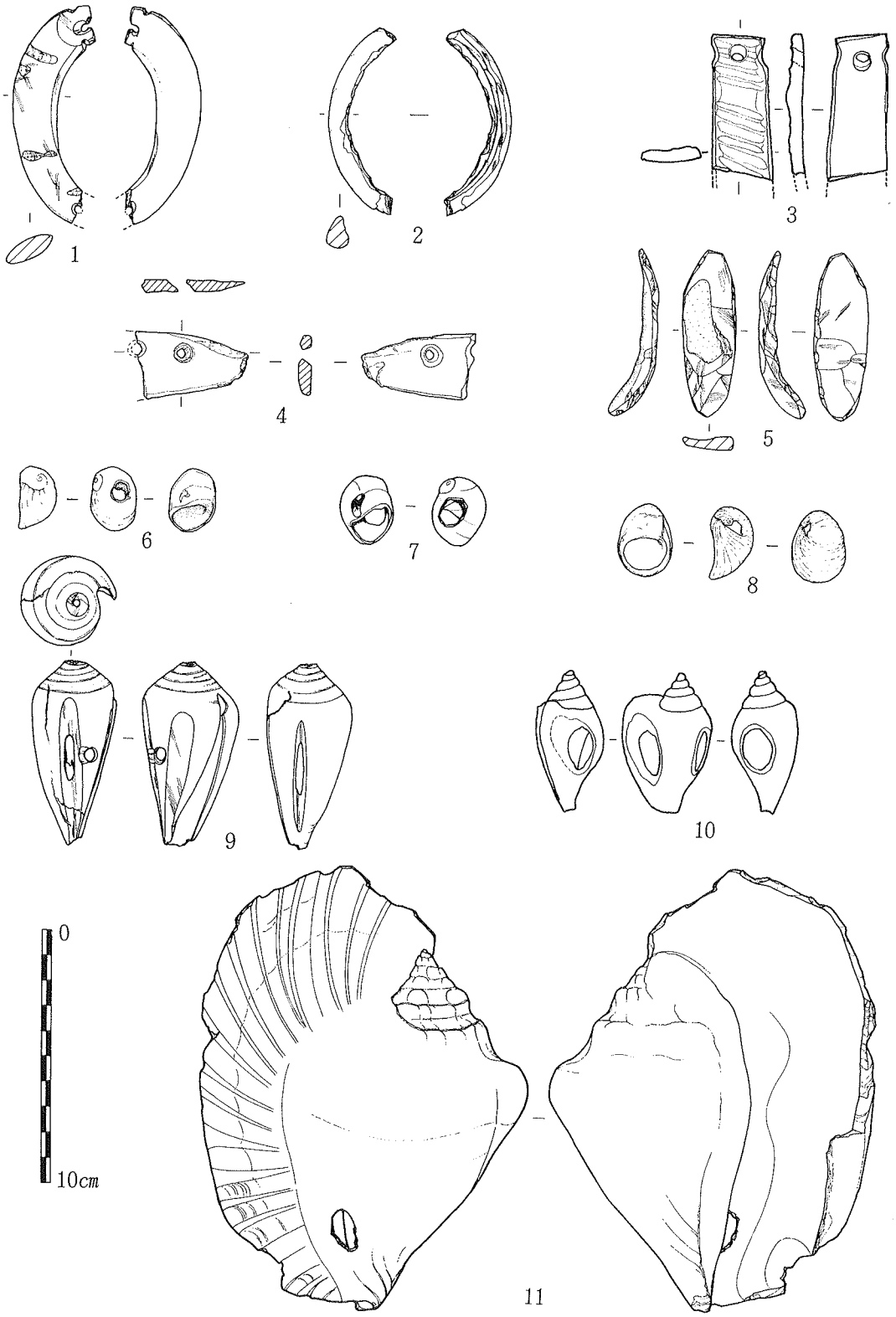

第23図　貝製品



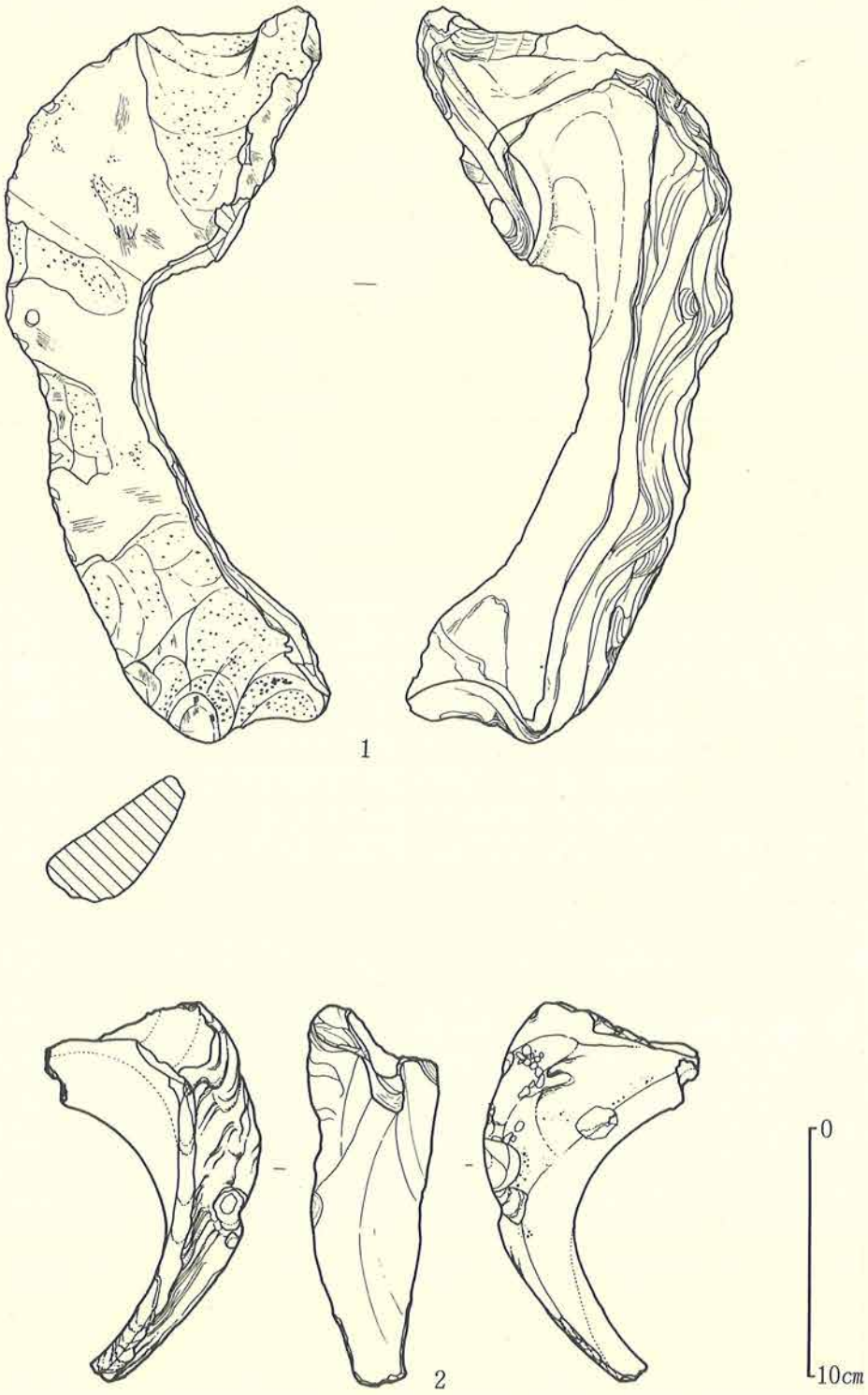

第 24 図　貝製品




第25図　貝製品




第 26 図　貝製品




第27図　貝製品

## ハ 石　器

石器は、総数61点得られた。出土量は一次調査区が57点、二次調査区が４点と調査区によって大きな出土差が認められた。ただ出土層は表土層や表採品が全体の68％を示し石器の時期的位置において不明品が多数を占めている。器種は石斧(3)、磨り石(13)、石皿(3)、凹石(10)、敲打器(32)からなり、砂丘地における当該石器の役割のひん度をあらわしている。

以下、調査区と前述の記種の順序で、表で記述を進める。

### 石器出土集計表

一次調査区

| 器種／層・遺構 | 石斧 | 磨石 | 石皿 | 凹石 | 敲打器 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 表採・第１層 | 1 | 9 | 2 | 8 | 20 | 40 |
| 第Ⅱ層撹乱 | 1 | | | | 2 | 3 |
| 第Ⅱ層 | 1 | 1 | | 1 | 2 | 5 |
| 第Ⅲ層 | | 1 | | | 1 | 2 |
| 第Ⅳ層 | | | | | 1 | 1 |
| 第Ⅴ層 | | | | | | |
| 第1号土壙集石遺構 | | 1 | | | 1 | 2 |
| 石敷集石遺構 | | | | | 1 | 1 |
| 第2号土壙集石遺構 | | | | | 2 | 2 |
| 第3号土壙集石遺構 | | | | | | |
| 周辺地 | | 1 | | | | 1 |
| 合計 | 3 | 13 | 2 | 9 | 30 | 57 |

二次調査区

| 器種／層 | 石斧 | 磨石 | 石皿 | 凹石 | 敲打器 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 表採・第Ⅰ層 | | | | | 1 | 1 |
| 第Ⅱ層 0－10 | | | | | 1 | 1 |
| 〃 10－20 | | | | | | |
| 〃 20－30 | | | | | | |
| 〃 30－40 | | | | | | |
| 〃 40－50 | | | 1 | | | 2 |
| 〃 50－60 | | | | | | |
| 〃 60－70 | | | | | | |
| 〃 70－80 | | | | | | |
| 〃 80－90 | | | | | | |
| 〃 90－100 | | | | 1 | | 1 |
| 合計 | | | 1 | 1 | 2 | 4 |

| 番号 | 器種 | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区<br>と層位 | 最大長<br>最大幅<br>最大厚<br>(cm) | 重量<br>(g) | 石質 | 事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 石斧 | 第28図1<br>図版28 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>テストピット<br>(撹乱) | 10.95<br>4.1<br>3.05 | 210 | 斑レイ岩 | 小形のやや乳棒状を呈した石斧である。全体に細かい敲打調整がなされ刃部のみに研磨が行なわれている。刃部の平面はやや孤状をなし、正面はカモのクチバシ状に湾曲する。側面は片刃に近い両刃である。頭頂部と刃縁の一方面に大きな剥離を残す。 |
| 2 | 石斧 | 第28図2<br>図版28 | 一次調査区<br>Cトレンチ<br>C70グリット<br>Ⅱ層10－20cm | 9.8 | 310 | 砂岩 | 曲りの著しい偏平の河原礫を素材としたもので、両面及び側面に砥磨がなされている。一方面はやや稜があり高く、他方面は内湾ぎみにある。刃部は大きく一方の内湾面側に向い剥離している。頭部は水平に欠損。残された刃部の両端縁は、深く側面まで及び円刃を形成していたものと推察される。 |
| 3 | 敲打器 | 第28図3<br>図版28 | 一次調査区<br>Bトレンチ<br>第Ⅱ層(撹乱) | 8.55<br>6.15<br>4.9 | 290 | シルト岩 | 破損した小形楕円体の礫を用いている。長軸の一端部に敲打痕がみられ平坦面に近くなっている。また、一平面の中央に径1.5cmの窪がみられる。なおこの窪はや磨味があり、敲打痕は風化している。 |
| 4 | 敲打器 | 第28図4<br>図版28 | 一次調査区<br>Cトレンチ<br>表採 | 10.7<br>6.85<br>5.0 | 410 | シルト岩 | 楕円体をなす河原礫を素材とする、長軸の両端に敲打痕が認められる。比較的粗い。両平面のうち、一方の平坦な部分の中央に約径1.5cmの窪に近い敲打痕が認められる。 |
| 5 | 敲打器 | 第28図5<br>図版28 | 一次調査区<br>Cトレンチ<br>C70グリット<br>Ⅱ層 | 12.45<br>7.7<br>5.15 | 570 | 片状砂岩 | 尖がりを有する礫で、一方面の中央部と尖がりの先端部に打痕が残されている。器面の保持は悪く、粗面になっている。 |
| 6 | 敲打器 | 第28図6<br>図版28 | 一次調査区<br>Dトレンチ<br>2号土壙集石<br>遺構 | 15.3<br>6.4<br>7.95 | 690 | 砂岩 | 楕円体に近い磨石の欠損品、表面の一部に敲打面が認められる。又側面の一部にも軽微な敲打痕がみられる。全縁にはおよばない。 |

| 番号 | 器種 | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区<br>と層位 | 最大長<br>最大幅<br>最大厚<br>(cm) | 重量<br>(g) | 石質 | 事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7 | 敲打器 | 第28図7<br>図版28 | 一次調査区<br>Dトレンチ<br>表土層 | 10.9<br>7.15<br>4.8 | 440 | 砂岩 | 手ごろな自然礫を素材としたもので一方面の中央部に径2.5cmの粗い窪を残す以外は、何ら人工的痕跡はみられない。 |
| 8 | 敲打器 | 第28図8<br>図版28 | 一次調査区<br>Dトレンチ<br>1号土壙集石置構 | 12.7<br>4.9<br>3.9 | 340 | 砂岩 | 棒状の自然礫を使用。長軸の一端部に比較的粗目の敲打痕がみられ、他方はやや軽微なものが残されている。 |
| 9 | 敲打器 | 第28図9<br>図版28 | 一次調査区<br>Dトレンチ<br>2号土壙集石置構 | 11.6<br>7.7<br>5.5 | 670 | 砂岩 | 比較的凹凸面を有す自然礫を使用。曲面をつくる側面に二カ所、敲打による窪がみられるが、風化が進み、手触りではなめらかである。平面中央の一方面には2cm台の粗い窪が観察される。 |
| 10 | 凹石 | 第28図10<br>図版28 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>表土層 | 11.0<br>9.8<br>5.8 | 650 | 砂岩 | 欠損品、磨面部に径4cmの深い窪を有するもので、相対する一方平面は欠落しているため、その有無は不明なお、欠落部の縁部は敲打がなされつぶれており、二次転用石器がうかがわれる。長軸の一端部は広い敲打面が存在する。 |
| 11 | 敲打器 | 第28図11<br>図版28 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>I層 | 13.0<br>8.1<br>4.2 | 610 | 砂岩 | 偏平、楕円の自然礫。短軸の両側面には風化が進むが、浅い窪がみられる。平面の一方はやや平坦ではあるが砥磨はさほど認められない。 |
| 12 | 磨石 | 第29図1<br>図版29 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>表土層 | 16.7<br>8.0<br>6.4 | 910 | 片状砂岩 | 挿図6に近い楕円体磨石の欠損資料、両平面は砥磨面になる。側面の中央部に2.5×3cmの風化の観察される窪が存在する。 |
| 13 | 敲打器 | 第29図2<br>図版29 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>表土層 | 10.7<br>8.9<br>5.2 | 690 | 砂岩 | クサビ形をなす自然礫で、形状を整えたような加工痕は一切みられない。石器とした根拠は、両面中央にある比較的軽微な敲打痕で若干窪む程度にある。 |
| 14 | 凹石 | 第29図3<br>図版29 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>4号試掘 | 11.0<br>11.1<br>7.7 | 1,495 | 砂岩 | 大形の磨石片、一方の平坦部には径5～6cmの窪をつくる。なお、この面は、きわめて細かい敲打からなる。 |

| 番号 | 器種 | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区<br>最大位 | 最大長<br>最大幅<br>最大厚<br>(cm) | 重量<br>(g) | 石質 | 事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 14 | | | Ⅱ層 | | | | 両側面にも同様の敲打面がみられるが、窪みはいたっていない。 |
| 15 | 敲打器 | 第29図4<br>図版29 | 一次調査区<br>Cトレンチ<br>表土層 | 11.55 | 380 | 砂岩 | 偏平のやや長方形状をした礫で、長軸の一端縁部に敲打痕がみられる。短軸の両側は抉りをなし、一方は明らかに敲打による調整で加工したもので、他方は自然のものである。 |
| 16 | 敲打器 | 第29図8<br>図版29 | 一次調査区<br>Dトレンチ<br>表採 | 10.1<br>7.15<br>5.0 | 540 | 砂岩 | 調整打痕はみられないが、全体がクサビ形を呈した資料である。斜面を有す両面とも対面に比べ磨り面が著るしい短軸の両側面に風化の進行した浅い窪が存在する。なお、平坦面の一方の中央に径2cm程の敲打痕が残されている。一方の面が平坦になった楕円体の磨石。側縁の一カ所に径2cm程の軽微な敲打痕が観察される。 |
| 17 | 磨石 | 第29図6 | 一次調査区<br>Dトレンチ<br>D－71<br>Ⅲ層20－30cm | 10.25<br>10.1<br>7.1 | 985 | チャート | 外観が円体を呈する。両平面に磨面が存し、その一方面の中央に軽微な敲打痕がみられる。側縁は相対応する比較的広い敲打面つくり、一方は一部大きく欠落している。なお、この敲打面自体は風化が進行している。 |
| 18 | 磨石<br>敲打器 | 第29図7<br>図版29 | 一地調査区<br>Dトレンチ<br>D－74グリット<br>Ⅱ層 | 10.3<br>8.65<br>4.45 | 530 | 砂岩 | 磨石の欠損品で、欠落部の縁部が敲打されているため石器として取り上げた。全体形は、クサビ形様にもとれるが最も近いものに挿図8に酷似する。 |
| 19 | 敲打器 | 第29図5<br>図版29 | 一次調査区<br>Dトレンチ<br>D–70グリット<br>Ⅱ層 | 10.3<br>5.0<br>2.25 | 130 | 砂岩 | 長軸に湾曲した偏平棒状の河原礫の盛り上がった平面中央に径1.5cmの敲打痕が認められる。 |
| 20 | 敲打器 | 第29図9<br>図版29 | 一次調査区<br>Dトレンチ<br>D－71グリット<br>Ⅳ層10－20cm | 8.35<br>5.35<br>3.35 | 100 | サンゴ片 | サンゴの小礫を素材としたもので、手持はきわめて軽い。一方面のみに4cm×2.5cmの粗い敲打のみられる窪をつくっている。その他の器面は |

| 番号 | 器種 | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区<br>と層位 | 最大長<br>最大幅<br>最大厚<br>(cm) | 重量<br>(g) | 石質 | 事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 風化し磨面をなしている。 |
| 21 | 敲打器 | 第30図1<br>図版30 | 一次調査区<br>Dトレンチ<br>石敷集石遺構 | 12.2<br>8.2<br>4.8 | 610 | 角閃玲岩 | 一方が尖がった河原礫の欠落部を素材とした資料、平面をもつ一方面の中央に約2cm(直径)の窪をつくっている。尖がった先端にも細かな敲打痕が認められる。 |
| 22 | 敲打器 | 第30図2<br>図版30 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>Ⅲ層 | 8.4<br>5.4<br>4.0 | 220 | 砂岩 | 立体観がやや靴形をした小礫で、盛り上がった面の中央部に径1.5cmの敲打による窪がみられる。その他は何ら加工はされていない。 |
| 23 | 磨石 | 第30図4<br>図版30 | 一次調査区<br>Fトレンチ<br>表土層(撹乱) | 11.1<br>9.6<br>5.2 | 1,060 | 角閃安山岩 | 形の整った略方形をなし、短軸の横断面では楕円形を呈した磨り石である。両面に細かい擦痕が無数にみられる。長短両軸の側面は敲打がなされいずれも浅い窪をなしているが全面とも打面は風化していて、手触は良くなっている。 |
| 24 | 凹石 | 第30図3<br>図版30 | 一次調査区<br>Fトレンチ<br>表土層 | 8.3<br>5.6<br>3.1 | 240 | 砂岩 | 上記資料と同じく完形で均整のとれた小形の石鹸状を呈した両面窪みの石器。側縁は細かい敲打痕がめぐり長軸の両面は湾曲面をつくり、短軸の両面は浅い凹み（抉りに近い）をつくっている。なお、長軸の一端部に大きな剥離痕を残している。 |
| 25 | 敲打器 | 第30図5<br>図版30 | 一次調査区<br>Fトレンチ<br>表土層 | 7.0<br>10.5<br>5.1 | 460 | 砂岩 | 欠損品、欠損した平面の中央部（一方面のみ）に径3cmの粗目の敲打面が観察される。器面には研磨はみられず、自然礫を素材していたものと考えられる。 |
| 26 | 石皿 | 第30図6<br>図版30 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>表土層 | 18.3<br>19.4<br>6.6 | 2,500 | 片状砂岩 | 斜面をもった四角形台状のものである。上面はやや砥磨がなされ平坦になるが入念なものではない。上面の側縁一部は盛り上がり、浅い溝状をつくっている。他面は何ら加工はされず自然面を呈している。 |

| 番号 | 器種 | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区<br>と層位 | 最大長<br>最大幅<br>最大厚<br>(cm) | 重量<br>(g) | 石質 | 事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 27 | 凹石 | 第30図8<br>図版30 | 一次調査区<br>表土層 | 15.15<br>10.3<br>6.8 | 1,740 | 礫質砂岩 | 完形資料。石鹸状を呈する。両平面とも磨面が広くあり、光沢を帯びる滑面を呈す。短軸の一方側は抉りをつくり他方側は砥磨による平面をつくる。又、その中央部にわずかに敲打による浅い窪みが存在する。 |
| 28 | 磨石 | 第30図7<br>図版30 | 海岸採集 | 6.9<br>6.5<br>4.6 | 340 | 角閃岩 | 石器の再使用とみられるもので、一平面は他面に比較して新しい整形加工面をつくる。全体観が鏡餅状を呈し、上面は砥磨のなされ、中央部に軽い敲打痕が残されている。外周縁部は当初の石器時の整形打痕が覆う。 |
| 29 | 敲打器 | 第31図1<br>図版31 | 一次調査区<br>表採 | 7.7<br>7.2<br>5.8 | 365 | 砂岩 | 一部割れてはいるが、球状を呈する礫で、割れと相対応する曲面の一部に敲打痕が観察出来る。軽い敲打痕になり、窪にはいたっていない。 |
| 30 | 敲打器 | 第31図2<br>図版31 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>盛砂 | 12.2<br>8.9<br>6.3 | 840 | 砂岩 | 一部稜をもった円礫で、一平面の中央部と短軸の側面一部に軽微な打痕を残。全体は自然面そのままの状況で加工痕は観察されない。 |
| 31 | 凹石 | 第31図3<br>図版31 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>盛砂<br>(表土) | 11.8<br>8.6<br>4.4 | 400 | 砂岩 | 風化の著しい礫で欠損している。一平面の中央部に径2.5 cmの比較的深い窪をみることができる。短軸の両面には抉り状の湾曲した窪が形成されている。 |
| 32 | 敲打器 | 第31図4<br>図版31 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>盛砂<br>(表土) | 15.5<br>11.5<br>3.0 | 640 | 片状砂岩 | 平盤な自然円礫。相対する長・短軸の端部に打痕がみられ、また一方面とも軽い打痕が残されている。 |
| 33 | 敲打器 | 第31図5<br>図版31 | 一次調査区<br>表採 | 11.3<br>8.8<br>5.6 | 795 | チャート | 河原の自然円礫を採用したもので、何ら成形加工はみられない。ただ一方の平面中央部に窪にいたらない敲打痕が存する。径1.5 cm。 |
| 34 | 磨石 | 第31図7<br>図版31 | 一次調査区<br>表採 | 8.6<br>8.15<br>6.7 | 600 | チャート | 台形状の一部平面が大きい礫を素材としたもので、平面の大きい部分は砥磨がみられる。側縁部には軽い敲 |

| 番号 | 器種 | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区<br>図版番号 | 最大長<br>最大幅<br>最大厚<br>(cm) | 重量<br>(g) | 石質 | 事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 34 | 磨石 | 第31図7<br>図版31 | 一次調査区<br>表採 | 8.6<br>8.15<br>6.7 | 600 | チャート | 台形状の一部平面が大きい礫を素材としたもので、平面の大きい部分は砥磨がみられる。側縁部には軽い敲打痕が認められる。 |
| 35 | 敲打器 | 第31図6<br>図版31 | 二次調査区<br>54グリット<br>I層 | 11.2<br>7.4<br>4.35 | 515 | 砂岩 | 偏平の河原礫を素材としたものである。一平面中央部分に敲打痕がかすかに残されている。また側縁の一端にも敲打痕がみられ、そこは抉りに近い窪をなしている。 |
| 36 | 敲打器 | 第31図8<br>図版31 | 二次調査区<br>42−44グリット<br>II層<br>(撹乱) | 5.7<br>8.25<br>4.3 | 290 | 礫質砂岩 | 半截した円礫の一部である、両側縁部と湾曲部の頂部にそれぞれ軽い敲打痕が認められる。他は自然面のままである。 |
| 37 | 石皿 | 第31図9<br>図版31 | 二次調査区<br>58グリット<br>II層45 | 21.3<br>15.4<br>2.5 | 885 | 砂岩 | 平盤な小形礫を素材としたもので、両面とも強い皿状の窪を形成する。なお、窪は漸次波状的なものでスームズに低面にはいたっていない。中央より欠折し二分される。 |
| 38 | 凹石 | 第31図3<br>図版32 | 二次調査区<br>56−58グリット<br>II層90−110cm | 11.4<br>8.7<br>6.1 | 250 | 軽石 | 特殊な石器ではなかろうか。形状はこれまでのものと変らず両平面の中央に敲打による窪を形成し、長軸の両端には敲打痕を短軸の両側面にも同様の敲打による抉りを加工している。 |
| 39 | 石皿 | 第32図1<br>図版32 | 一次調査区<br>Dトレンチ<br>D−76<br>表土層 | 19.65<br>19.85<br>7.2 | 3,500 | 砂岩 | 欠損品。台石状の中央面に溝状の深い凹をなすもの、両面からなされている欠損した両面の間の厚さは0.9cm弱である。砥磨面はきわめて丁寧なもので一様になされている。 |
| 40 | 敲打器 | 第32図2<br>図版32 | 一次調査区<br>表採 | 7.65<br>6.4<br>3.85 | 250 | 砂岩 | 小形円礫をそのまま使用。一方の平面に浅い敲打による窪を形成。側縁の一端にも同様の窪をみるが、やや磨面をともなう。 |
| 41 | 敲打器 | 第32図4<br>図版32 | 一次調査区<br>表採 | 10.5<br>10.0<br>3.35 | 445 | 片状砂岩 | 偏平の円礫を使用。一平面は砥磨が認められ、その中央に軽い敲打がなされている。相対応する縁部には敲 |

| 番号 | 器種 | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区<br>と層位 | 最大長<br>最大幅<br>最大厚<br>(cm) | 重量<br>(g) | 石質 | 事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 41 | | | | | | | 打がなされ、やや軽い抉りをもっている。 |
| 42 | 敲打器 | 第32図6<br>図版32 | 一次調査区<br>表採 | 12.15<br>9.15<br>4.2 | 600 | 砂岩 | 偏平の楕円礫を素材としたものである。一平面と長軸の一端部に軽微な敲打痕がみられる。 |
| 43 | 凹石 | 第32図7<br>図版32 | 一次調査区<br>表採 | 8.0<br>5.2<br>4.7 | 245 | 砂岩 | ややいびつな小礫である。相対応する平面部に2.0×4.0cmの窪みと、1.5×2.0cmの窪みがそれぞれ存在する。その他の面には何ら加工はみられない。 |
| 44 | 凹石 | 第32図5<br>図版32 | 一次調査区<br>表採 | 8.2<br>8.8<br>5.6 | 415 | 砂岩 | 半截した自然礫を採用したもので、平担面をもつ両面中央に敲打による窪を形成する。一方は径2.0cm、他方が3.5cmと後者が敲打目は粗い。外側縁にも三カ所において軽微な敲打が認められる。 |
| 45 | 敲打器 | 第33図1<br>図版33 | 一次調査区<br>Cトレンチ<br>Ⅱ層 | 6.1<br>6.25<br>3.6 | 195 | 砂岩 | 欠損品、偏平楕円体をなしていたものとみられるが半截している。両側縁、残された頂部、及び平面の一方面に敲打痕が認められる。 |
| 46 | 敲打器 | 第33図2<br>図版33 | 一次調査区<br>Dトレンチ<br>Ⅰ層 | 10.5<br>5.5<br>3.8 | 320 | 砂岩 | やや棒状を呈する完形石器である。長軸の一端部は敲打がなされ、やや平担面をつくる。短軸の両側部にもきわめて軽い打痕が認められる。両平面には敲打がなされ、一方は若干浅い窪をつくるまでになっている。 |
| 47 | 磨石 | 第33図3<br>図版33 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>表採 | 11.0<br>8.15<br>5.3 | 690 | 砂岩 | 研磨面を一面のみ残し、他は粗割面で覆われた石鹸状の石器である。磨面部には擦痕が明瞭に認めることが出来る。 |
| 48 | 凹石 | 第33図4<br>図版33 | 一次調査区<br>D地区<br>表採 | 15.8<br>10.45<br>7.0 | 1,360 | 砂岩 | 一方面が節理面から剥離した楕円形状の石器である。欠損面は自然面のまま放置してあるが縁部は風化が進行し稜はなくなっている。一方の平面は磨面からなり、中央部に径2cm |

| 番号 | 器種 | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区<br>と層位 | 最大長<br>最大幅<br>最大厚<br>(cm) | 重量<br>(g) | 石質 | 事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | の敲打による窪が存在する。長・短軸の端部にも軽い敲打痕がみられる。 |
| 49 | 敲打器 | 第33図5<br>図版34 | 一次調査区<br>Eトレンチ<br>盛砂<br>(表土) | 11.0<br>7.6<br>3.7 | 420 | 砂岩 | 河原の礫を素材としたもので、一平面の中央部に1.5cm～2.0cmの敲打による窪をつくっている。他は自然面をそのまま残す。 |
| 50 | 磨石 | 第33図6<br>図版34 | 一次調査区<br>Dトレンチ<br>一号遺構内<br>下層部 | 8.2<br>9.1<br>5.2 | 640 | チャート | 一方面が湾曲した楕円体礫。湾曲部の一面に磨研面が残されているのみ。他は一切の人為的成形面はみられない。 |
| 51 | 敲打器 | 第33図7<br>図版34 | 一次調査区<br>表面採集 | 8.25<br>6.45<br>6.45 | 330 | 砂岩 | 石器の欠損品で残された両面に浅い敲打痕が認められる。一方が径3cm他方が2cmを測る。 |
| 52 | 石斧 | 第33図8<br>図版34 | 一次調査区<br>Cトレンチ<br>表土 | 13.2<br>4.6<br>2.3 | 195 | 片状砂岩 | 刃部を大きく欠いた石斧の欠損は長軸に走る節理に沿っている。偏平の磨製石斧であるが、当初の整形打痕は部分的残り完全には消しきっていない。刃部側面附近のみに側面研磨による稜がみられる。頭頂部は尖がり刃部に向かって広がる形態。刃部は先述の如く破損するが頭頂部はなんら欠損はみられない。 |
| 53 | 凹石 | 第33図9<br>図版34 | 一次調査区<br>Dトレンチ<br>表土 | 16.0<br>7.7<br>3.0 | 690 | 砂岩 | 石槌状を呈した石器であるが、長軸に半截している。長軸の両端は平坦な敲打面になる。短軸の一方面は風化した敲打面が存し全体観が抉りをなしている。保存された平面の中央に直径3cmの凹が認められる。 |
| 54 | 磨石 | 第34図2<br>図版33 | 一次調査区<br>Cトレンチ<br>表土 | 8.2<br>5.9<br>5.1 | 440 | 砂岩 | 外観が小形の立方体を呈した磨石である。表裏面は中央が盛り上がった磨面を呈し、光沢を有するほどである。長短軸の側面は細い敲打面からなり、とくに短軸の側面はやや抉りに近い浅い凹が存在する。 |

| 番号 | 器種 | 挿図番号<br>図版番号 | 出土地区<br>図版番号 | 最大長<br>最大幅<br>最大厚<br>(cm) | 重量<br>(g) | 石質 | 事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 55 | 磨石 | 第34図1<br>図版34 | 一次調査区<br>Cトレンチ<br>表土 | 16.3<br>11.8<br>7.3 | 1,870 | 砂岩 | 大形の楕円形を呈した磨石で欠損品している。表裏面は磨石になり、側縁は敲打痕が残されている。平面の一方中央に軽微な打痕が認められる。なお、欠損面はいずれも風化が進行している。 |
| 56 | 敲打器 | 第34図5<br>図版34 | 一次調査区<br>Fトレンチ<br>表土 | 12.6<br>5.3<br>4.2 | 400 | 砂岩 | やや棒状に近い自然礫を素材としたもので、長軸の両端部に軽微な敲打痕が残されている。 |
| 57 | 磨石 | 第34図6<br>図版33 | 一次調査区<br>表土 | 15.0<br>11.2<br>6.1 | 1,750 | 砂岩 | 平面が半月状の磨石で、表裏面は研磨がなされ、外周縁は細かな敲打痕が覆っている。なお一部欠損しているが、著るしく風化していて、さらに敲打整形がなされている。表裏面中央に敲打痕が認められる。この石器はいわゆるクガニ石と同類のものである。 |
| 58 | 敲打器 | 第34図3<br>図版34 | 一次調査区<br>表土 | 12.0<br>8.8<br>6.5 | 925 | 砂岩 | 磨面からなる河原礫で、長軸の一端部と一平面の中央にいずれも軽微な敲打痕が残されている。 |
| 59 | 敲打器 | 第34図8<br>図版34 | 一次調査区<br>Cトレンチ<br>表土 | 11.0<br>7.5<br>5.2 | 500 | 琉球石灰岩 | 自然礫を使用したもので、長短軸の両端部及び表裏面中央に敲打痕が残る。他は自然面からなり何ら加工は認められない。 |

## 石器の石質別集計表

| 器種＼石質 | 礫質砂岩 | 砂岩 | 片状砂岩 | シルト岩 | チャート | 琉球石灰岩 | サンゴ | 角閃玲岩 | 角閃岩 | 角閃安山岩 | 斑レイ岩 | 軽石 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 石斧 | | | 1 | | | | | | | | 1 | | 2 |
| 磨石 | | 6 | 2 | | 4 | | | | 1 | 1 | | | 14 |
| 石皿 | | 1 | 1 | | | | | | | | | | 2 |
| 凹石 | 1 | 8 | | | | | | | | | | 1 | 10 |
| 敲打器 | 1 | 23 | 3 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | | 33 |
| 小計 | 2 | 38 | 7 | 2 | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 61 |

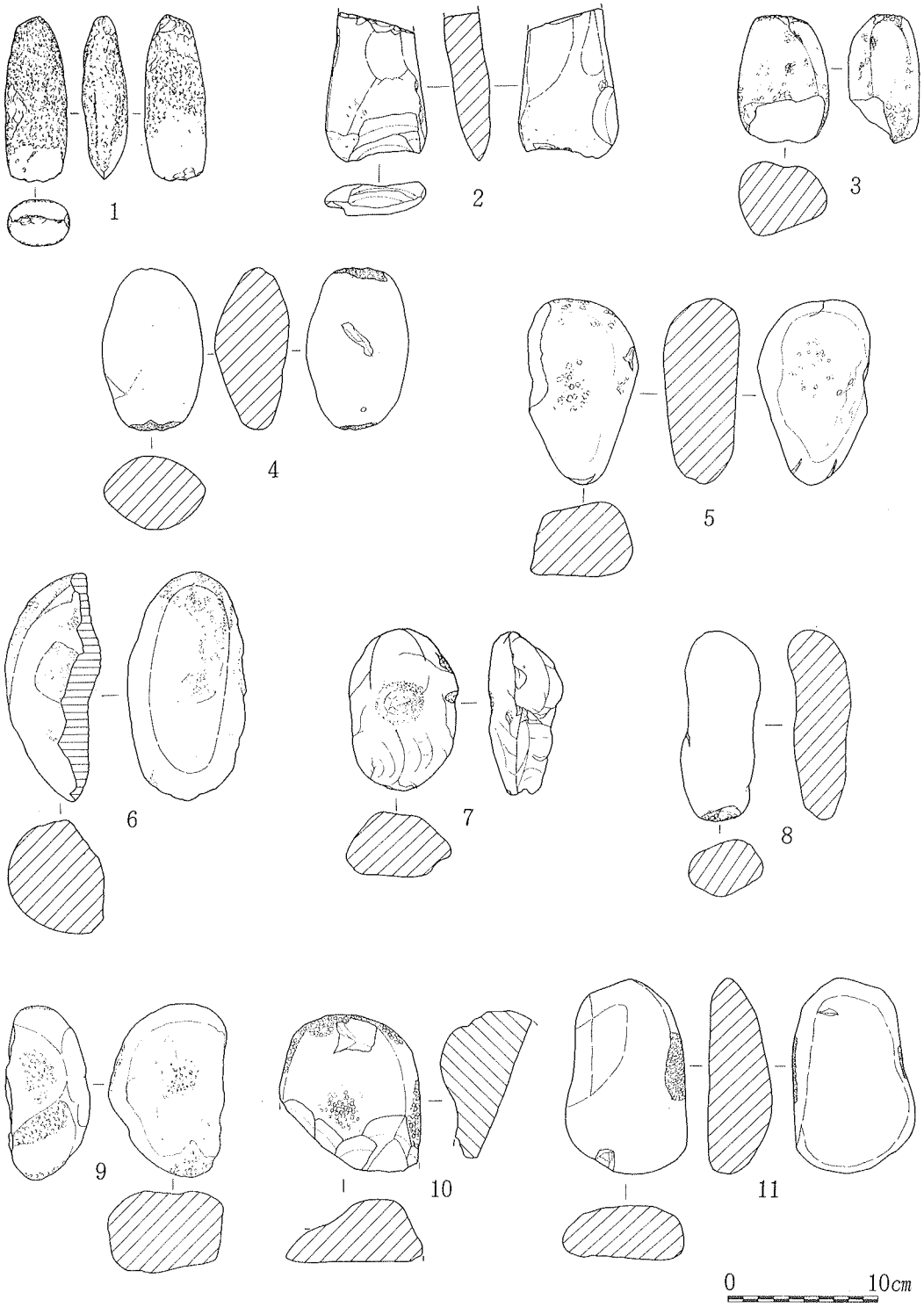
## 小　結

石器は敲打器（32）、凹石（10）、磨石（13）、石斧（3）、石皿（3）等の5器種からなり総数61点検出されている。出土石器のうち最も多く得られている器種は敲打器であり、また機能的には凹石、磨石にも敲打器を兼るものがほとんどでその出土量は石器全体からみると90％を占め、伊武部貝塚の主要石器であることが知られる。この種の石器は、そのほとんどが、河原の自然円礫類を素材としたもので明瞭な加工痕を残すものは少ない。その石質(注1)は砂岩及び片状砂岩が多く、まれにサンゴ　、軽石等を使用したものもみられる。砂岩及び片状砂岩は貝塚立地の場所および近辺には名護層、嘉陽層に分布し、サンゴ片、軽石等をふくめいずれも身近なものが採用されている。なお、出土層は表土層及び撹乱層が大半を占め、明確な時期設定をする資料は少ないが、逆に各時期に採用されうる有効な石器であることを結果として明示しているとも考えられる。

敲打器の対象は、やはり多量に検出されている貝類であろう。この種の石器は土俗例(注2)や、礁原内からの発見例(注3)からもうかがわれ、砂丘生活における海への依存度を強く示している。一方、石斧は微弱な出方をするのが特徴的である。 従来沖縄貝塚時代前・中期にあっては石斧は多く生産され一般的であるため、同伊武部貝塚はやや異質である。これは当該地の後背部が急斜面で山がせまる砂丘地で、その生活空間がかぎられるという状況を反映しているようにもみられる。大形利器の必要度は、敲打器に比して低かったものと思われ、石器全体から観て生業の場を海の幸に主としてもとめていることがうかがいしれる。

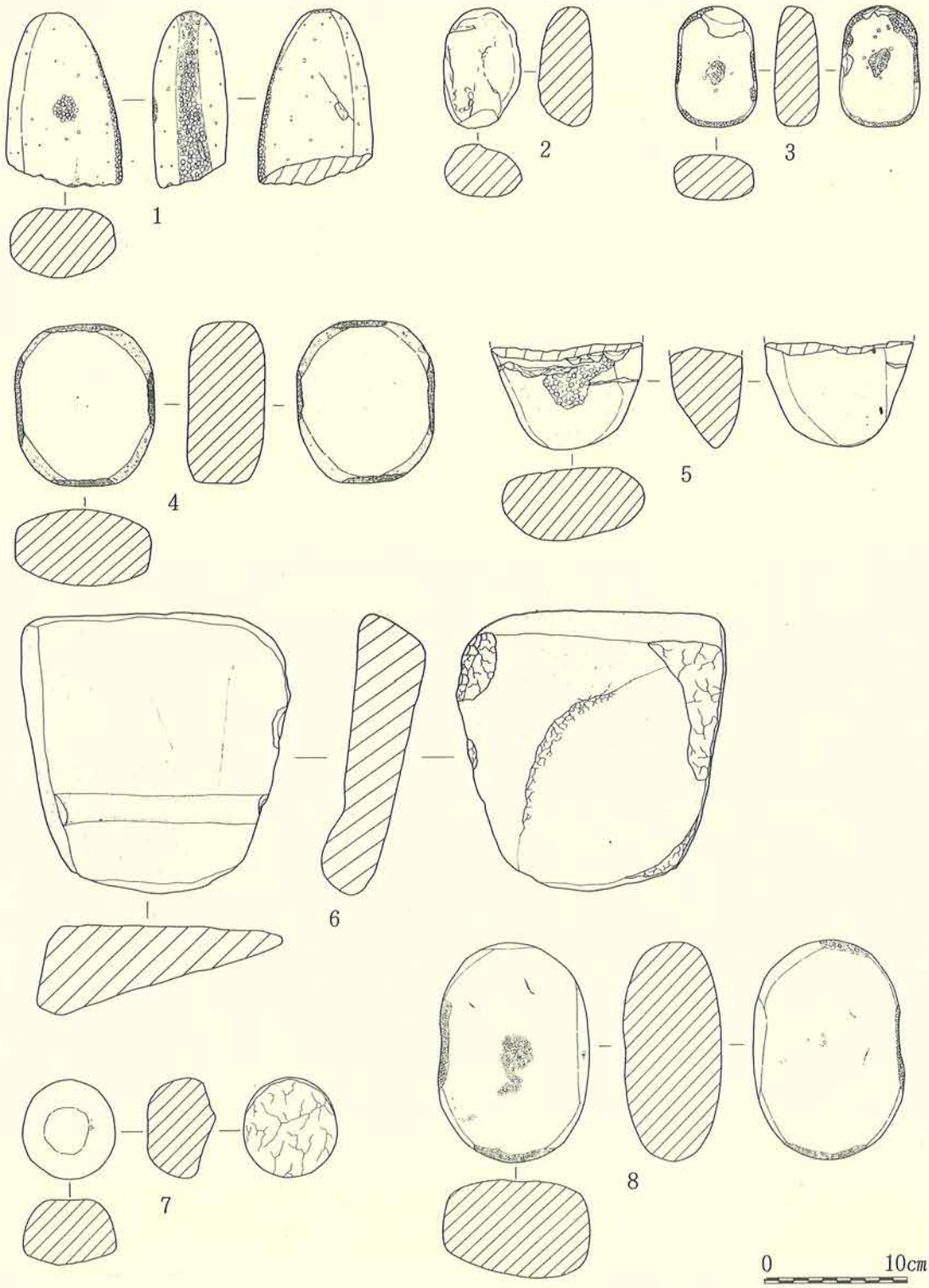
## 参　考　文　献


1. 県博物館学芸員、大城逸朗氏の教示による。
2. 宋文薫　「凹石の用途」民族学研究22巻　1963年
3. 知名定順　「沖縄本島糸満市名城海岸リーフ採取の石器について」1979年

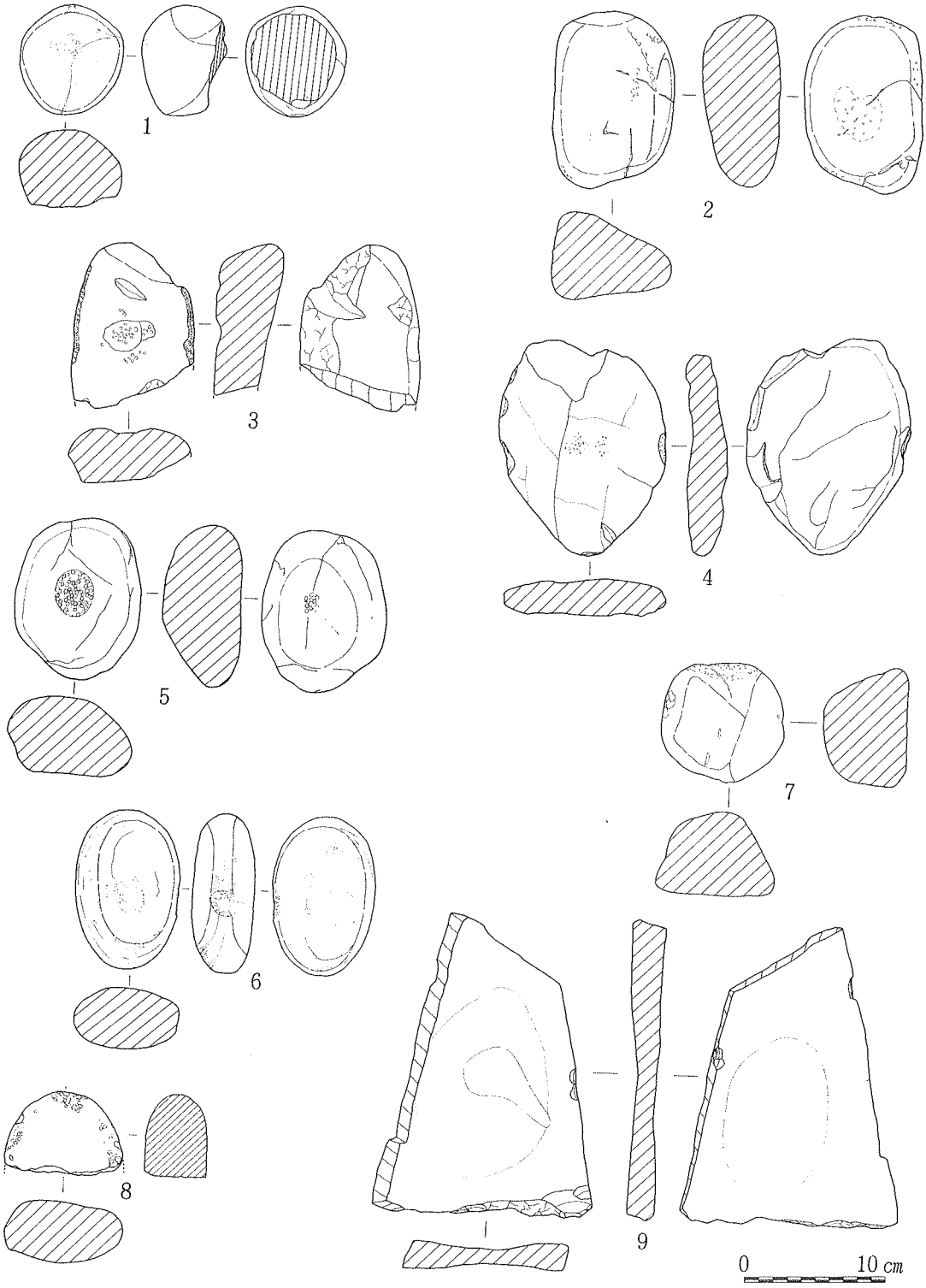



第28図　石　器

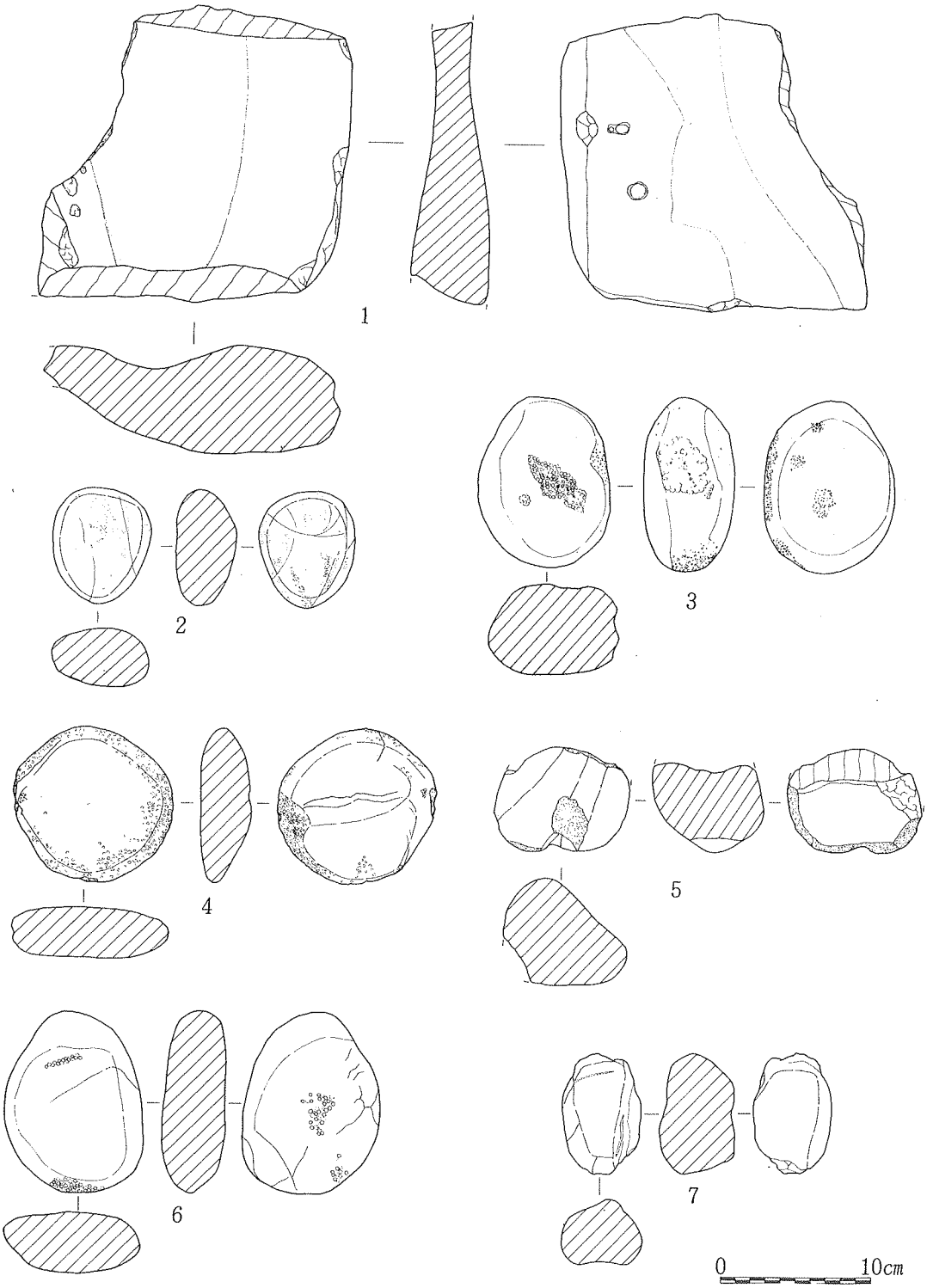
第29図　石　器



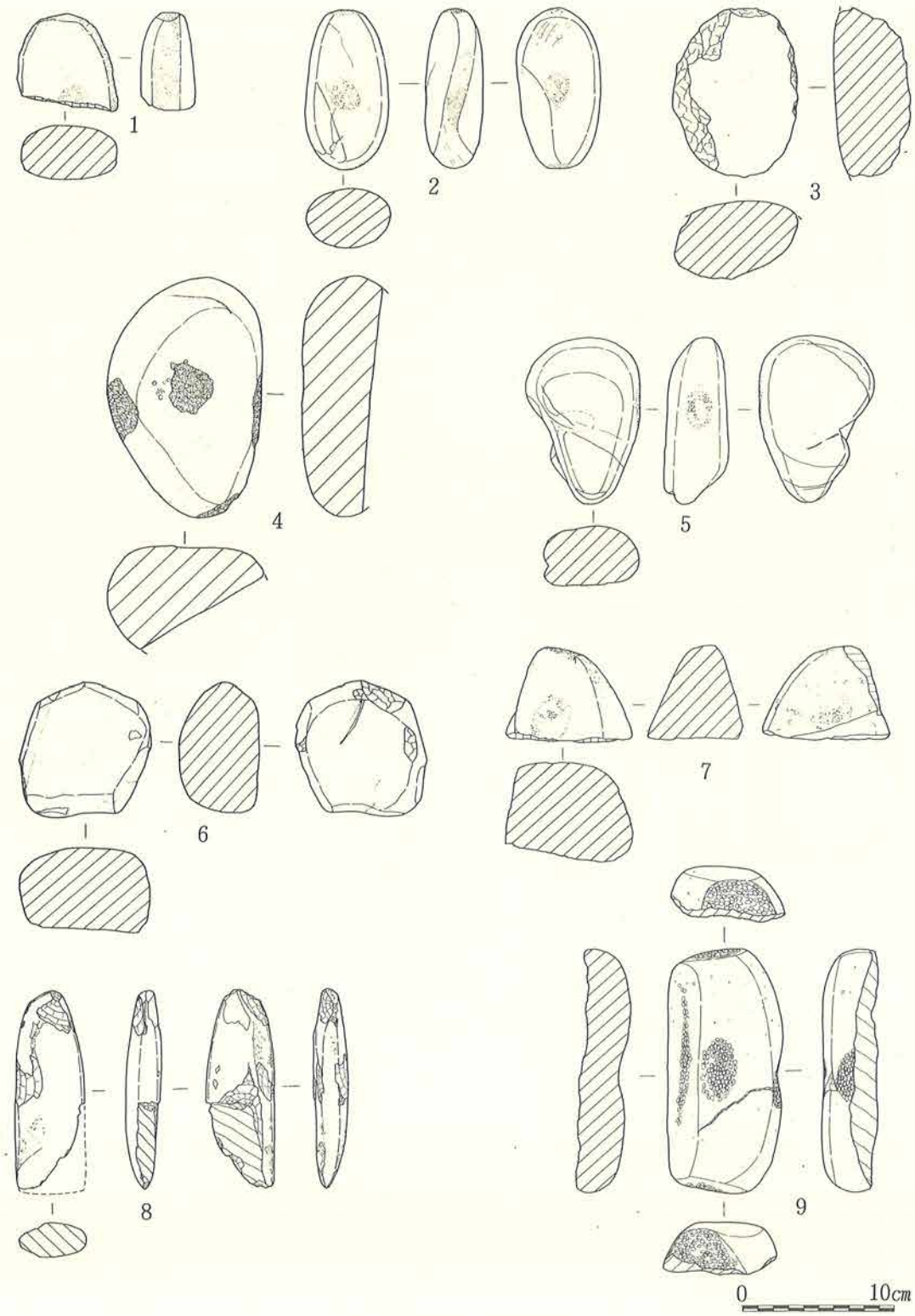

第30図　石　器



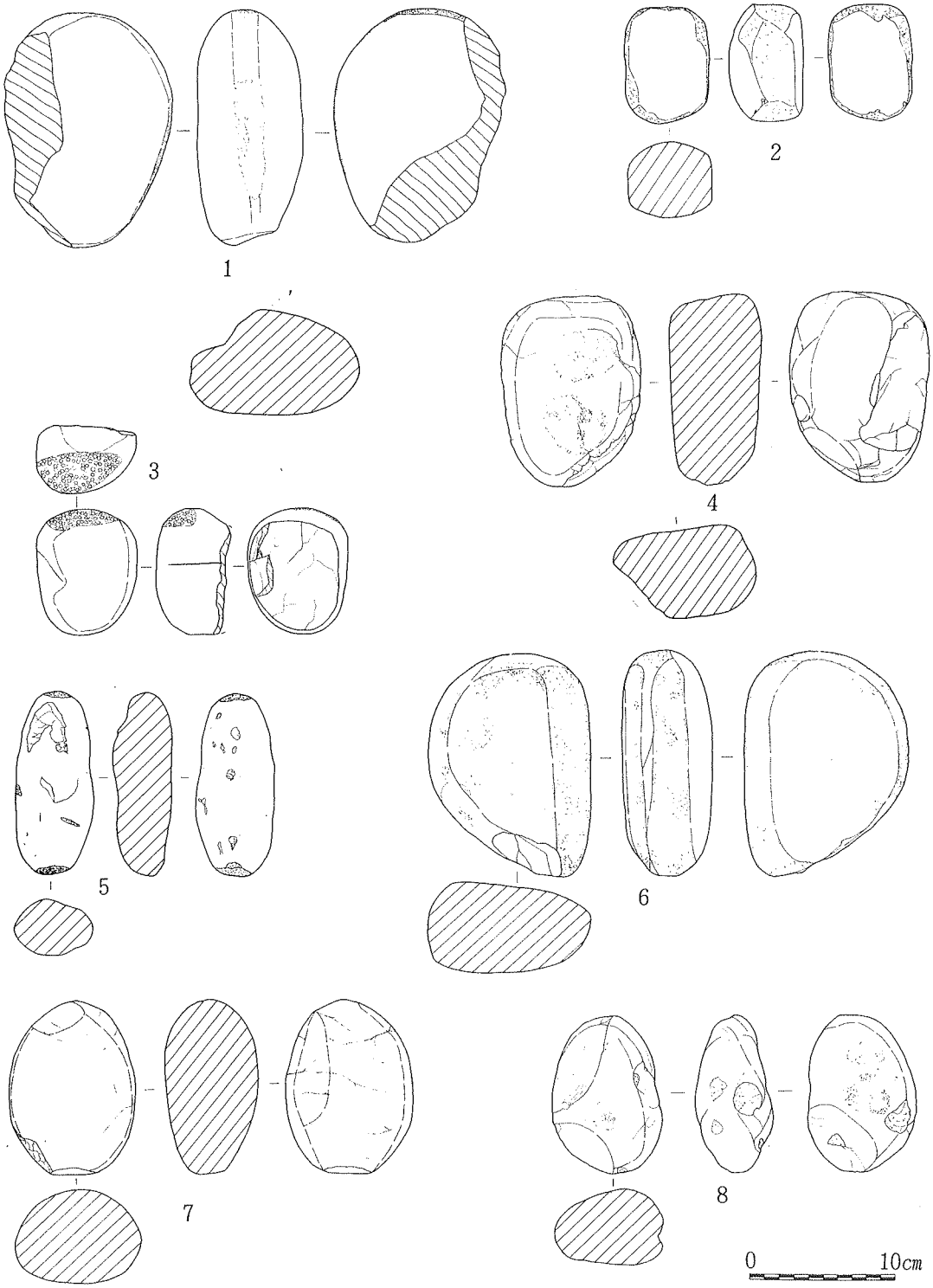

第31図　石　器




第32図　石　器




第33図　石　器




第34図　石　器

B　自然遺物

| 貝 ＼ 層 ＼ トレンチ | | B トレンチ | | | | C トレンチ | | | | | | | | D トレンチ | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | II 層 | | III 層 | | 表土層 | | 撹乱層(II) | | II 層 | | III 層 | | 撹乱層(II) | | II 層 | | III 層 | |
| | 数 | 個体数 | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g |
| **A** | **陸　産** | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | パンダナマイマイ | 12 | <1 | 5 | <1 | 28 | 2 | 18 | <1 | 59 | 22 | 279 | 98 | 46 | <3 | 257 | 162 | 20 | 2 |
| 2 | ヤンバルマイマイ | | | | | 1 | <1 | | | | | | | | | | | | |
| 3 | オキナワヤマタニシ | 5 | <1 | | | 5 | <1 | 26 | 14 | 80 | 45 | 484 | 263 | 22 | 10 | 798 | 421 | 15 | 11 |
| 4 | ツヤギセル | | | | | | | | | | | 1 | <1 | | | | | | |
| 5 | オキナワウスカワマイマイ | | | | | | | | | 5 | 3 | 1 | <1 | | | 1 | <1 | | |
| **B** | **淡水産** | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| **a** | **河口泥底** | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | カワニナ | | | | | | | | | | | 2 | <1 | | | 2 | <1 | | |
| **b** | **河口岩場** | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | フネアマガイ | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | | | | |
| 2 | カノコガイ | | | | | 1 | <1 | 1 | <1 | 3 | 1 | 18 | 36 | 16 | 18 | 45 | 20 | | |
| 3 | イシマキガイ | | | | | | | 11 | 22 | 5 | 1 | 77 | 69 | 3 | <1 | 59 | 83 | | |
| **c** | **マングローブ泥底** | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | キバウミニナ | | | | | | | | | | | | | 1 | 10 | | | | |
| 2 | イトカケヘナタリ | | | | | | | | | | | 1 | <1 | | | 3 | <1 | | |
| 3 | シレナシジミ | 8 | 285 | 5 | 115 | 2 | 40 | 7 | 193 | 5 | 148 | 17 | 358 | 25 | 609 | 17 | 433 | 2 | 32 |
| **C** | **海　産** | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| **a** | **潮間帯　砂・砂泥地** | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | アラスジケマンガイ | 7 | 210 | | | 7 | 165 | 8 | 197 | 29 | 703 | 46 | 1,268 | 60 | 1,237 | 17 | 334 | 10 | 253 |
| 2 | スダレハマグリ | | | | | | | 2 | 28 | 4 | 48 | 4 | 21 | 5 | 90 | 3 | 33 | | |
| 3 | イソハマグリ | 2 | 2 | | | 4 | 2 | 12 | 31 | 9 | 10 | 146 | 349 | 12 | 22 | 20 | 45 | 3 | 1 |
| 4 | ナミノコマスオ | | | | | | | | | | | 27 | 66 | | | | | | |
| **b** | **潮間帯　岩礫・岩礁地** | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | オオベッコウガサ | △ | 1 | | | | | 1 | 3 | 2 | 1 | 6 | 46 | 10 | 127 | 35 | 97 | 1 | <1 |
| 6 | コウダカカラマツ | | | | | | | | | | | 2 | <1 | | | | | | |
| 7 | キバアマガイ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | オオマルアマオブネ | 2 | 85 | | | | | | | | | | | 2 | 60 | | | | |
| 9 | オオシマカミモリ | | | | | | | | | | | | | | | 98 | 24 | | |
| 10 | マダライモガイ | | | | | | | | | | | 3 | 14 | | | | | | |
| 11 | ニセマガキ | 5 | 24 | | | 4 | 11 | 5 | 98 | 33 | 54 | 205 | 672 | 13 | 340 | 27 | 68 | 8 | 23 |
| 12 | コイワニシ | | | | | | | | | | | 1 | <1 | | | | | 2 | <1 |
| 13 | レイシダマシモドキ | | | | | | | 2 | <1 | 1 | <1 | 17 | 22 | | | 2 | 1 | | |
| 14 | ヒザラガイの一種 | | | | | | | | | | | 1 | <1 | 1 | <1 | | | | |
| **c** | **潮間帯** | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 15 | イシダタミ | 1 | 1 | | | | | 1 | <1 | 2 | <1 | 23 | 13 | 5 | 13 | | | | |
| 16 | カンギク | | | | | 1 | <1 | 1 | 1 | | | 11 | 29 | 7 | 27 | 5 | 15 | | |
| 17 | コシダカアマガイ | | | | | | | | | | | 4 | 1 | | | 9 | 10 | | |
| 18 | アマオブネ | 3 | 4 | 7 | 111 | 7 | 6 | 25 | 44 | 45 | 66 | 346 | 623 | 203 | 309 | 425 | 650 | 32 | 10 |
| 19 | ニシキアマオブネ | 1 | 3 | | | | | 2 | 22 | 1 | <1 | 33 | 46 | 2 | 1 | 17 | 189 | | |
| **d** | **潮間帯下　砂・砂泥地** | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20 | オオウラウズ | 1 | 9 | | | | | 1 | 20 | 1 | 20 | | | 2 | 45 | 2 | 49 | 1 | 55 |
| 21 | トウガタカニモリ | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 3 | | |
| 22 | ヒメトウガタカニモリ | | | | | | | | | | | | | | | △ | 1 | | |
| 23 | コオニノツノガイ | | | | | | | 1 | 5 | | | 4 | 8 | 1 | 2 | | | | |
| 24 | オニノツノガイ | 32 | 709 | 3 | 67 | 12 | 255 | 15 | 362 | 20 | 498 | 66 | 1,487 | 83 | 1,810 | 15 | 523 | 8 | 186 |
| 25 | スイショウガイ | | | | | △ | 29 | | | 3 | 69 | | | 7 | 219 | | | | |
| 26 | マガキガイ | 104 | 1,946 | 13 | 213 | 134 | 1,165 | 78 | 1,492 | 291 | 4,752 | 511 | 8,756 | 614 | 10,844 | 538 | 9,222 | 55 | 850 |
| 27 | ヒダトリガイ | | | | | | | | | | | 2 | <1 | | | | | | |
| 28 | ウラスジマイノソデガイ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 29 | イボソデガイ | | | 1 | 1 | | | | | 1 | 50 | 2 | 10 | | | | | | |
| 30 | ベニソデガイ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 31 | クモガイ | 14 | 3,453 | 1 | 225 | 7 | 1,182 | 10 | 1,732 | 23 | 1,629 | 27 | 4,863 | 65 | 9,514 | 24 | 4,703 | 9 | 1,628 |

## 1 次 貝 類 集 計

| レンチ | | | | | | | | Eトレンチ | | | | | | | | Fトレンチ | | | | 不明 | | 合計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| Ⅳ層 | | 第1号土壙集石 | | 石敷集石遺構 | | 第2号土壙集石 | | Ⅰ層 | | 撹乱層(Ⅱ) | | Ⅱ層 | | Ⅲ層 | | Ⅰ層 | | Ⅱ層 | | | | | |
| | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | |
| 5 | 2 | 300 | 180 | 117 | 31 | 4 | 1 | 10 | <1 | 5 | <1 | 1 | <1 | 5 | <1 | 1 | <1 | | | 15 | <1 | 1,187 | 500 |
| | | △ | <1 | | | | | | | 3 | 2 | | | | | 1 | 2 | | | 1 | 1 | 6 | 5 |
| 2 | 1 | 1,013 | 670 | 170 | 203 | 6 | <1 | 5 | <1 | 1 | 8 | 3 | <1 | 2 | <1 | 31 | 16 | | | | | 2,668 | 1,662 |
| | | | | | | | | | | | | 1 | <1 | | | | | | | | | 2 | <2 |
| | | 2 | <1 | 1 | <1 | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | 11 | 4 |
| | | | | △ | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 | <3 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 |
| | | 31 | 40 | 55 | 55 | | | | | 1 | <1 | | | 1 | <1 | | | | | 6 | 5 | 178 | 175 |
| | | 30 | 37 | 3 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 2 | 189 | 215 |
| | | | | | | | | | | 1 | 2 | | | | | | | | | | | 2 | 12 |
| | | 15 | 5 | 2 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 21 | 5 |
| 1 | 15 | 1 | <1 | | | | | 8 | 381 | 19 | 503 | 3 | 97 | 3 | 68 | 1 | 30 | | | 8 | 227 | 132 | 3,539 |
| 2 | 33 | 9 | 122 | 5 | 32 | 2 | 38 | 27 | 479 | 32 | 559 | 2 | 112 | 3 | 41 | 2 | 20 | | | 11 | 274 | 179 | 6,077 |
| | | 1 | 5 | | | | | 4 | 40 | 4 | 42 | | | | | | | | | 2 | 20 | 29 | 327 |
| | | 53 | 114 | 66 | 132 | 1 | <1 | | | 20 | 50 | 1 | <1 | 2 | <1 | | | | | 9 | 20 | 360 | 778 |
| | | 3 | <1 | 3 | <1 | | | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | 35 | 68 |
| | | 1 | 4 | 1 | 5 | 2 | 11 | 11 | 249 | 8 | 85 | △ | 4 | 1 | 20 | 3 | 15 | | | 2 | 18 | 84 | 686 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | <1 |
| | | 1 | <1 | 3 | 1 | | | 1 | 1 | △ | 35 | | | | | | | | | | | 9 | 182 |
| | | 5 | <1 | 7 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 110 | 24 |
| | | | | | | | | | | △ | 15 | | | | | | | | | 1 | 1 | 4 | 30 |
| | | 4 | 10 | 6 | 15 | 4 | 15 | 10 | 27 | 2 | 61 | △ | <1 | 10 | 212 | 1 | 130 | | | 15 | 58 | 352 | 1,818 |
| | | 9 | <1 | 6 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 18 | <4 |
| | | 11 | <1 | 5 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 38 | 23 |
| | | | | △ | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | <3 |
| | | 36 | 11 | 24 | 10 | | | | | 4 | 2 | 1 | <1 | 3 | <1 | | | | | 1 | 1 | 101 | 51 |
| | | 5 | 2 | 7 | 5 | 2 | 8 | 1 | 10 | 2 | 5 | | | 1 | 2 | | | | | 1 | 1 | 44 | 105 |
| | | 2 | <1 | 9 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 24 | 11 |
| 8 | 23 | 173 | 293 | 119 | 139 | 9 | 12 | 8 | 11 | 36 | 108 | 1 | <1 | 10 | 10 | 2 | 2 | | | 59 | 98 | 1,518 | 2,519 |
| | | 2 | 6 | 4 | 10 | △ | 1 | 2 | 17 | 3 | 1 | | | 6 | 19 | | | | | 2 | 3 | 75 | 318 |
| | | 1 | 12 | | | | | 1 | 19 | | | | | 1 | 28 | | | | | | | 11 | 257 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 3 |
| | | | | 2 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 1 |
| | | | | 2 | 5 | | | | | | | | | 1 | 2 | | | | | | | 9 | 22 |
| 13 | 298 | 12 | 315 | 2 | 87 | 3 | 51 | 31 | 1,155 | 33 | 1,290 | 3 | 117 | 9 | 273 | 7 | 222 | | | 22 | 597 | 389 | 10,302 |
| | | 1 | 132 | | | | | 9 | 253 | 2 | 63 | 1 | 47 | | | 1 | 35 | | | 3 | 127 | 28 | 1,004 |
| 1 | 40 | 151 | 2,444 | 73 | 1,142 | 43 | 825 | 238 | 4,641 | 247 | 4,588 | 84 | 1,627 | 12 | 1,888 | 31 | 668 | | | 140 | 2,578 | 3,467 | 59,780 |
| | | | | 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | <2 |
| | | 1 | <1 | | | | | 1 | 85 | 1 | 37 | | | 1 | 45 | | | | | | | 8 | 228 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 20 | | | | | 1 | 20 |
| 8 | 465 | 5 | 1,271 | 3 | 766 | 4 | 345 | 47 | 10,041 | 50 | 9,078 | 6 | 1,015 | 33 | 4,630 | 10 | 1,729 | | | 18 | 3,030 | 364 | 61,299 |

| | 貝 ＼ トレンチ | B トレンチ | | | | C トレンチ | | | | | | | | D ト | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 層 | II 層 | | III 層 | | 表土層 | | 撹乱層(II) | | II 層 | | III 層 | | 撹乱層(II) | | II 層 | | III 層 | |
| | 数 | 個体数 | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g |
| 32 | スイジガイ | 2 | 570 | | | △ | 150 | | | | | 1 | 405 | 2 | 509 | △ | 78 | 1 | 500 |
| 33 | ホウシュノタマ | | | | | 1 | <1 | | | | | 2 | <1 | 1 | <1 | 1 | <1 | | |
| 34 | リスガイ | | | | | | | | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| 35 | トミガイ | | | | | | | | | | | 4 | 10 | | | 4 | 2 | | |
| 36 | シロヘソアキトミガイ | | | | | | | | | 2 | 5 | 1 | <1 | 4 | 1 | | | | |
| 37 | ヒメオリイレムシロ | | | | | | | | | | | 5 | 2 | | | 15 | 12 | | |
| 38 | サツマビナ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 39 | ヒメチョウセンフデガイ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 40 | トラフクダマキガイ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 41 | ハルシャガイ | 1 | 18 | | | | | | | | | 1 | 20 | | | 1 | 15 | | |
| 42 | アンボンクロザメ | 28 | 3,067 | 4 | 360 | 14 | 1,304 | 21 | 1,449 | 50 | 5,549 | 63 | 5,462 | 110 | 10,356 | 32 | 4,507 | 5 | 984 |
| 43 | クロザメモドキ | 1 | 22 | | | | | 3 | 625 | 1 | 251 | | | 1 | 10 | △ | 10 | | |
| 44 | クロミナシ | △ | 20 | 1 | 20 | | | △ | 10 | 1 | 5 | 1 | 11 | △ | 252 | △ | 20 | △ | 10 |
| 45 | ミカドミナシ | 1 | 35 | | | 2 | 55 | | | | | | | 4 | 246 | △ | 15 | | |
| 46 | ナガサラサミナシ | | | | | | | | | | | | | 1 | 60 | | | △ | 10 |
| 47 | カバミナシ | | | | | | | | | | | △ | 15 | | | 1 | <1 | | |
| 48 | オトメイモ | | | | | | | 4 | 250 | 4 | 163 | 5 | 249 | △ | 146 | | | | |
| 49 | ニシキミナシ | △ | 20 | | | | | △ | 10 | △ | 35 | 2 | 95 | | | △ | 20 | | |
| 50 | タガヤサンミナシガイ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 51 | アンボイナ | △ | 35 | 1 | 8 | △ | <1 | | | | | 1 | 2 | | | 1 | 2 | 1 | 10 |
| 52 | ベニタケガイ | | | | | | | | | | | | | 1 | 10 | | | | |
| 53 | タケノコガイ | △ | 20 | | | | | | | | | 1 | 11 | | | | | | |
| 54 | ナツメガイ | | | | | | | | | 2 | <1 | | | | | | | | |
| 55 | リュウキュウサルボウ | 6 | 370 | | | 1 | 45 | 2 | 841 | 11 | 373 | 5 | 257 | 8 | 263 | 2 | 100 | | |
| 56 | ツキガイ | | | | | | | | | | | 1 | 90 | | | | | | |
| 57 | カワラガイ | 1 | 30 | 1 | 38 | 2 | 43 | 3 | 70 | 8 | 144 | 7 | 130 | 7 | 135 | 1 | 25 | | |
| 58 | リュウキュウザルガイ | | | | | | | | | 1 | 8 | 1 | 31 | 1 | <1 | 2 | 12 | | |
| 59 | シャゴウ | 3 | 1,964 | 1 | 620 | 1 | 435 | 1 | 680 | 6 | 4,057 | 26 | 2,001 | 8 | 6,743 | 3 | 1,562 | 1 | 1,147 |
| 60 | ヌノメガイ | 2 | 116 | | | 2 | 23 | 9 | 243 | 12 | 413 | 7 | 109 | 17 | 607 | 6 | 257 | | |
| 61 | ヒメアサリ | 2 | 1 | | | 1 | <1 | 7 | 25 | 3 | 6 | 17 | 39 | 2 | <1 | 2 | 3 | | |
| 62 | カノコアサリ | | | | | | | | | | | 2 | <1 | | | | | | |
| 63 | リュウキュウバカガイ | | | | | | | | | | | 3 | 45 | 1 | 20 | | | | |
| 64 | リュウキュウマスオ | 2 | 41 | 2 | 7 | 6 | 64 | 4 | 45 | 6 | 52 | 23 | 141 | 7 | 76 | 13 | 102 | | |
| 65 | サメザラ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 66 | モチヅキザラ | 1 | 20 | | | △ | 25 | 1 | 22 | 2 | 40 | | | 1 | 30 | 1 | 35 | | |
| 67 | リュウキュウシラトリ | | | | | 1 | <1 | | | 1 | 1 | | | 2 | 4 | 1 | <1 | | |
| 68 | ヤツシロガイ科 | | | | | | | | | | | | | | | △ | 3 | | |
| 69 | オリイレヨフバイ科の一種 | | | | | | | 1 | <1 | | | 4 | <1 | | | 5 | 80 | | |
| 70 | 〃 | | | | | | | 2 | <1 | | | 54 | 11 | 9 | 2 | 92 | 41 | 4 | <1 |
| e | 潮間帯下　岩礫・岩礁 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 71 | マアナゴ | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 | | | | |
| 72 | ニシキウズ | 2 | 128 | | | 1 | 80 | 1 | 44 | 5 | 107 | 13 | 380 | 7 | 548 | 12 | 472 | 2 | 102 |
| 73 | クマノコガイ | 4 | 35 | 2 | 8 | 2 | 4 | 5 | 8 | 5 | 6 | 17 | 30 | 3 | 13 | 8 | 13 | 1 | 1 |
| 74 | ムカシタモト | | | | | | | 1 | 1 | | | 1 | <1 | | | 6 | 3 | | |
| 75 | ハナヤルユキ | | | | | | | | | | | 4 | 15 | △ | 1 | 3 | 25 | | |
| 76 | コモンダカラ | | | | | △ | 21 | | | | | | | △ | 30 | | | | |
| 77 | クチムラサキダカラ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 78 | ホシダカラ | 5 | 520 | | | 1 | 105 | 4 | 135 | 4 | 351 | 8 | 512 | 7 | 592 | 8 | 390 | 6 | 494 |
| 79 | シオボラ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 80 | ミツカドボラ | | | | | | | | | | | 1 | 5 | | | | | △ | 5 |
| 81 | オキニシ | | | | | | | | | | | △ | 10 | △ | 40 | | | △ | 10 |
| 82 | クチムラサキサンゴヤドリ | | | | | | | | | | | 1 | <1 | | | | | | |
| 83 | ヒメムシロ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 84 | カスリシマベッコウバイ | | | | | | | | | 1 | <1 | 12 | 32 | 1 | <1 | 1 | <1 | | |
| 85 | イトマキボラ | 15 | 1,407 | 5 | 350 | 4 | 825 | 3 | 275 | 10 | 1,204 | 24 | 1,646 | 20 | 2,729 | 9 | 1,806 | △ | 194 |
| 86 | ナガイトマキボラ | 3 | 272 | | | | | | | | | 2 | 192 | △ | 15 | | | | |
| 87 | コオニコブシ | | | 1 | 20 | | | | | | | | | 4 | 210 | 1 | 10 | | |

| レンチ | | | | | | | | Eトレンチ | | | | | | | | Fトレンチ | | | | 不明 | | 合計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| Ⅳ層 | | 第1号土壙集石 | | 石敷集石遺構 | | 第2号土壙集石 | | Ⅰ層 | | 撹乱層(Ⅱ) | | Ⅱ層 | | Ⅲ層 | | Ⅰ層 | | Ⅱ層 | | | | | |
| | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | |
| 1 | 55 | | | | | | | 1 | 510 | | | | | | | | | | | 1 | 473 | 9 | 3,250 |
| | | 11 | 5 | 7 | <1 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | 24 | 6 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 |
| | | 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 9 | 12 |
| | | | | | | | | 1 | 10 | | | | | | | | | | | | | 8 | 16 |
| | | 13 | <1 | 4 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 37 | 14 |
| | | | | | | | | | | | | 1 | 2 | | | | | | | | | 1 | 2 |
| | | | | | | | | 1 | 19 | | | 1 | 25 | | | | | | | | | 2 | 44 |
| | | 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 | 2 | <2 |
| | | 1 | 2 | | | | | | | 1 | 15 | | | | | | | | | | | 5 | 70 |
| △ | 55 | 28 | 2,035 | 7 | 516 | 3 | 455 | 62 | 7,821 | 59 | 5,772 | 15 | 1,595 | 51 | 4,055 | | | | | 18 | 1,762 | 570 | 57,074 |
| | | 1 | 29 | | | | | | | 1 | 28 | | | | | | | | | | | 8 | 975 |
| | | 1 | 42 | △ | <1 | △ | 2 | △ | 20 | △ | 188 | △ | 50 | △ | 18 | | | | | △ | 37 | 4 | 705 |
| | | | | | | | | 1 | 30 | 1 | 15 | | | 1 | 65 | 2 | 60 | | | 1 | 105 | 13 | 626 |
| | | | | | | | | | | △ | 20 | | | | | | | | | | | 1 | 90 |
| | | | | | | 1 | 70 | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 85 |
| | | 1 | 100 | | | | | 1 | 1,228 | △ | 60 | | | | | | | | | | | 15 | 2,224 |
| | | | | | | | | | | | | | | 1 | 13 | 1 | 49 | | | | | 4 | 242 |
| | | | | | | | | △ | 29 | | | | | 1 | 9 | | | | | | | 1 | 38 |
| | | | | | | | | | | △ | 5 | | | | | | | | | | | 4 | 62 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 10 |
| | | | | | | | | 1 | 25 | | | | | | | △ | 25 | | | | | 2 | 81 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | <1 |
| | | | | | | | | 5 | 276 | 7 | 447 | 1 | 86 | 8 | 380 | 6 | 388 | | | 4 | 213 | 66 | 4,039 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 90 |
| | | 3 | 49 | 1 | 2 | | | 5 | 143 | 2 | 34 | | | 3 | 40 | 2 | 20 | | | 3 | 40 | 49 | 943 |
| | | | | | | | | 2 | 30 | | | | | | | | | | | | | 7 | 81 |
| | | 2 | 980 | △ | 278 | 2 | 4,345 | 11 | 5,936 | 2 | 3,740 | 2 | 1,132 | 2 | 1,097 | | | | | 4 | 1,886 | 75 | 38,903 |
| | | 3 | 125 | 2 | 63 | 1 | 25 | 26 | 1,322 | 10 | 404 | 1 | 33 | 6 | 190 | 4 | 238 | | | 3 | 224 | 111 | 34,239 |
| | | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | 36 | 76 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | <1 |
| | | | | 1 | 11 | | | 1 | 10 | 1 | 12 | 1 | 1 | 1 | 12 | 1 | 8 | | | | | 10 | 119 |
| | | 4 | 30 | 1 | 15 | | | 8 | 95 | 2 | 12 | 1 | 15 | 2 | 20 | 1 | 5 | | | 9 | 46 | 91 | 766 |
| | | 1 | 15 | | | | | 1 | 15 | 2 | 23 | | | | | 1 | 105 | | | | | 5 | 148 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 33 | 7 | 205 |
| | | | | | | | | 2 | 8 | | | | | | | | | | | | | 7 | 13 |
| | | | | | | | | 1 | 9 | | | | | | | | | | | | | 1 | 12 |
| | | 104 | 26 | 62 | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | 176 | 116 |
| | | 57 | 16 | 66 | 15 | | | 2 | <1 | | | | | | | | | | | 4 | <1 | 290 | 85 |
| | | | | 1 | <1 | | | 1 | 8 | 1 | 37 | | | 1 | 45 | | | | | 1 | 2 | 6 | 92 |
| | | 6 | 180 | 2 | 29 | 3 | 160 | 7 | 387 | 9 | 854 | 4 | 143 | 5 | 417 | △ | 5 | | | 6 | 211 | 85 | 4,085 |
| | | 5 | 4 | 6 | 23 | 1 | 1 | 1 | 39 | 3 | 22 | | | 2 | 2 | | | | | 6 | 30 | 72 | 239 |
| | | 1 | <1 | 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 10 | 4 |
| | | 3 | <1 | | | | | 1 | 1 | 1 | 3 | | | 1 | 9 | | | | | | | 13 | 55 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 3 | | | | | 1 | 54 |
| | | 1 | 15 | | | | | | | | | | | 1 | 24 | | | | | | | 2 | 39 |
| | | 2 | 186 | | | | | 11 | 1,007 | 4 | 239 | 2 | 94 | 31 | 526 | 2 | 225 | | | 1 | 109 | 96 | 5,485 |
| | | 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 10 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | △ | 60 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 3 | 1 | 3 |
| | | 55 | 17 | 4 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 74 | 49 |
| 2 | 110 | 4 | 400 | 1 | 68 | △ | 15 | 21 | 2,066 | 7 | 565 | 2 | 496 | 3 | 520 | 3 | 580 | | | 9 | 1,011 | 142 | 16,267 |
| | | 2 | 155 | | | | | 1 | 62 | 1 | 49 | | | 2 | 736 | | | | | △ | 15 | 11 | 1,073 |
| | | △ | 15 | | | | | 1 | 30 | 1 | 50 | | | | | 2 | 141 | | | 2 | 58 | 12 | 533 |

| | 目 ＼ トレンチ・層・数 | B トレンチ | | | | C トレンチ | | | | | | | | D ト | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | II 層 | | III 層 | | 表土層 | | 撹乱層（II） | | II 層 | | III 層 | | 撹乱層（II） | | II 層 | | III 層 | |
| | | 個体数 | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g |
| 88 | コマダライモガイ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 89 | ヤナギシボリイモ | | | | | | | | | 1 | 15 | △ | 4 | | | △ | 10 | | |
| 90 | イボシマイモ | | | | | | | | | | | | | 2 | 33 | | | | |
| 91 | キヌカツギ | 1 | 30 | | | 1 | 40 | | | | | 1 | 10 | 1 | 30 | 1 | 20 | | |
| 92 | エガイ | 6 | 41 | 1 | <1 | 2 | 10 | 15 | 69 | 11 | 28 | 73 | 305 | 16 | 75 | 14 | 51 | 6 | 9 |
| 93 | ソメワケグリ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 94 | メンガイ | 26 | 2,095 | 7 | 345 | 4 | 230 | 9 | 746 | 23 | 1,704 | 48 | 2,178 | 59 | 3,643 | 19 | 1,194 | 7 | 394 |
| 95 | トマヤガイ | | | | | | | | | △ | 20 | | | | | | | | |
| 96 | ヒメジャコ | 4 | 396 | 1 | 90 | 3 | 282 | 14 | 1,450 | 5 | 482 | 2 | 234 | 27 | 1,679 | 4 | 325 | 10 | 253 |
| 97 | シラナミ | 56 | 18,440 | 5 | 9,576 | 27 | 7,832 | 28 | 7,050 | 84 | 20,377 | 83 | 37,687 | 138 | 65,711 | 84 | 34,868 | 24 | 8,380 |
| 98 | リュウキュウヘビガイ | | | | | | | | | | | △ | 28 | △ | 30 | | | | |
| f | **潮間帯下（リーフ外）砂地** | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 99 | ゴホウラ | | | | | | | | | | | | | 4 | 1,840 | △ | 85 | | |
| 100 | ラクダガイ | | | | | | | | | | | 1 | 360 | | | | | | |
| g | **潮間帯下（リーフ外）岩礁** | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 101 | ムラサキウズ | | | | | | | | | | | 1 | 5 | | | | | | |
| 102 | ギンタカハマ | 3 | 571 | 1 | 92 | 2 | 419 | 1 | 170 | 7 | 604 | 5 | 498 | 4 | 314 | 7 | 763 | 1 | 84 |
| 103 | ベニシリダカ | 17 | 1,669 | △ | 10 | 4 | 890 | 2 | 320 | 5 | 403 | 4 | 850 | 2 | 80 | 11 | 1,810 | | |
| 104 | サラサバテイ | 77 | 19,236 | 11 | 3,735 | 22 | 6,347 | 31 | 6,109 | 125 | 29,609 | 170 | 39,667 | 207 | 43,986 | 96 | 22,678 | 43 | 10,264 |
| 105 | チョウセンサザエ | 95 | 4,543 | 7 | 926 | 158 | 2,338 | 69 | 3,323 | 75 | 3,585 | 263 | 9,693 | 132 | 7,177 | 47 | 3,570 | 19 | 664 |
| 106 | チョウセンサザエのフタ | 1 | 10 | 4 | 40 | 47 | 205 | 12 | 71 | 32 | 255 | 232 | 1,487 | 126 | 1,547 | 23 | 184 | 5 | 40 |
| 107 | ヤコウガイ | | | | | | | 1 | <1 | 1 | 125 | 1 | 68 | 3 | 577 | | | 1 | 45 |
| 108 | ヤコウガイのフタ | 1 | 110 | | | 1 | 35 | | | △ | 100 | 72 | 160 | 3 | 503 | | | | |
| 109 | コシダカサザエ | | | | | | | | | | | 2 | 5 | | | 18 | 11 | | |
| 110 | カタベダマシ | | | | | | | | | 1 | <1 | 3 | <1 | | | | | | |
| 111 | アツキクスズメ | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 | | | | |
| 112 | ヤクシマダカラ | 1 | 12 | | | | | △ | 10 | 1 | 56 | 2 | 82 | 4 | 271 | △ | 32 | 5 | 79 |
| 113 | ホラガイ | 3 | 179 | 2 | <5 | | | △ | 60 | △ | 215 | 1 | 185 | 2 | 350 | △ | 65 | | |
| 114 | ホソスジテツボラ | | | | | 1 | 52 | | | | | | | △ | 30 | | | | |
| 115 | ツノレイシ | | | | | 1 | 25 | 1 | 10 | | | 2 | 35 | 1 | 85 | △ | 25 | | |
| 116 | キマダライガレイシガイ | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 5 |
| 117 | アカイガレイシガイ | | | | | | | | | | | | | 2 | 179 | | | | |
| 118 | ガンゼキボラ | 1 | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 119 | キヌヨウバイ | | | | | | | 2 | <1 | | | | | | | | | 1 | <1 |
| 120 | チトセボラ | | | | | | | | | | | | | 2 | 17 | | | | |
| 121 | アラレベニマキ | | | | | | | | | | | 4 | 1 | | | △ | 1 | | |
| 122 | オニコブシ | | | | | | | | | △ | 20 | | | | | | | | |
| 123 | ツボイモ | | | | | | | | | | | △ | 20 | △ | 12 | | | | |
| 124 | オオタカノハ | 1 | 8 | | | | | | | 2 | 40 | 3 | 39 | 2 | 58 | | | | |
| 125 | クロチョウガイ | 1 | 1 | | | | | | | 1 | 28 | 1 | 55 | 3 | 78 | 2 | 78 | 1 | 13 |
| 126 | チサラガイ | | | | | | | | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| 127 | シャコガキ | | | | | | | △ | 90 | | | 1 | 10 | △ | 30 | △ | 280 | △ | 4 |
| 128 | ケイトウガイ | | | | | 1 | 20 | | | | | 2 | 20 | 1 | 115 | 2 | 61 | | |
| 129 | ヒレジャコ | 7 | 5,285 | △ | 248 | 3 | 2,584 | 4 | 2,730 | 4 | 2,435 | 6 | 7,406 | 26 | 38,531 | 17 | 16,364 | 1 | 643 |
| 130 | ククリボラの一種 | | | | | | | | | | | 1 | 1 | 2 | <1 | | | | |
| h | **種不明（棲息地不明）** | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ソデガイ科 | △ | 30 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | タカラガイ科 | | | △ | 10 | | | | | | | | | 2 | 55 | | | | |
| | イモガイ科 | △ | 20 | | | | | | | | | | | 5 | 152 | | | | |
| | シャコガイ科 | △ | 30 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 巻 貝 | 3 | 70 | 1 | 10 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 二枚貝 | 1 | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 合 計 | 581 | 68,232 | 93 | 17,245 | 529 | 27,345 | 488 | 31,205 | 1,135 | 80,991 | 3,673 | 132,171 | 2,213 | 216,144 | 2,996 | 109,181 | 312 | 27,395 |

| レンチ | | | | | | | | Eトレンチ | | | | | | | | Fトレンチ | | | | 不明 | | 合計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| Ⅳ層 | | 第1号土壙集石 | | 石敷集石遺構 | | 第2号土壙集石 | | Ⅰ層 | | 撹乱層(Ⅱ) | | Ⅱ層 | | Ⅲ層 | | Ⅰ層 | | Ⅱ層 | | | | | |
| | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | |
| | | | | | | | | | | 1 | 2 | | | | | | | | | | | 1 | 2 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 29 |
| | | 2 | 11 | | | | | | | | | | | | | 1 | 10 | | | | | 5 | 54 |
| | | | | | | | | | | | | | | △ | 20 | 1 | 10 | | | | | 6 | 160 |
| | | 20 | 66 | 2 | 3 | 3 | 12 | 15 | 124 | 13 | 164 | | | 7 | 40 | 1 | 9 | | | 5 | 36 | 210 | 1,042 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 18 | | | | | 1 | 18 |
| 4 | 268 | 11 | 650 | 6 | 264 | 2 | 29 | 39 | 3,248 | 49 | 2,484 | 10 | 630 | 25 | 2,603 | 6 | 626 | | | 15 | 1,097 | 369 | 23,495 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | △ | 20 |
| 2 | 33 | 4 | 319 | | | 1 | 10 | 36 | 3,754 | 7 | 792 | 1 | 2 | 5 | 399 | 12 | 708 | | | 9 | 811 | 147 | 11,959 |
| 3 | 2,138 | 22 | 13,217 | 14 | 5,225 | 10 | 15,851 | 79 | 40,076 | 70 | 35,292 | 16 | 9,617 | 34 | 13,814 | 25 | 12,641 | 3 | 1,660 | 33 | 17,356 | 839 | 376,808 |
| | | 1 | 10 | | | | | | | | | | | 1 | 13 | | | | | | | 2 | 81 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | △ | 54 | | | 6 | 2,275 | | | | | △ | 70 | 1 | 265 | | | | | 11 | 4,589 |
| | | △ | 120 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 480 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 5 |
| 1 | 150 | 2 | 169 | 1 | 70 | | | 7 | 1,048 | 2 | 480 | 1 | 60 | 5 | 610 | | | | | 1 | 165 | 51 | 6,267 |
| 2 | 60 | 3 | 17 | | | 2 | 16 | 3 | 299 | 7 | 1,150 | | | 4 | 485 | 9 | 1,060 | | | 2 | 260 | 77 | 9,379 |
| 5 | 1,575 | 26 | 6,706 | 33 | 5,076 | 5 | 1,034 | 107 | 36,288 | 130 | 45,093 | 16 | 4,611 | 42 | 10,873 | 12 | 3,275 | 1 | 335 | 73 | 15,862 | 1,232 | 312,373 |
| 20 | 873 | 27 | 1,818 | 15 | 987 | 7 | 413 | 46 | 3,257 | 66 | 4,034 | 3 | 696 | 23 | 2,375 | 7 | 971 | 8 | 641 | 67 | 2,798 | 1,154 | 54,682 |
| | | 35 | 259 | 31 | 148 | 4 | 31 | 15 | 149 | 63 | 578 | 3 | 24 | | | | | | | 27 | 363 | 660 | 5,391 |
| | | | | △ | 50 | | | △ | 165 | 2 | 443 | △ | 200 | △ | 38 | | | | | | | 9 | 1,673 |
| | | | | 1 | 55 | | | 1 | 257 | 2 | 192 | | | | | | | | | 1 | 288 | 82 | 1,700 |
| | | 2 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 22 | 16 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 | <2 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 |
| | | △ | 21 | 1 | 18 | | | 8 | 356 | 7 | 287 | △ | 50 | 3 | 103 | 2 | 40 | | | 5 | 93 | 40 | 1,533 |
| | | △ | 40 | △ | 88 | △ | 200 | 1 | 407 | 2 | 324 | | | △ | 40 | | | | | 1 | 111 | 12 | 2,264 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 82 |
| | | | | | | 1 | 29 | | | 1 | 10 | | | | | | | | | 1 | 108 | 8 | 325 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 5 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 179 |
| 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 3 |
| | | △ | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | <3 |
| | | | | | | | | | | 1 | 20 | | | | | 1 | 9 | | | | | 4 | 46 |
| | | 5 | 2 | 4 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 13 | 4 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | △ | 20 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | △ | 32 |
| | | 1 | 8 | | | 1 | 15 | 1 | 30 | | | 1 | 35 | 2 | 13 | | | | | 1 | 60 | 15 | 306 |
| | | | | △ | 20 | | | 1 | 215 | 2 | 40 | | | 2 | 22 | △ | 15 | | | | | 14 | 564 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 |
| | | | | | | 1 | 770 | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 1,184 |
| | | | | | | | | | | 1 | 20 | 1 | 12 | 1 | 20 | 1 | 40 | | | 1 | 5 | 11 | 313 |
| 1 | 1,165 | 7 | 5,371 | 1 | 1,325 | 3 | 4,765 | 15 | 21,956 | 17 | 19,458 | 2 | 1,673 | 1 | 990 | | | | | 8 | 5,499 | 124 | 138,428 |
| | | | | 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 | 1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 1 | 145 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 175 |
| | | | | | | | | | | | | | | △ | 10 | | | | | | | 2 | 75 |
| | | 3 | 61 | | | | | 2 | 89 | | | | | △ | 10 | △ | 25 | | | △ | 20 | 10 | 377 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 422 | | | | | 1 | 452 |
| | | | | | | | | | | | | | | 1 | 40 | | | | | | | 5 | 120 |
| | | 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 | | | | | 3 | 10 |
| | | 2,364 | 39,110 | 972 | 17,052 | 132 | 29,556 | 975 | 152,541 | 1,032 | 139,991 | 192 | 24,301 | 493 | 47,363 | 200 | 24,884 | 12 | 2,636 | 643 | 58,252 | 19,118 | 1,252,461 |

凡例　△記号　殻頂部欠損のため個体数に入れないもの。
　　<1記号　1 g に満たないもの。

| 貝 ＼ トレンチ / 層 / 数 | | 41～49グリット | | | | | | 50～61 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ⅰ層 | | Ⅱ層（撹乱） | | Ⅱ層 | | Ⅰ層 | | Ⅱ層 | | Ⅱ層 20～30cm | | Ⅱ層 30～50cm | | Ⅱ層 40～60cm | |
| | | 個体数 | 重量g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g |
| **A** | **陸　産** | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | パンダナマイマル | 5 | <4 | | | 1 | <1 | 5 | <1 | 3 | <1 | 8 | <1 | 9 | <1 | 17 | 5 |
| 2 | ヤンバルマイマイ | | | | | | | 1 | <1 | | | | | | | | |
| 3 | シュリマイマイ | 2 | <2 | △ | <1 | 1 | <1 | 4 | <1 | | | 6 | 5 | △ | 5 | 3 | <1 |
| 4 | オキナワヤマタニシ | 13 | <2 | | | 5 | <1 | 4 | <1 | 3 | <1 | 1 | <1 | 6 | 5 | 2 | <1 |
| 5 | ツヤギセル | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | オキナワウスカワマイマイ | 2 | <2 | | | | | 1 | <1 | | | | | 3 | <1 | | |
| 7 | アフリカマイマイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| **B** | **淡水産** | | | | | | | | | | | | | | | | |
| **a** | **河口泥底** | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 河口泥底 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | カワニナ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | アマミカワニナ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 河口岩場 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | フネアマガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | カノコガイ | 1 | <1 | 6 | <1 | | | | | | | | | 1 | <1 | △ | 5 |
| 7 | イシマキガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | マングローブ泥底 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | キバウミニナ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | イトカケヘナタリ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 | センニンガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | シレナシジミ | 7 | 240 | 1 | 50 | 1 | 55 | 9 | 230 | 3 | 75 | 4 | 85 | 19 | 795 | 6 | 135 |
| **C** | **海　産** | | | | | | | | | | | | | | | | |
| **a** | **潮間帯　砂・砂泥地** | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | アラスジケマンガイ | 1 | 20 | 1 | 10 | 1 | 20 | 12 | 255 | 7 | 95 | 13 | 245 | 11 | 235 | 7 | 125 |
| 2 | スダレハマグリ | 1 | 15 | | | | | 6 | 50 | 4 | 60 | | | △ | 5 | 3 | 25 |
| 3 | イソハマグリ | 2 | <1 | 1 | <1 | 2 | <1 | 16 | 50 | 2 | 5 | | 15 | 4 | <1 | 8 | 13 |
| 4 | ナミノコマスオ | 3 | <2 | | | | | 3 | 5 | 1 | <1 | 4 | | | | | |
| **b** | **潮間帯　岩礫・岩礁地** | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | クルマガサ | | | | | | | | | 1 | <1 | | | | | | |
| 6 | オオベッコウガサ | 10 | 195 | 2 | 25 | 3 | 25 | 6 | 125 | 3 | 120 | 1 | 30 | 21 | 235 | 14 | 120 |
| 7 | コウダカカラマツ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | キバアマガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | オオマルアマオブネ | | | | | | | 2 | <1 | | | | | 3 | 130 | 2 | 60 |
| 10 | クワノミカニモリ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | カヤノミカニモリ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | オオシマカニモリ | | | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 |
| 13 | ウネレイシガイダマシ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 14 | ハナビラダカラ | | | | | | | | | | | | | | | | |

## （二次）貝類集計

| グリット | | | | | | | | | | 62～90トレンチ | | | | 100グリット以北 | | 5～12グリット | | 合計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| Ⅱ層 60～70cm | | Ⅱ層 70～80cm | | Ⅱ層 80～90cm | | Ⅱ層 90～110cm | | 第3石組 | | Ⅰ層 | | Ⅱ層 | | 表土 | | Ⅳ層 | | | |
| | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g |
| 7 | <1 | 8 | <1 | 4 | <1 | 4 | <1 | | | | | 3 | <1 | | | | | 74 | 5 |
| 1 | <1 | 5 | 15 | 1 | <1 | | | | | | | 1 | 10 | | | | | 9 | 25 |
| △ | <1 | | | | | | | | | | | 3 | <1 | | | | | 19 | 10 |
| 6 | <1 | 3 | <1 | 3 | <1 | 1 | <1 | | | | | 3 | <1 | | | | | 50 | 5 |
| | | | | | | | | | | | | 1 | <1 | | | | | 7 | <5 |
| | | | | | | | | | | | | 1 | <1 | | | | | 1 | <1 |
| 1 | 5 | | | | | | | | | | | 2 | <1 | | | | | 11 | 10 |
| | | | | 1 | 5 | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 225 | | | 5 | 175 | 5 | 205 | | | 13 | <1 | 31 | 915 | 1 | 40 | | | 112 | 3,225 |
| 3 | 40 | 8 | 155 | | | | | | | 2 | 20 | 12 | 170 | 3 | 20 | 1 | <1 | 82 | 1,410 |
| | | 1 | 10 | | | | | | | 2 | 15 | 5 | 50 | | | | | 22 | 230 |
| 3 | <1 | 4 | 5 | 3 | <1 | | | | | | | 5 | 10 | | | | | 54 | 98 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 7 | 5 |
| | | | | △ | <1 | | | | | | | | | | | | | 1 | <2 |
| 1 | 80 | 22 | 207 | 9 | 50 | 4 | 40 | | | 2 | 10 | 10 | 60 | | | 1 | 10 | 109 | 1,332 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 5 | 1 | 5 |
| 1 | <1 | 3 | <1 | 1 | <1 | | | | | 1 | 10 | 1 | <1 | | | | | 14 | 200 |
| | | | | | | | | | | | | △ | <1 | | | | | 1 | <2 |

| | トレンチ | 41～49グリット | | | | | | 50～61 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 層 | Ⅰ層 | | Ⅱ層(撹乱) | | Ⅱ層 | | Ⅰ層 | | Ⅱ層 | | Ⅱ層 20～30cm | | Ⅱ層 30～50cm | | Ⅱ層 40～60cm | |
| | 貝 数 | 個体数 | 重量g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g |
| 15 | フシダカキイロダカラ | | | | | | | | | △ | <1 | | | | | | |
| 16 | ノシガイ | 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | |
| 17 | アツムシロ | 2 | <2 | 1 | <1 | | | | | | | | | | | | |
| 18 | アダライモガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19 | サヤガタイモ | △ | <1 | | | | | | | | | | | | | | |
| 20 | ニセマガキ | △ | <2 | | | | | △ | 20 | | | | | | | | |
| 21 | オハグロガキ | 4 | 70 | △ | 10 | | | 7 | 80 | | | △ | 5 | 39 | 200 | 27 | 115 |
| 22 | コイワニシ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 23 | コウシレイシダマシ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 24 | レイシダマシモドキ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 25 | ヒザラガイの一種 | 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | |
| c | 潮間帯 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 26 | イシダタミ | 1 | <1 | | | 3 | <1 | 1 | <1 | | | | | 4 | <1 | 1 | <1 |
| 27 | カンギク | 3 | 10 | | | | | 3 | 10 | 2 | 5 | | | 5 | 10 | 3 | 10 |
| 28 | コシダカアマガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 29 | アマオブネ | 11 | 16 | 1 | <1 | 1 | <1 | 45 | 125 | 18 | 25 | 5 | 5 | 50 | 115 | 78 | 168 |
| 30 | ニシキアマオブネ | 3 | <2 | | | △ | <1 | 9 | 30 | | | 1 | <1 | 12 | 25 | 3 | 15 |
| d | 潮間帯下 砂・砂泥地 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 31 | オオウラウズ | 3 | 40 | | | △ | 15 | 1 | 10 | | | | | 3 | 30 | | |
| 32 | トウガタカニモリ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 33 | ヒメトウガタカニモリ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 34 | ヨコワカニモリ | | | | | | | | | | | | | 1 | 5 | | |
| 35 | オニノツノガイ | 14 | 405 | 10 | 200 | 5 | 140 | 34 | 740 | 7 | 135 | 13 | 290 | 42 | 1,295 | 23 | 505 |
| 36 | コオニノツノガイ | 1 | <1 | | | | | 1 | <1 | | | | | | | | |
| 37 | アガキガイ | 218 | 5,285 | 33 | 680 | 91 | 1,930 | 292 | 5,645 | 137 | 2,860 | 642 | 12,295 | 1,698 | 31,590 | 1,078 | 18,880 |
| 38 | スイショウガイ | 1 | 40 | | | 3 | 95 | 9 | 240 | 1 | 20 | 1 | 55 | | | 1 | 20 |
| 39 | オハグロガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 40 | ネジマガキ | 2 | 10 | 1 | 10 | | | | | | | | | | | | |
| 41 | ヒダトリガイ | | | | | | | | | | | | | 1 | 5 | | |
| 42 | ウラスジマイノソデガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 43 | ベニソデガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 44 | イボソデガイ | 2 | 130 | | | 1 | 30 | 3 | 235 | 2 | 35 | | | 3 | 75 | 1 | <1 |
| 45 | スイジガイ | △ | 980 | △ | 245 | 2 | 630 | 7 | 1,705 | △ | 60 | 1 | 320 | 2 | 760 | △ | 50 |
| 46 | クモガイ | 39 | 7,445 | 5 | 670 | 23 | 4,050 | 47 | 7,485 | 10 | 1,540 | 16 | 2,125 | 62 | 12,705 | 28 | 3,770 |
| 47 | リスガイ | 2 | 30 | 2 | 10 | | | 1 | <1 | | | | | 2 | 10 | | |
| 48 | トミガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 49 | シロヘソアキトミガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 50 | ウズラガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 51 | オリイレムシロ | 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | |
| 52 | ヒメオリイレムシロ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 53 | ヒメヨウバイ | 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | |

| グリット | | | | | | | | | | 62〜90トレンチ | | | | 100グリット以北 | | 5〜12グリット | | 合計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| Ⅱ層 60〜70cm | | Ⅱ層 70〜80cm | | Ⅱ層 80〜90cm | | Ⅱ層 90〜110cm | | 第3石組 | | Ⅰ層 | | Ⅱ層 | | 表土 | | Ⅳ層 | | | |
| | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | △ | <1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 |
| 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 | <4 |
| 1 | 15 | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 15 |
| | | | | | | | | | | | | 1 | <1 | | | | | 1 | <2 |
| | | | | | | 1 | <1 | | | | | 1 | <1 | | | | | 2 | 20 |
| 2 | 20 | 6 | 40 | 1 | 20 | | | | | 1 | <1 | 12 | 45 | | | | | 99 | 605 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 |
| 2 | <1 | 1 | <1 | 1 | <1 | 1 | <1 | | | | | 1 | <1 | | | | | 16 | <10 |
| 4 | 5 | 5 | 20 | 1 | 5 | | | | | | | 1 | <1 | | | | | 27 | 75 |
| 48 | 95 | 53 | 280 | 11 | 10 | 4 | 10 | 1 | <1 | 4 | 10 | 39 | 60 | △ | <1 | | | 369 | 919 |
| 5 | 15 | 10 | 25 | 4 | <1 | | | | | 3 | 10 | 9 | 20 | △ | <1 | 2 | <1 | 61 | 140 |
| | | 2 | 40 | | | | | | | | | | | | | | | 9 | 135 |
| | | 1 | 5 | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 5 |
| | | 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 5 |
| 19 | 270 | 49 | 970 | 12 | 275 | 12 | 245 | 1 | 30 | 2 | 50 | 15 | 320 | 4 | 125 | 1 | 40 | 263 | 6,035 |
| | | 1 | <1 | | | | | | | | | 3 | <1 | | | | | 6 | <4 |
| 94 | 1,615 | 140 | 2,420 | 110 | 2,090 | 80 | 1,850 | | | 90 | 1,830 | 307 | 5,735 | 36 | 725 | 5 | 135 | 5,051 | 95,565 |
| | | | | | | | | | | 2 | 65 | 5 | 110 | 3 | 90 | | | 26 | 735 |
| | | 1 | <1 | | | | | | | | | 3 | 30 | | | | | 7 | 50 |
| | | 2 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | 3 | 5 |
| | | 2 | 5 | 1 | <1 | △ | 30 | | | | | 6 | 225 | 3 | 245 | 1 | 15 | 25 | 1,025 |
| | | | | 1 | 640 | | | | | 1 | 520 | 2 | 1,075 | 2 | 310 | | | 18 | 7,295 |
| 10 | 2,665 | 16 | 6,235 | 25 | 4,115 | 11 | 3,162 | △ | 10 | 17 | 2,745 | 49 | 7,010 | 20 | 2,700 | 9 | 560 | 387 | 68,992 |
| 3 | 10 | 1 | 15 | | | | | | | | | 8 | 20 | | | | | 19 | 95 |
| | | 5 | 5 | | | | | | | | | | | | | | | 5 | 5 |
| | | | | | | 1 | 60 | | | | | 1 | 20 | | | | | 2 | 80 |
| | | | | | | △ | <1 | | | | | | | | | | | 1 | <2 |
| | | | | 1 | <1 | | | | | 1 | <1 | | | | | | | 3 | <3 |

| トレンチ | | 41 ～ 49 グ リ ッ ト | | | | | | | | 50 ～ 61 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 層 | | I 層 | | II 層（撹乱） | | II 層 | | I 層 | | II 層 | | II 層 20～30 cm | | II 層 30～50 cm | | II 層 40～60 cm | | | |
| 貝 | 数 | 個体数 | 重量 g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g |
| 54 | サツマビナ | 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | |
| 55 | ハマヅトガイ | | | | | | | | | | | | | 2 | <1 | | |
| 56 | ハイイロミノムシ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 57 | ヒメチョウセンフデガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 58 | トラフクダマキガイ | | | 1 | 5 | | | | | | | | | | | | |
| 59 | ジャジククダマキ | | | | | | | 1 | <1 | | | | | | | | |
| 60 | ヒトスジツノクダマキ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 61 | ハルシャガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 62 | アンボンクロザメ | 24 | 4,060 | △ | 135 | △ | 740 | 15 | 3,285 | △ | 245 | 2 | 685 | 9 | 2,965 | 14 | 1,435 |
| 63 | クロザメモドキ | △ | 30 | 1 | 35 | △ | 10 | 1 | 50 | | | | | | | | |
| 64 | クロフモドキ | 19 | 2,120 | △ | 355 | △ | 285 | 3 | 1,455 | 3 | 390 | 1 | 445 | 2 | 1,645 | △ | 435 |
| 65 | クロミナシ | | | | | | | △ | 25 | △ | 10 | | | 2 | 120 | △ | 105 |
| 66 | ミカドミナシ | 1 | 100 | | | △ | 40 | △ | 30 | | | | | △ | 20 | | |
| 67 | コモンイモ | | | | | | | | | | | | | 1 | 10 | | |
| 68 | ゴマフイモ | | | | | | | | | | | 1 | 20 | | | | |
| 69 | アカシマミナシ | 1 | 160 | | | △ | 45 | 1 | 10 | | | 1 | 90 | 1 | 50 | △ | 20 |
| 70 | サラサモドキ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 71 | ナガサラサミナシ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 72 | ヤセイモ | | | | | 1 | 20 | | | | | 2 | 60 | 0 | 65 | | |
| 73 | カバミナシ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 74 | ロウソクガイ | △ | 30 | 1 | 25 | | | △ | 35 | | | | | △ | 5 | | |
| 75 | オトメイモ | 2 | 90 | △ | 10 | 1 | 85 | 2 | 305 | | | | | 1 | 120 | | |
| 76 | ニシキミナシ | △ | 5 | | | | | △ | 35 | △ | 10 | 2 | 85 | 2 | 140 | △ | 75 |
| 77 | ヒラマキイモ | 1 | 10 | | | | | | | | | | | | | | |
| 78 | ロウソクイモ | △ | 10 | | | | | | | | | | | | | | |
| 79 | タガヤサンミナシガイ | | | 1 | 5 | △ | 10 | △ | 20 | | | | | △ | 25 | △ | 15 |
| 80 | アンボイナ | 1 | 180 | | | | | | | | | | | △ | <1 | △ | 5 |
| 81 | ヒモカケセコバイ | | | | | | | | | 1 | 5 | | | | | | |
| 82 | ベニタケガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 83 | タケトコガイ | 2 | 20 | | | 2 | 95 | 2 | 35 | | | | | | | | |
| 84 | リュウキュウタケ | 2 | 105 | | | | | | | | | | | | | | |
| 85 | キバタケ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 86 | ナツメガイ | | | 1 | 10 | | | | | | | | | 1 | 5 | | |
| 87 | リュウキュウサルボウ | 30 | 2,170 | 6 | 265 | 14 | 870 | 15 | 790 | 1 | 40 | 3 | 160 | 10 | 345 | 3 | 140 |
| 88 | ミノガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 89 | ウラキツキガイ | 1 | 5 | | | | | | | | | | | 1 | 10 | | |
| 90 | ツキガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 91 | クチベニツキガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 92 | カワラガイ | 6 | 180 | 3 | 50 | 2 | 55 | 3 | 95 | 1 | 5 | | | 6 | 150 | 2 | 20 |
| 93 | リュウキュウザルガイ | 3 | 5 | | | | | 1 | 10 | 1 | <1 | 2 | 20 | 1 | 5 | | |
| 94 | シャゴウ | 12 | 13,160 | 2 | 505 | 2 | 1,790 | 5 | 4,955 | 1 | 185 | 1 | 310 | 11 | 8,233 | 2 | 380 |

| グリット | | | | | | | | | | 62〜90トレンチ | | | | 100グリット以北 | | 5〜12グリット | | 合計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| Ⅱ層 60〜70cm | | Ⅱ層 70〜80cm | | Ⅱ層 80〜90cm | | Ⅱ層 90〜110cm | | 第3石組 | | Ⅰ層 | | Ⅱ層 | | 表土 | | Ⅳ層 | | | |
| | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g |
| | | 1 | 5 | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 5 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | <1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 5 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 |
| | | | | | | 1 | <1 | | | | | | | | | | | 1 | <1 |
| 1 | 595 | 7 | 1,600 | 4 | 1,480 | 1 | 440 | △ | 20 | 5 | 830 | 15 | 1,807 | 2 | 440 | | | 99 | 20,762 |
| | | | | | | | | | | | | 1 | 90 | | | | | 3 | 215 |
| △ | 290 | 3 | 1,030 | 1 | 685 | 1 | 445 | △ | 25 | △ | 180 | 4 | 700 | 2 | 110 | | | 39 | 10,595 |
| 1 | 20 | △ | 110 | △ | 60 | | | | | △ | 10 | 4 | 25 | △ | 15 | | | 7 | 500 |
| 1 | 10 | △ | 10 | | | | | | | | | △ | 10 | | | | | 2 | 220 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 10 |
| | | | | | | | | | | | | 1 | 80 | △ | 15 | | | 2 | 115 |
| | | △ | 35 | △ | 40 | | | | | | | △ | 70 | | | | | 4 | 520 |
| | | | | | | | | | | | | 1 | 15 | | | | | 1 | 15 |
| | | | | | | | | | | | | 1 | 10 | | | | | 4 | 155 |
| | | | | | | △ | <1 | | | | | | | | | | | △ | <1 |
| | | △ | 20 | | | | | | | | | 3 | 640 | 1 | 45 | | | 5 | 800 |
| | | | | △ | 50 | | | | | | | △ | 70 | △ | 50 | 1 | 35 | 7 | 815 |
| | | △ | 70 | 1 | 15 | 1 | 45 | | | 1 | 47 | 2 | 35 | 1 | 25 | | | 10 | 587 |
| | | | | 2 | 40 | | | | | △ | 10 | △ | 10 | | | | | 3 | 70 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | △ | 10 |
| | | | | | | | | | | | | 1 | 20 | | | | | 2 | 95 |
| | | | | 1 | 5 | | | | | | | | | | | | | 2 | 190 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 5 |
| | | 1 | 30 | | | | | | | 1 | 5 | 1 | 25 | 1 | 10 | | | 10 | 220 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 105 |
| △ | 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 20 |
| 1 | 20 | 2 | 75 | 1 | 65 | 3 | 100 | | | 5 | 340 | 27 | 980 | 20 | 875 | 22 | 730 | 163 | 7,965 |
| | | 1 | 10 | | | | | | | | | △ | <1 | | | | | 3 | 25 |
| | | | | | | | | | | 1 | 40 | | | | | | | 1 | 40 |
| 1 | 40 | 1 | 10 | 3 | 65 | 4 | 50 | | | 2 | 45 | 23 | 445 | 6 | 145 | 13 | 265 | 76 | 1,620 |
| 1 | 10 | | | 1 | <1 | 2 | 10 | | | 1 | 5 | 3 | 20 | 4 | 25 | 1 | 5 | 21 | 115 |
| 2 | 535 | 1 | 1,500 | 2 | 3,455 | 4 | 1,705 | | | 3 | 1,720 | 11 | 4,505 | 7 | 5,305 | 3 | 335 | 69 | 48,578 |

| | 貝 | トレンチ / 層 / 数 | 41～49グリット | | | | | | 50～61 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | I 層 | | II 層（撹乱） | | II 層 | | I 層 | | II 層 | | II 層 20～30cm | | II 層 30～50cm | | II 層 40～60cm | |
| | | | 個体数 | 重量 g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g |
| 95 | ヌノメガイ | | 49 | 2,170 | 4 | 165 | 14 | 520 | 11 | 525 | 2 | 60 | 3 | 140 | 8 | 275 | 4 | 85 |
| 96 | アラヌノメ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 97 | ヒメアサリ | | 1 | <1 | | | | | 1 | <1 | 1 | <1 | | | 6 | 10 | 1 | <1 |
| 98 | カノコアサリ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 99 | スリガハマ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 100 | マルオミナエシ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 101 | ウスハマグリ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 102 | アツシラオガイ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 103 | リュウキュウバカガイ | | | | | | △ | 5 | | | | | | | 1 | 43 | 1 | 15 |
| 104 | マスオガイ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 105 | リュウキュウマスオ | | 6 | 80 | | | 4 | 35 | 5 | 50 | 2 | 5 | 1 | 35 | 21 | 255 | 2 | 25 |
| 106 | サメザラ | | 1 | <1 | | | 1 | 5 | 1 | 10 | 1 | 20 | | | | | | |
| 107 | モチヅキザラ | | | | | | | | 1 | 25 | | | | | 1 | 20 | | |
| 108 | リュウキュウシラトリ | | 2 | <1 | | | | | | | | | | | | | | |
| 109 | ヒメニッコウガイ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 110 | ヤツシロガイ科 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 111 | オリイレヨフバイ科の一種 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 112 | 〃 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| e | 潮間帯下 岩礫・岩礁 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 113 | マアナゴ | | 2 | 15 | 1 | 15 | | | 1 | 10 | | | 2 | 20 | 3 | 70 | 2 | 15 |
| 114 | ニシキウズ | | 10 | 175 | △ | 25 | △ | 25 | 6 | 200 | △ | 45 | 6 | 215 | 14 | 585 | 2 | 150 |
| 115 | ムカシタモト | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 116 | ウキダカラ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 117 | カモンダカラ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 118 | ハナハルユキ | | | | | | | | 1 | 5 | | | | | 1 | 15 | 1 | 5 |
| 119 | コモンダカラ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 120 | ホシキヌタ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 121 | クチムラサキダカラ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 122 | ホシダカラ | | 7 | 850 | | | △ | 95 | 2 | 425 | 1 | 155 | 1 | 145 | 2 | 410 | 2 | 340 |
| 123 | シオボラ | | | | △ | 45 | | | 2 | 5 | | | | | | | △ | 5 |
| 124 | ミツカドボラ | | 1 | 5 | | | | | 1 | 30 | | | | | | | | |
| 125 | オキニシ | | | | | | | | △ | 25 | 1 | 5 | | | | | | |
| 126 | シロレイシガイダマシ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 127 | クチムラサキサンゴヤドリ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 128 | ヒメムシロ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 129 | カスリシマベッコウバイ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 130 | イトマキボラ | | 29 | 3,405 | △ | 85 | 13 | 1,000 | 23 | 2,715 | 5 | 480 | 5 | 685 | 22 | 3,730 | 6 | 400 |
| 131 | ナガイトマキボラ | | 3 | 325 | | | △ | 130 | 2 | 200 | 1 | 40 | | | 8 | 300 | △ | 10 |
| 132 | コオニコブシ | | 7 | 290 | | | 1 | 30 | 2 | 105 | | | | | △ | 55 | | |
| 133 | クロイトマキハラブトシャジク | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 134 | コマダライモガイ | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| グリット | | | | | | | | | | 62〜90トレンチ | | | | 100グリット以北 | | 5〜12グリット | | 合計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| Ⅱ層 60〜70cm | | Ⅱ層 70〜80cm | | Ⅱ層 80〜90cm | | Ⅱ層 90〜110cm | | 第3石組 | | Ⅰ層 | | Ⅱ層 | | 表土 | | Ⅳ土 | | | |
| | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | |
| | | 4 | 155 | 2 | 95 | 1 | 95 | | | 8 | 240 | 43 | 1,865 | 11 | 405 | | | 164 | 6,795 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 110 | 2 | 110 |
| | | 1 | <1 | | | | | | | | | 9 | 10 | | | | | 20 | 20 |
| | | | | | | | | | | | | 1 | <1 | | | | | 1 | <1 |
| | | | | | | | | | | | | 1 | <1 | | | | | 1 | <1 |
| | | 1 | 5 | | | 1 | <1 | | | | | 9 | 88 | 12 | 155 | 4 | 40 | 29 | 351 |
| 5 | 40 | 1 | 5 | 2 | 30 | 1 | 10 | | | 3 | 35 | 16 | 215 | 9 | 110 | 1 | 20 | 79 | 950 |
| | | 1 | 5 | | | | | | | | | 1 | 15 | 3 | 80 | | | 9 | 135 |
| 1 | 40 | | | | | | | | | | | △ | 10 | | | | | 3 | 95 |
| | | | | | | | | | | | | △ | 10 | | | | | 2 | 10 |
| | | △ | 5 | | | | | | | | | 1 | 10 | 1 | 35 | | | 2 | 50 |
| 1 | <1 | 1 | <1 | | | | | | | 1 | 30 | 1 | <1 | | | 10 | 70 | 25 | 245 |
| 2 | 25 | 2 | 205 | 2 | 85 | 3 | 60 | 1 | 10 | | | 3 | 125 | 2 | 65 | 16 | 205 | 69 | 2,200 |
| | | 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 |
| | | | | | | | | | | | | 1 | 5 | | | 1 | 15 | 5 | 45 |
| △ | 10 | 2 | 260 | 1 | 190 | △ | 100 | △ | 10 | 2 | 190 | 3 | 370 | 1 | 140 | | | 24 | 3,690 |
| | | 2 | 5 | | | | | | | | | | | | | | | 4 | 60 |
| 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | 35 |
| | | 1 | 5 | | | | | | | | | △ | 5 | | | 2 | 50 | 4 | 90 |
| | | 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 |
| | | 2 | <1 | 1 | <1 | | | | | | | △ | 5 | | | | | 3 | 5 |
| 7 | 475 | 9 | 890 | 2 | 185 | | | | | 9 | 1,150 | 13 | 1,875 | 7 | 690 | 1 | 105 | 151 | 17,870 |
| | | 1 | 135 | 1 | 150 | △ | 20 | | | 1 | 135 | 2 | 155 | 1 | 40 | | | 20 | 1,640 |
| | | 2 | 40 | | | | | | | | | 3 | 65 | | | 15 | 290 | 30 | 875 |

| | 貝 ＼ 数 ＼ 層 ＼ トレンチ | 41～49グリット | | | | | | 50～61 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | I 層 | | II 層（撹乱） | | II 層 | | I 層 | | II 層 | | II 層 20～30cm | | II 層 30～50cm | | II 層 40～60cm | |
| | | 個体数 | 重量g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g |
| 135 | アラレイモ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 136 | ヤナギシボリイモ | 2 | 85 | | | | | 1 | 35 | | | | | | | | |
| 137 | サラサミナシ | | | | | | | | | | | | | △ | 20 | | |
| 138 | イボシマイモ | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 | | |
| 139 | キヌカツギ | 1 | 20 | | | △ | 5 | 2 | 35 | △ | 15 | | | 1 | 10 | | |
| 140 | エガイ | 6 | <2 | 1 | 5 | 1 | 5 | 18 | 95 | 10 | 60 | 9 | 40 | 51 | 300 | 21 | 105 |
| 141 | フネガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 142 | ソメワケグリ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 143 | リュウキュウヒビリガイ | | | | | | | 13 | <1 | | | 1 | <1 | | | | |
| 144 | シュモリアオリ | | | | | | | | | | | | | △ | 20 | | |
| 145 | メンガイ | 21 | 1,615 | 9 | 190 | 7 | 520 | 29 | 1,805 | 13 | 920 | 17 | 950 | 72 | 5,245 | 51 | 3,455 |
| 146 | トマヤガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 147 | シラナミ | 61 | 18,680 | 6 | 2,455 | 14 | 2,425 | 74 | 27,435 | 17 | 5,880 | 42 | 15,295 | 134 | 51,450 | 89 | 28,745 |
| 148 | ヒメジャコ | 26 | 2,770 | 2 | 60 | 18 | 900 | 13 | 1,255 | △ | 30 | 1 | 310 | 14 | 2,685 | 6 | 1,185 |
| 149 | リュウキュウヘビガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 150 | カキの一種 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 151 | ウミギクの一種 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| **f** | **潮間帯下（リーフ外）砂地** | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 152 | アツソデ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 153 | ゴホウラ | 6 | 4,510 | | | 1 | 250 | | | | | | | △ | 185 | 1 | 60 |
| 154 | ラクダガイ | | | | | | | | | | | △ | 10 | △ | 10 | △ | 15 |
| 155 | スクミウズラ | | | | | 1 | 5 | | | | | | | | | | |
| 156 | ショクコウラ | 1 | 40 | | | | | | | | | | | | | | |
| 157 | ダイミョウイモ | △ | 50 | | | | | △ | 40 | | | | | | | | |
| 158 | フミガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| **g** | **潮間帯下（リーフ外）岩礁** | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 159 | ムラサキウズ | △ | <1 | | | | | 2 | 70 | △ | <1 | | | | | | |
| 160 | ギンタカハマ | 3 | 455 | 1 | 210 | 3 | 320 | 11 | 1,275 | 1 | 80 | 9 | 925 | 21 | 2,565 | 6 | 610 |
| 161 | ベニシリダカ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 162 | サラサバテイ | 153 | 32,960 | 18 | 4,615 | 95 | 11,000 | 251 | 48,920 | 85 | 19,725 | 86 | 20,190 | 745 | 153,320 | 164 | 37,045 |
| 163 | チョウセンサザエ | 45 | 2,795 | 11 | 530 | 5 | 440 | 57 | 3,185 | 58 | 1,425 | 23 | 1,725 | 172 | 13,490 | 84 | 5,559 |
| 164 | チョウセンサザエのフタ | 5 | 40 | | | | | 25 | 260 | 13 | 90 | 11 | 115 | 87 | 775 | 45 | 415 |
| 165 | ヤコウガイ | △ | 450 | | | △ | 85 | | | | | △ | 30 | 1 | 425 | △ | 15 |
| 166 | ヤコウガイのフタ | 1 | 190 | | | | | 2 | 230 | 1 | 30 | △ | 85 | 2 | 210 | | |
| 167 | コシダカサザエ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 168 | ソメワケカタベガイ | | | | | | | | | | | | | △ | 60 | | |
| 169 | カタベダマシ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 170 | アツキクスズメ | | | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 |
| 171 | ウミウサギ | | | △ | 30 | | | | | | | | | | | | |
| 172 | ヤクシマダカラ | 4 | 110 | 1 | 40 | | | 1 | 55 | 1 | 35 | | | 3 | 195 | △ | 25 |
| 173 | ホラガイ | 1 | 455 | 2 | 90 | 1 | 75 | 2 | 320 | 1 | 360 | △ | 10 | 4 | 420 | △ | 135 |

| グリット | | | | | | | | | | 62～90グリット | | | | 100グリット以北 5～12グリット | | | | 合計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| II 層 60～70 cm | | II 層 70～80 cm | | II 層 80～90 cm | | II 層 90～110 cm | | 第3石組 | | I 層 | | II 層 | | 表土 | | IV 層 | | | |
| | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g |
| | | | | | | | | 1 | 40 | | | 4 | 150 | | | | | 8 | 310 |
| | | | | | | | | | | | | △ | 5 | | | | | △ | 25 |
| | | | | | | | | | | | | 2 | 45 | | | | | 3 | 45 |
| | | | | | | | | | | 1 | 10 | 1 | 25 | | | | | 6 | 120 |
| 6 | 25 | 3 | 15 | 2 | 5 | 1 | 15 | | | | | 10 | 45 | 1 | 5 | 2 | 20 | 142 | 740 |
| | | | | | | | | | | 1 | 5 | | | | | | | 1 | 5 |
| | | △ | <1 | | | | | | | | | 1 | <1 | | | | | 15 | <1 |
| | | | | | | | | | | △ | 50 | | | | | | | △ | 70 |
| 15 | 945 | 33 | 2,190 | 15 | 855 | | | | | 8 | 560 | 22 | 1,280 | 8 | 370 | 17 | 675 | 337 | 21,575 |
| 57 | 14,880 | 77 | 29,400 | 70 | 29,495 | 76 | 28,350 | 2 | 330 | 33 | 13,420 | 87 | 28,885 | 19 | 6,980 | 6 | 745 | 864 | 304,850 |
| 3 | 40 | 4 | 255 | 2 | 480 | 2 | 555 | | | 6 | 905 | 36 | 3,160 | 11 | 1,065 | 1 | 15 | 145 | 15,670 |
| 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 |
| △ | 45 | | | | | | | | | | | | | | | | | △ | 45 |
| | | | | △ | 130 | | | △ | 50 | △ | 1,360 | 2 | 1,125 | 1 | 640 | | | 11 | 8,310 |
| | | | | | | △ | 800 | | | | | | | | | | | △ | 835 |
| | | | | | | | | | | | | 1 | 10 | | | | | 2 | 15 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 40 |
| △ | 50 | | | | | | | | | | | | | | | | | △ | 140 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 70 |
| 6 | 505 | 2 | 300 | 8 | 1,060 | 4 | 330 | | | 4 | 310 | 6 | 495 | 1 | 110 | | | 86 | 9,550 |
| | | | | | | | | | | | | 3 | 160 | | | | | 3 | 160 |
| 75 | 16,330 | 169 | 37,005 | | | 120 | 28,100 | △ | 60 | 80 | 14,440 | 106 | 24,620 | 14 | 3,390 | 2 | 160 | 2,163 | 451,880 |
| 58 | 2,480 | 106 | 4,480 | 57 | 2,120 | 39 | 2,095 | 1 | 140 | 10 | 760 | 28 | 2,210 | 3 | 310 | △ | 40 | 757 | 43,784 |
| 8 | 65 | 14 | 145 | | | 2 | 10 | | | | | 8 | 75 | | | | | 218 | 1,990 |
| △ | 10 | △ | 450 | △ | 115 | 1 | 600 | | | | | △ | 75 | △ | 10 | | | 2 | 2,265 |
| 1 | 155 | | | | | | | | | | | | | | | | | 7 | 900 |
| 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | △ | 60 |
| | | 1 | <1 | | | | | | | | | | | | | | | 2 | <2 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | △ | 30 |
| △ | 25 | 1 | 70 | | | 1 | 20 | | | 1 | 15 | 3 | 75 | | | | | 16 | 665 |
| 1 | 80 | | | 1 | 355 | 4 | 555 | | | 3 | 960 | 1 | 785 | △ | 225 | | | 21 | 4,825 |

| | 貝 ＼ 数 ＼ 層 ＼ トレンチ | 41～49グリット | | | | | | 50～61 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | I 層 | | II 層（撹乱） | | II 層 | | I 層 | | II 層 | | II 層 20～30cm | | II 層 30～50cm | | II 層 40～60cm | |
| | | 個体数 | 重量 g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g |
| 174 | ホソスジテツボラ | | | | | △ | 5 | | | 1 | 40 | | | | | | |
| 175 | シロナルトボラ | △ | 110 | 3 | 380 | | | △ | 40 | | | | | | | | |
| 176 | オオナルトボラ | | | | | | | | | | | 1 | 165 | | | | |
| 177 | テングガイ | △ | 220 | | | | | 1 | 190 | △ | 60 | | | | | | |
| 178 | ツノレイシ | | | 1 | 20 | | | | | | | 1 | 20 | | | | |
| 179 | キマダライガレイシガイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 180 | アカイガレイシガイ | 1 | 55 | 1 | 45 | | | 2 | 35 | | | | | | | | |
| 181 | ガンゼキボラ | 3 | 30 | | | | | 1 | 10 | | | | | | | | |
| 182 | キヌヨウバイ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 183 | チトセボラ | 1 | 30 | | | | | 2 | 25 | | | | | △ | 10 | | |
| 184 | アラレベニマキ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 185 | ツノマタモドキ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 186 | オニコブシ | 4 | 395 | | | | | | | | | | | 1 | 10 | | |
| 187 | ハナイモ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 188 | ツボイモ | | | | | | | △ | 20 | | | | | △ | 25 | △ | 20 |
| 189 | オオタカノハ | | | | | | | 1 | 25 | | | | | | | | |
| 190 | ヒレインコ | | | | | | | | | | | | | 1 | 20 | | |
| 191 | クロチョウガイ | 1 | 65 | | | 1 | 5 | 5 | 55 | 1 | 25 | 1 | 4 | 10 | 595 | 4 | 160 |
| 192 | チサラガイ | 1 | <1 | | | | | | | | | | | △ | 10 | | |
| 193 | シャコガイ | △ | 685 | | | | | | | | | | | 1 | 2,180 | | |
| 194 | ベニガキ | | | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 |
| 195 | イシガキモドキ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 196 | ケイトウガイ | 1 | 15 | | | | | 3 | 65 | | | 2 | 20 | 1 | 10 | 1 | 10 |
| 197 | ヒレジャコ | 17 | 14,050 | 2 | 1,070 | 7 | 3,405 | 16 | 13,680 | 6 | 2,850 | 4 | 5,355 | 46 | 37,225 | 16 | 12,250 |
| 198 | ククリボラの一種 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 合　計 | 946 | 125,566 | 143 | 13,385 | 352 | 32,325 | 1,169 | 131,665 | 434 | 38,360 | 957 | 63,839 | 3,506 | 339,386 | 1,838 | 117,510 |

| グリット | | | | | | | | | | 62～90トレンチ | | | | 100グリット以北 | | 5～12グリット | | 合計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| Ⅱ層 60～70cm | | Ⅱ層 70～80cm | | Ⅱ層 80～90cm | | Ⅱ層 90～110cm | | 第3石組 | | Ⅰ層 | | Ⅱ層 | | 表土 | | Ⅳ層 | | | |
| | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g | | g |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 45 |
| | | | | | | | | | | | | | | △ | 180 | | | 3 | 710 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 165 |
| | | | | | | | | | | 1 | 695 | 2 | 730 | | | 1 | 350 | 5 | 2,245 |
| | | | | | | | | | | | | 1 | 25 | | | | | 3 | 65 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 | 135 |
| 1 | 10 | | | 1 | 340 | | | | | 2 | 15 | 1 | 95 | | | | | 9 | 500 |
| | | | | | | | | | | 1 | 10 | 6 | 120 | 1 | 15 | | | 11 | 210 |
| | | | | | | | | | | | | 2 | 165 | | | | | 7 | 570 |
| | | △ | 10 | 1 | 20 | | | | | | | △ | 10 | | | | | 1 | 105 |
| 1 | 5 | 1 | 20 | | | | | | | | | 1 | <1 | | | | | 4 | 50 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 20 |
| 5 | 140 | 4 | 240 | 2 | 100 | 2 | 80 | △ | 5 | 1 | 10 | 1 | 30 | 1 | 80 | | | 39 | 1,594 |
| | | △ | 10 | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 20 |
| | | | | △ | 245 | | | | | | | | | | | | | 1 | 3,110 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | <1 | 1 | <1 |
| 1 | <1 | 1 | 25 | | | | | | | | | 2 | 25 | | | 2 | 75 | 14 | 245 |
| 8 | 3,480 | 17 | 13,415 | 19 | 21,855 | 29 | 14,995 | △ | 40 | 7 | 6,425 | 20 | 18,500 | 7 | 4,570 | | | 221 | 173,165 |
| 492 | 46,445 | 832 | 104,702 | 400 | 71,255 | 428 | 85,187 | 7 | 770 | 343 | 50,247 | 1,103 | 113,195 | 230 | 30,985 | 145 | 5,120 | 13,325 | 1,369,942 |

図版１　一次調査区トレンチ　　左　南側を望む　　右　北側を望む

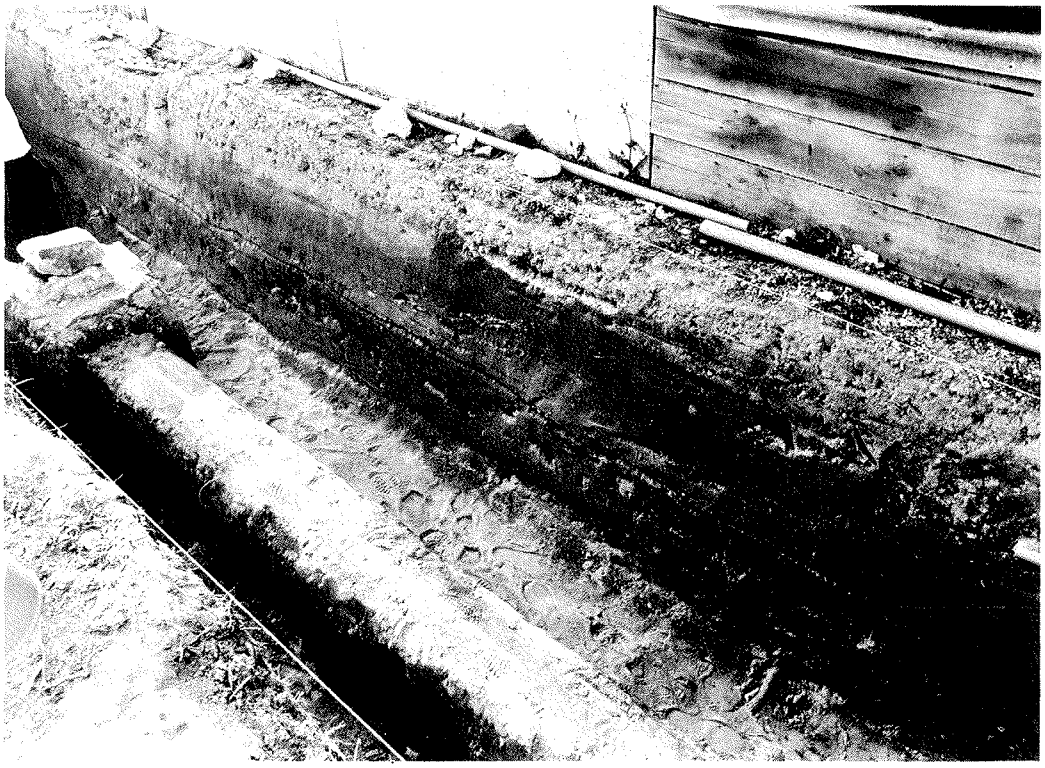
図版 2　二次調査区トレンチ　　左　北側を望む　　右　南側を望む

図版 3　上　発掘前の二次調査区　　下　Eトレンチ東壁

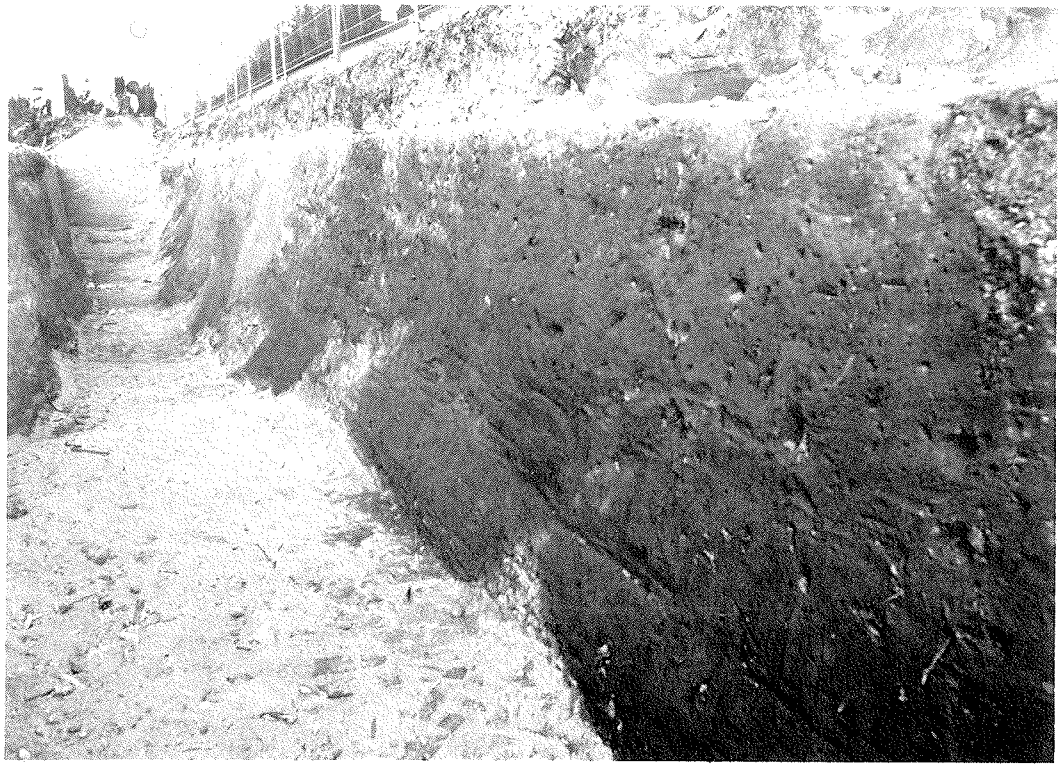
図版 4　上　第 2 号土壙集石遺構下部　　下　第 4 号土壙集石遺構

図版 5　上　石敷遺構の上部の状況　　下　第 3 号土壙集石遺構

図版 6　重複する遺構（下部は石敷遺構）

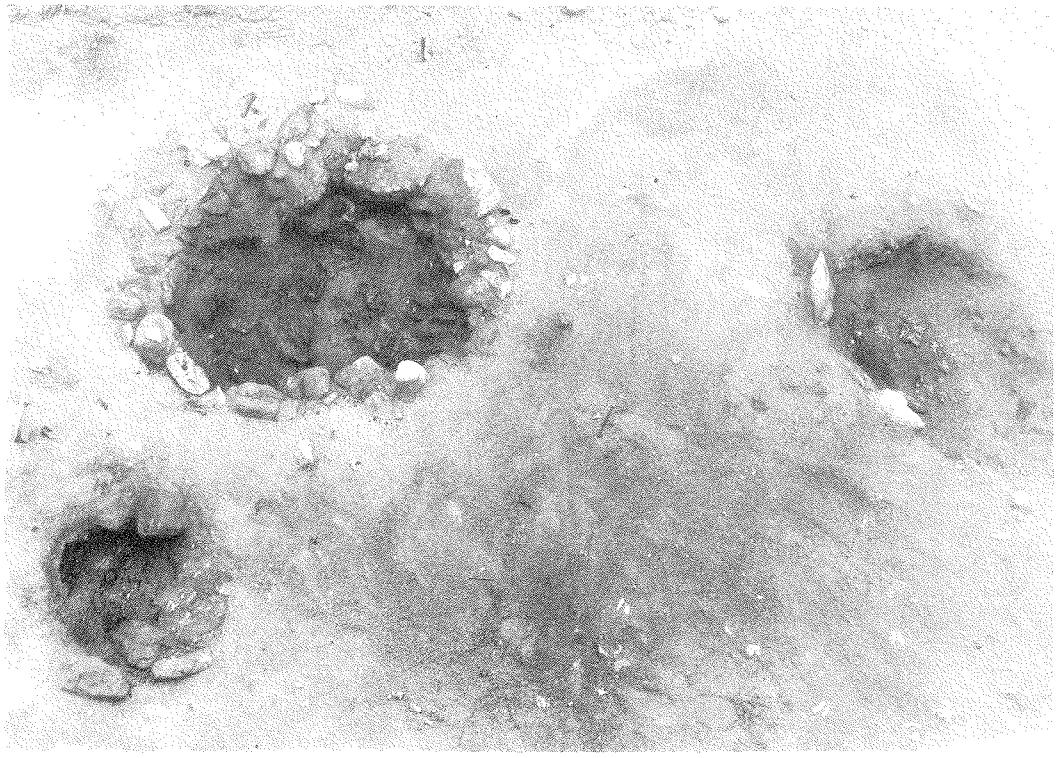


図版 7　上61～70 Grid 西壁、撹乱の様相　　下　5 ～12 Grid 西壁



図版 8　上　12～50 Grid 攪乱状況　　下　80～10 Grid 東壁攪乱状況

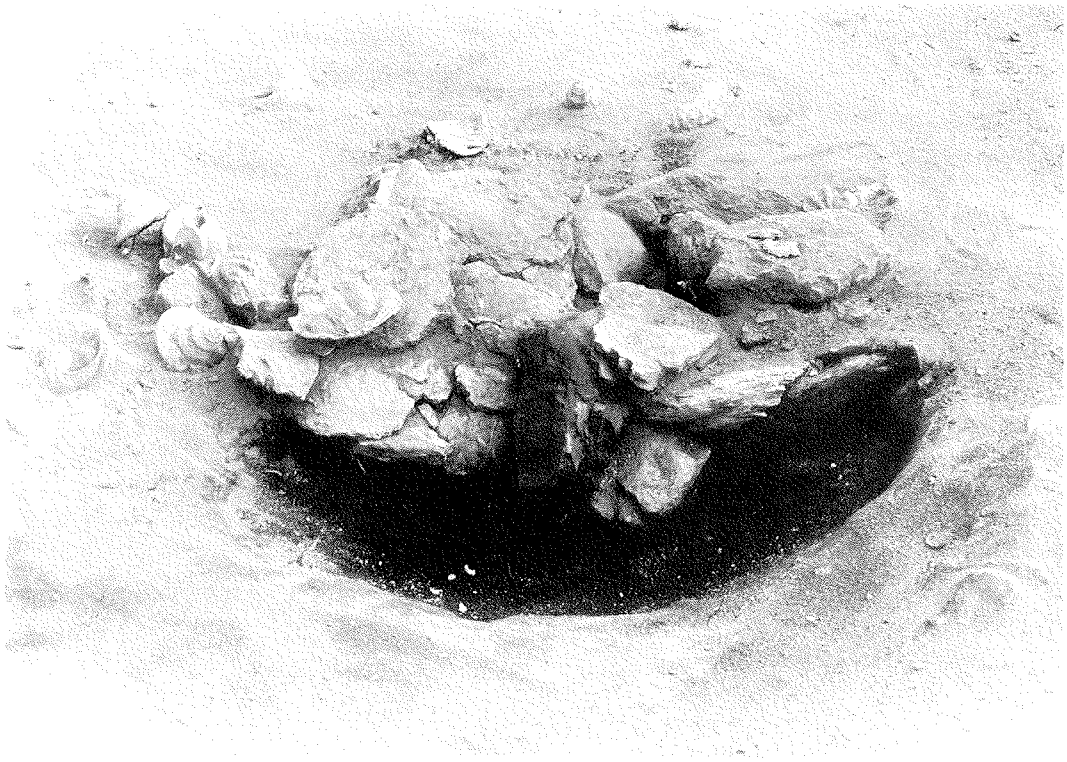
図版 9　上　51～61 Grid 出土の集石炉　　下　第 5 号集石遺構



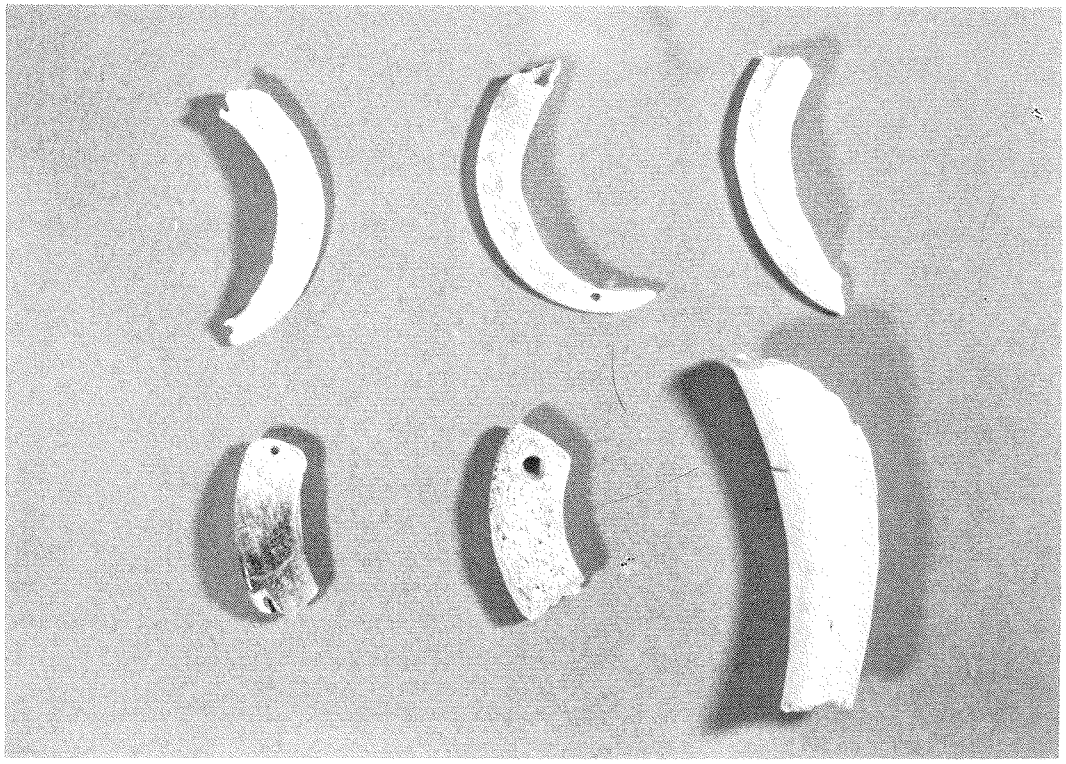
図版10　上　第1・2号集石炉発掘前　　下　第1・2・3集石炉内部検出

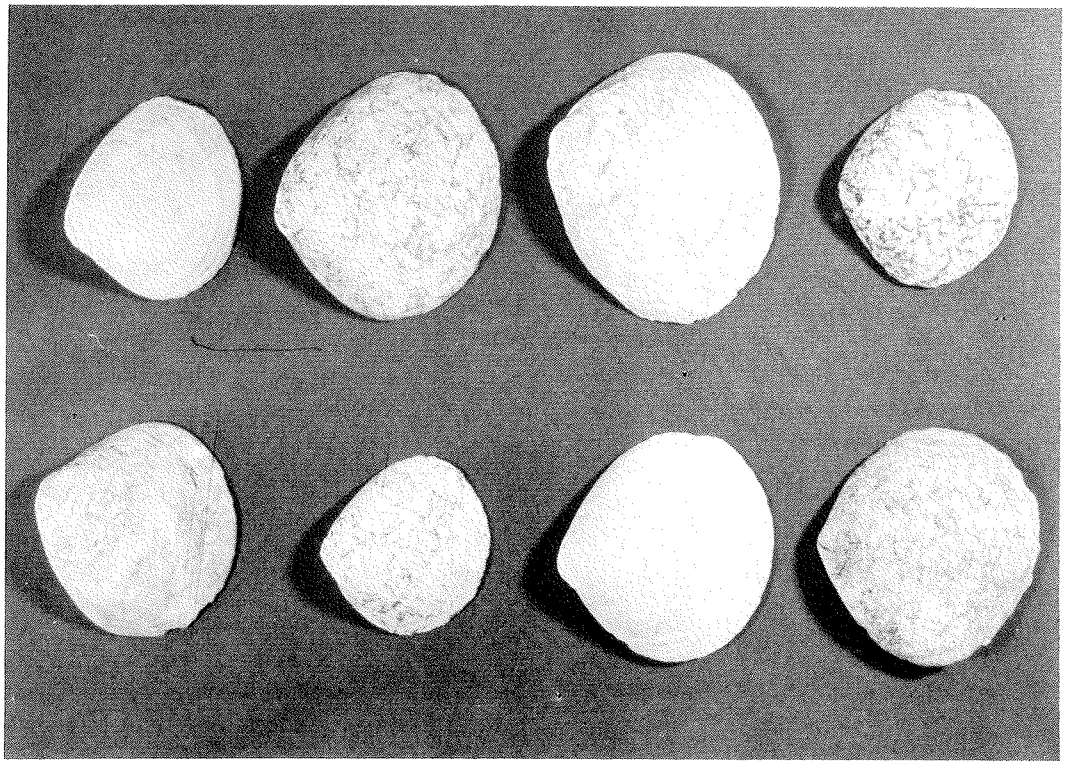
図版11　上　第１号集石炉断面　　下　第１号集石炉内部状況

図版12　上　第２号集石炉発掘状況　　下　第２号炉の基底部状況

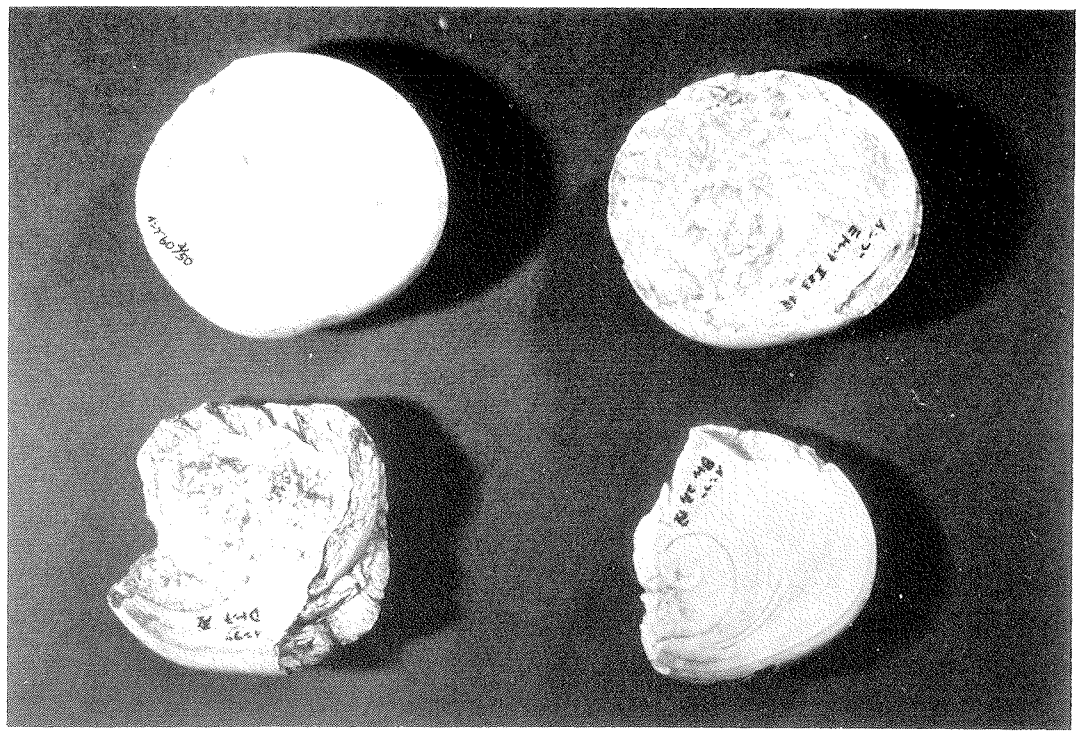


図版13　上　第３号集石炉断面　　下　第３号炉基底部状況

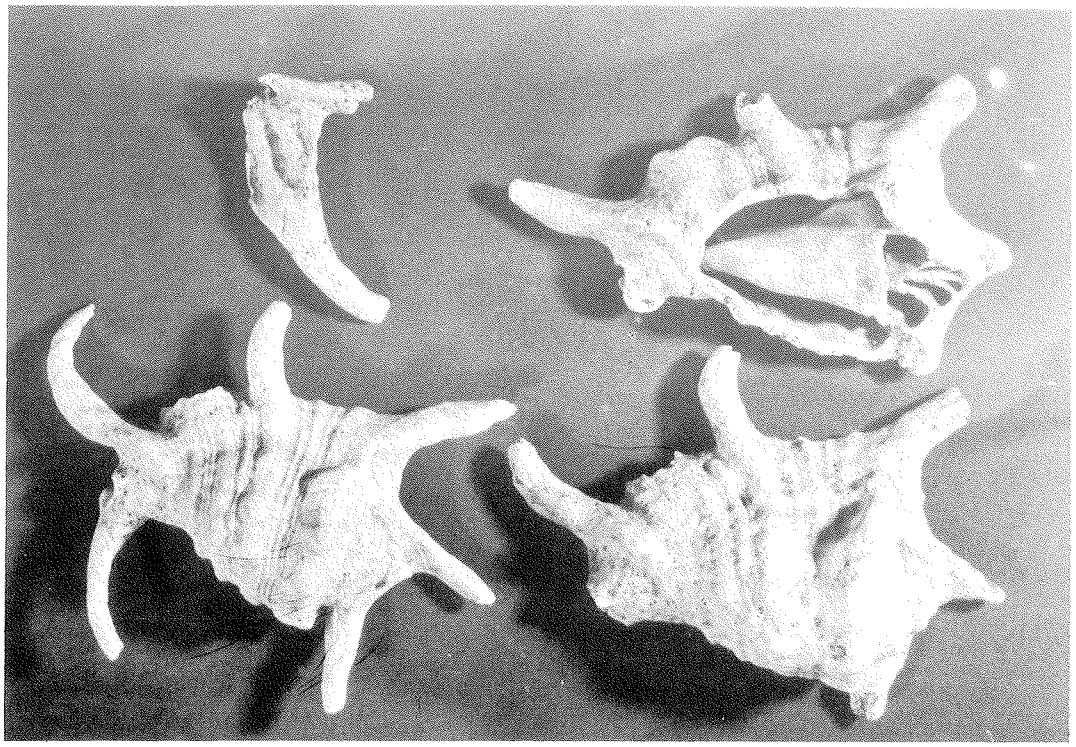




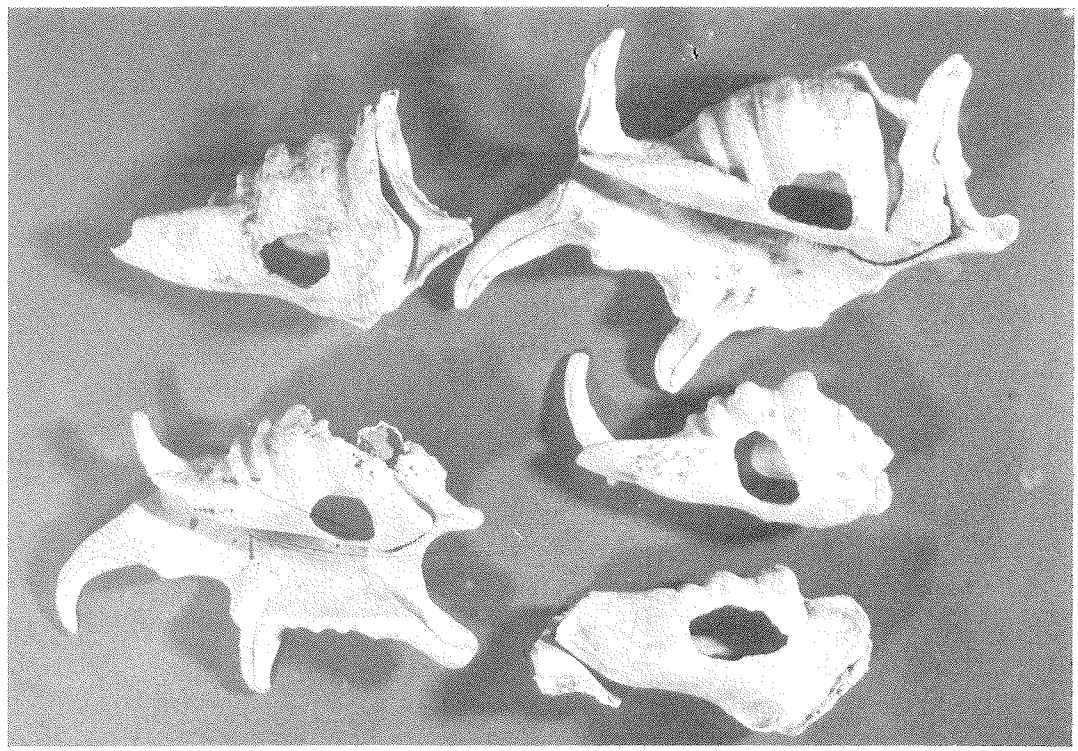
図版14　上、骨牙製品　　下、貝刃



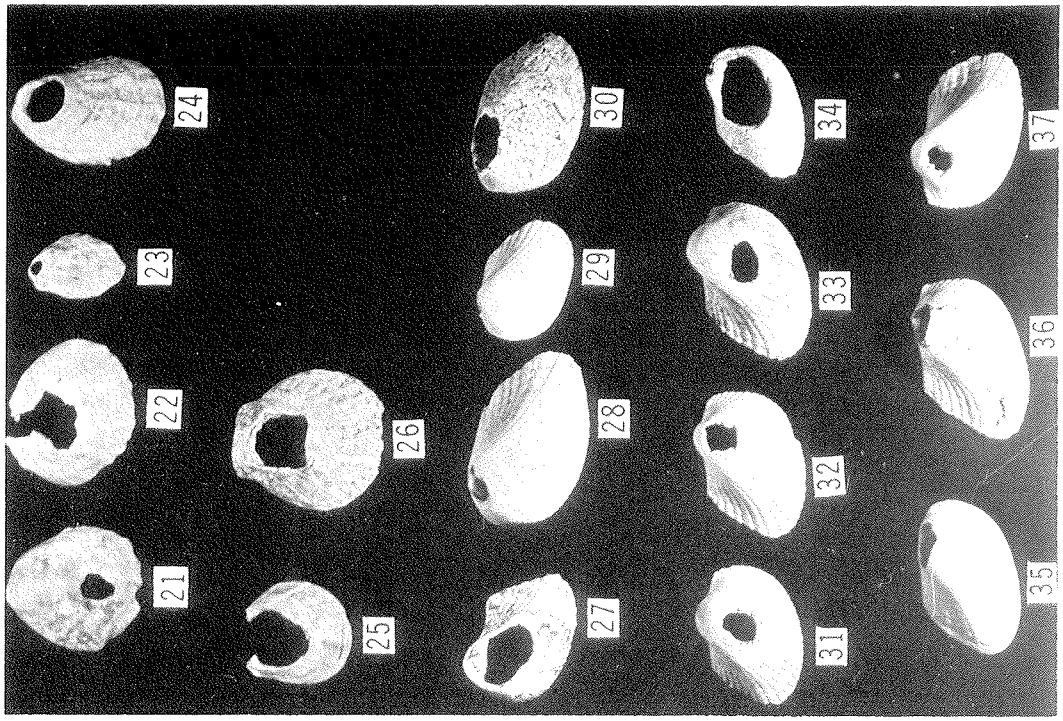
図版15　上、螺蓋製貝斧　　下、シャコガイ製掻器

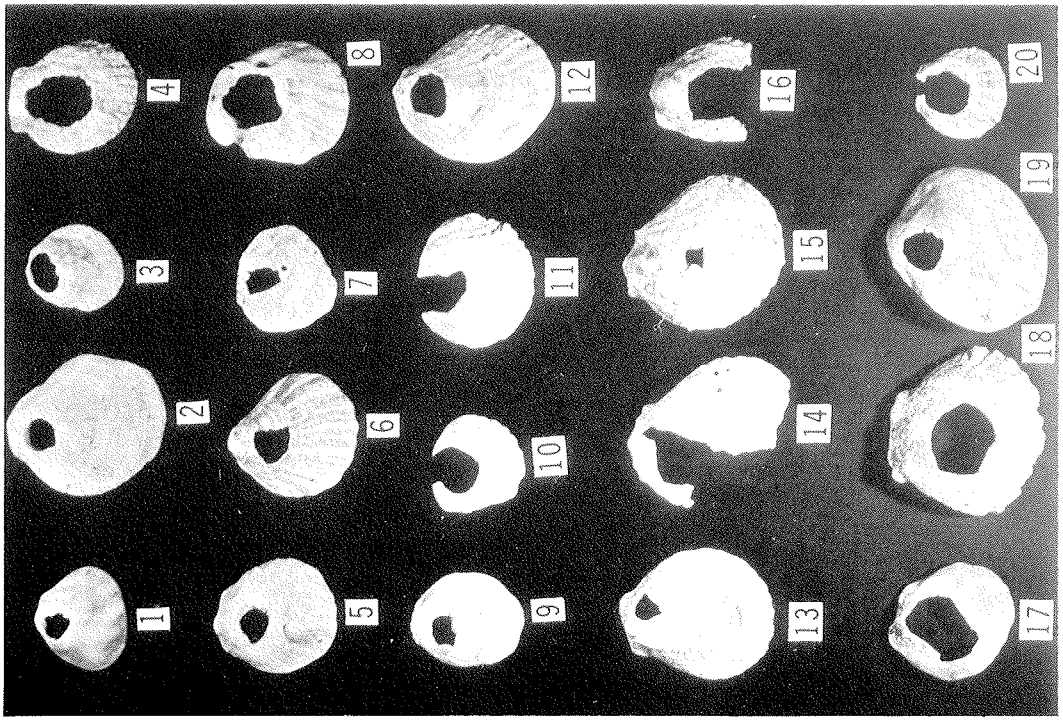


図版16　スイジガイ製利器

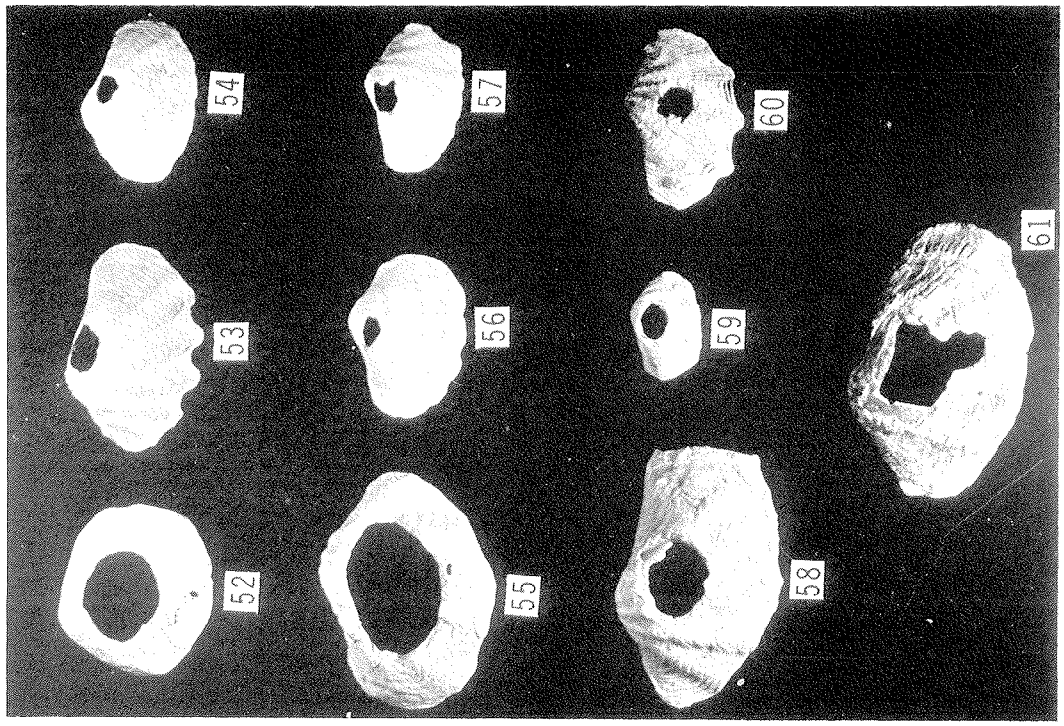


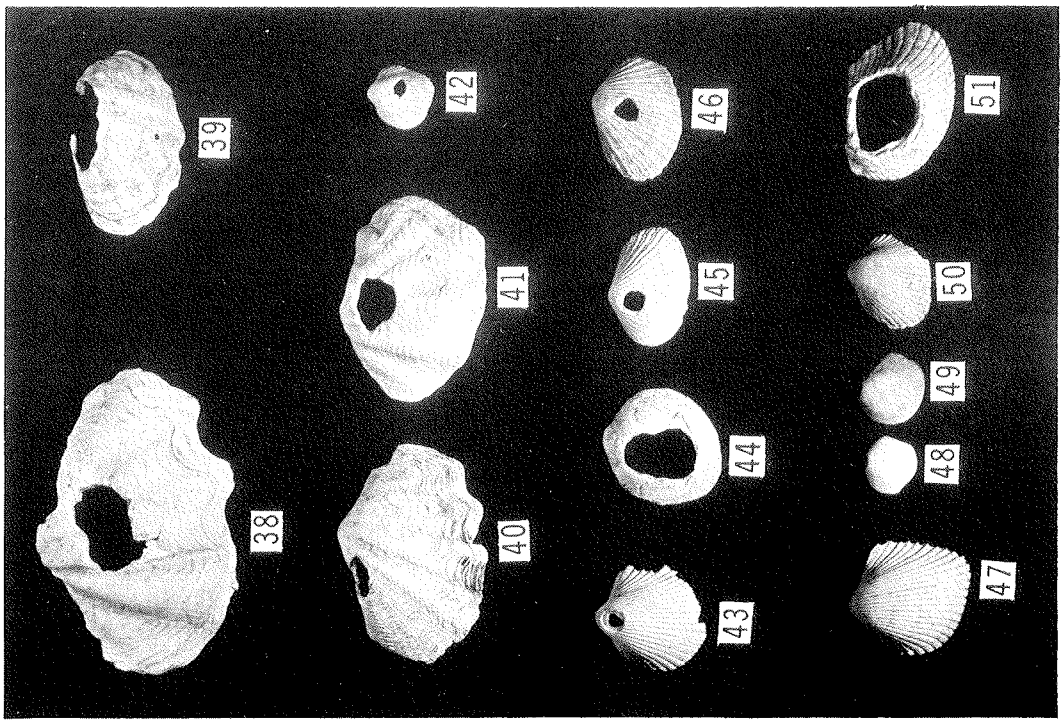
図版17　スイジガイ製利器


21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37

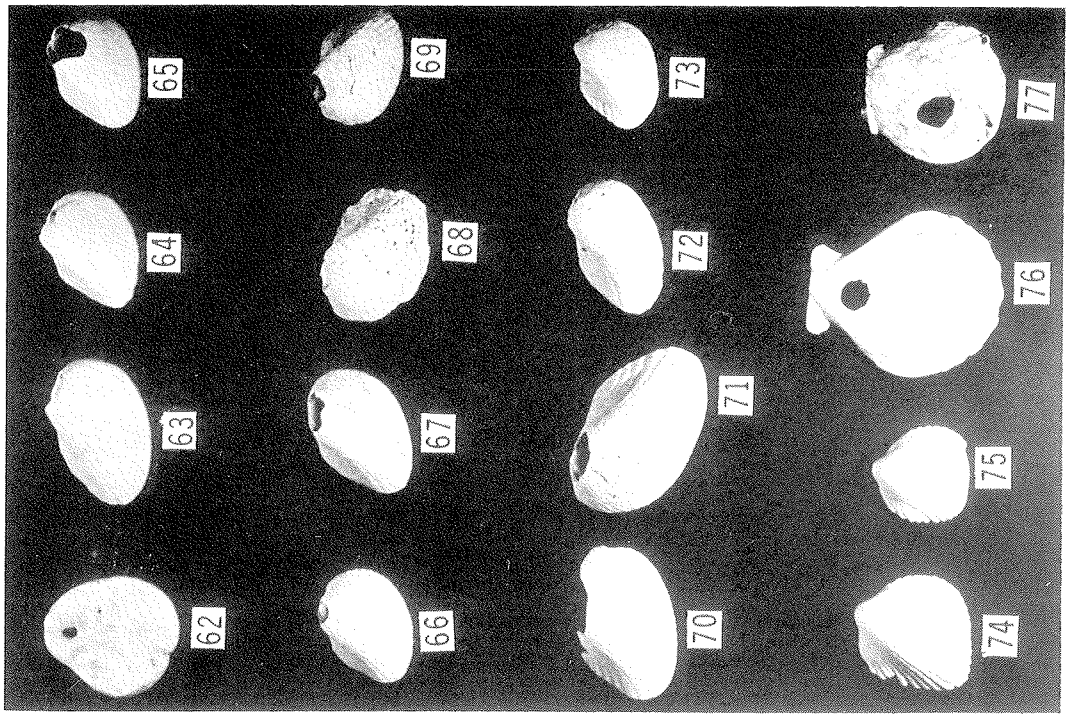

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20

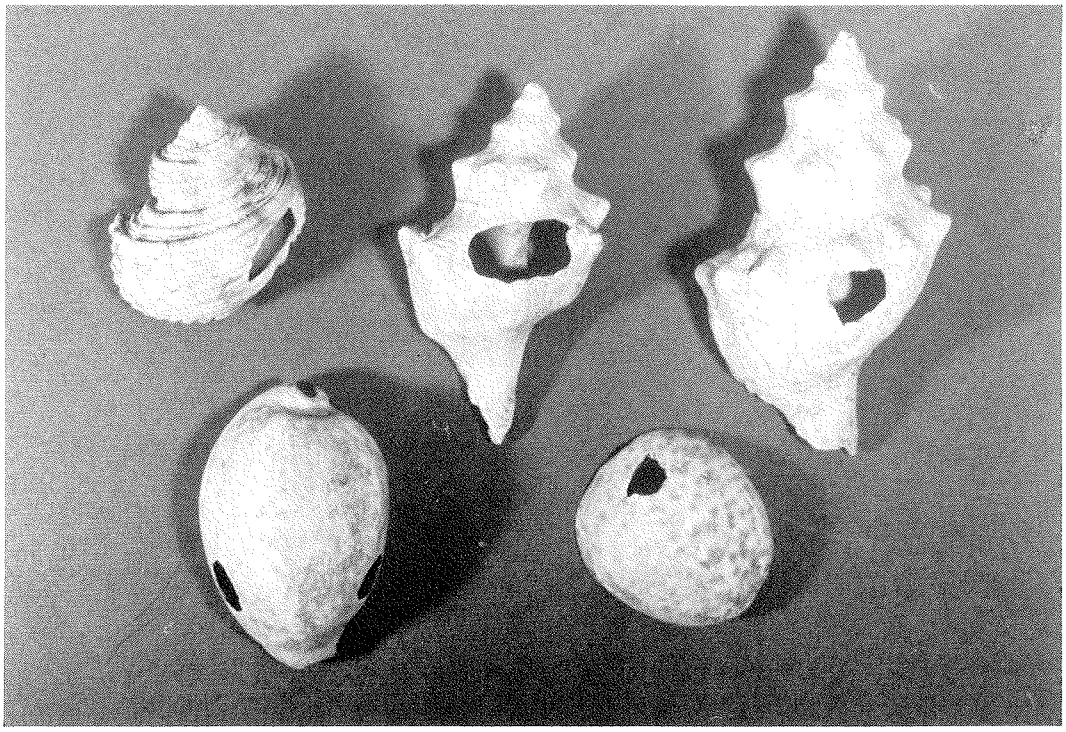
図版18　貝製品



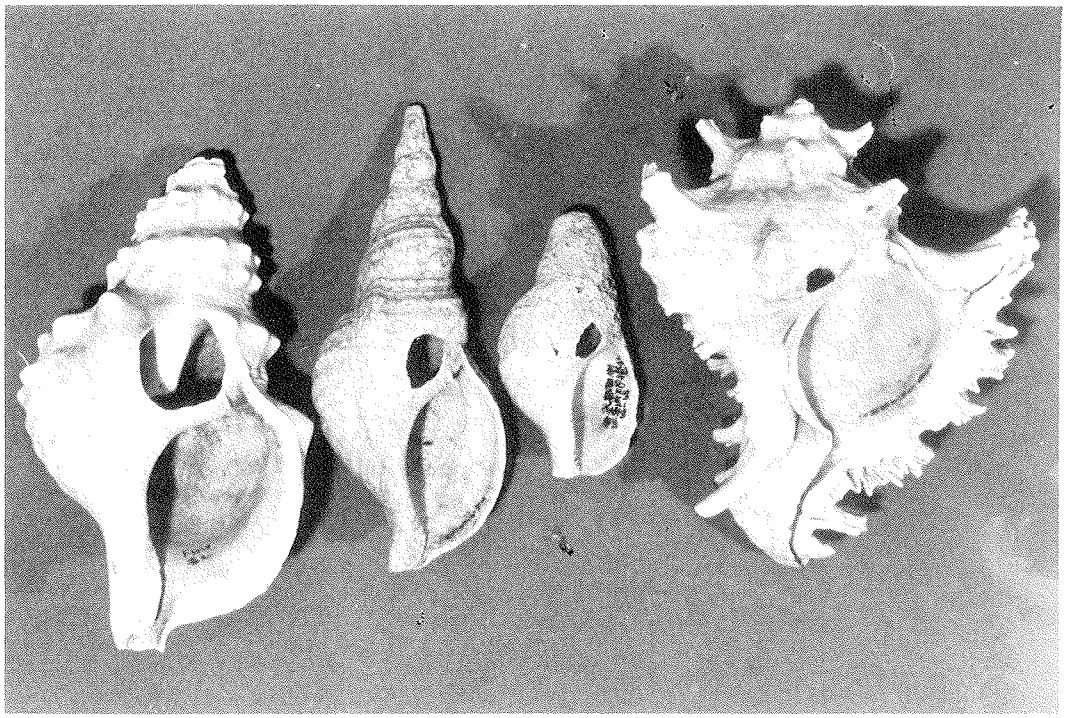



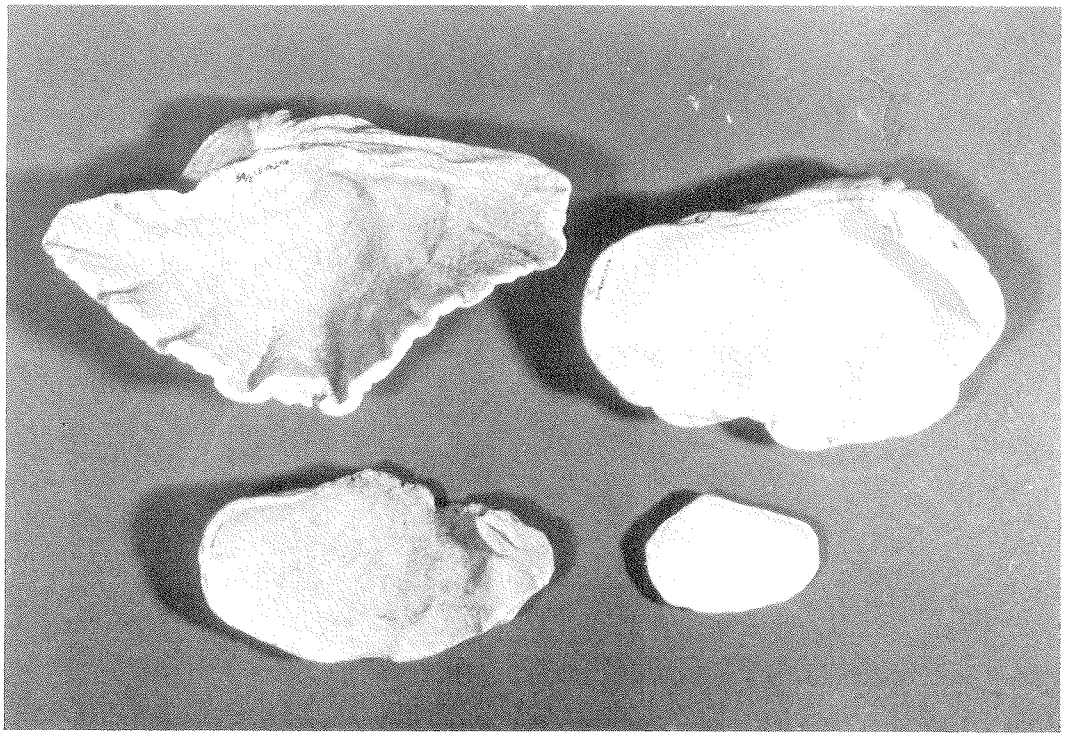

図版19　貝製品



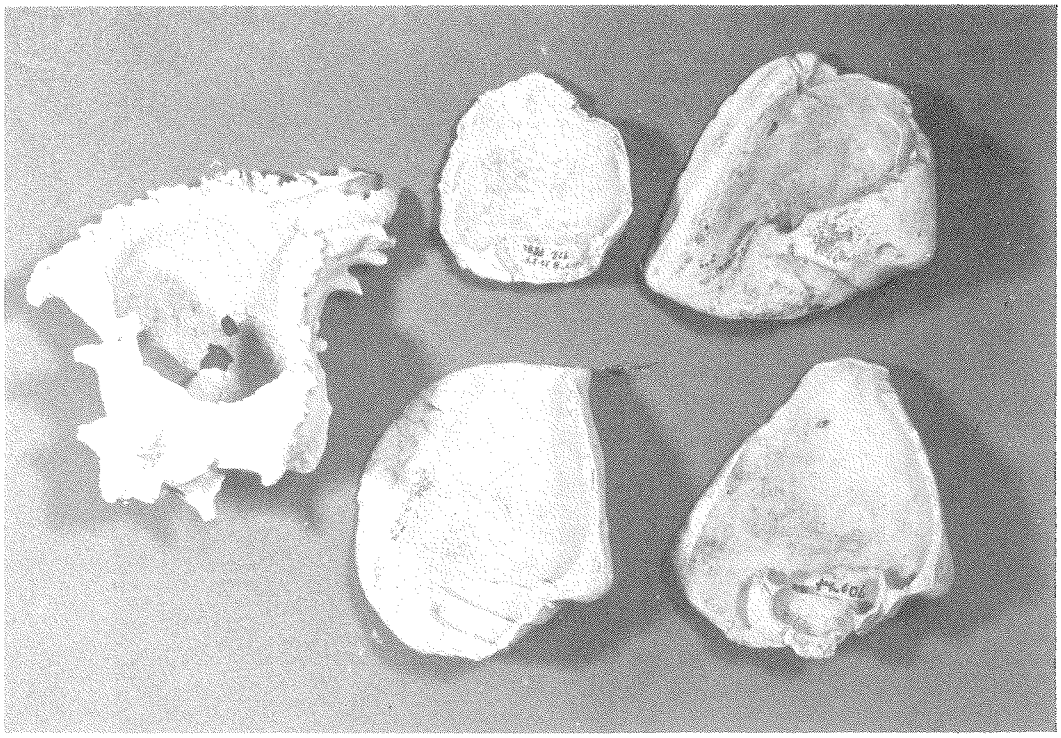



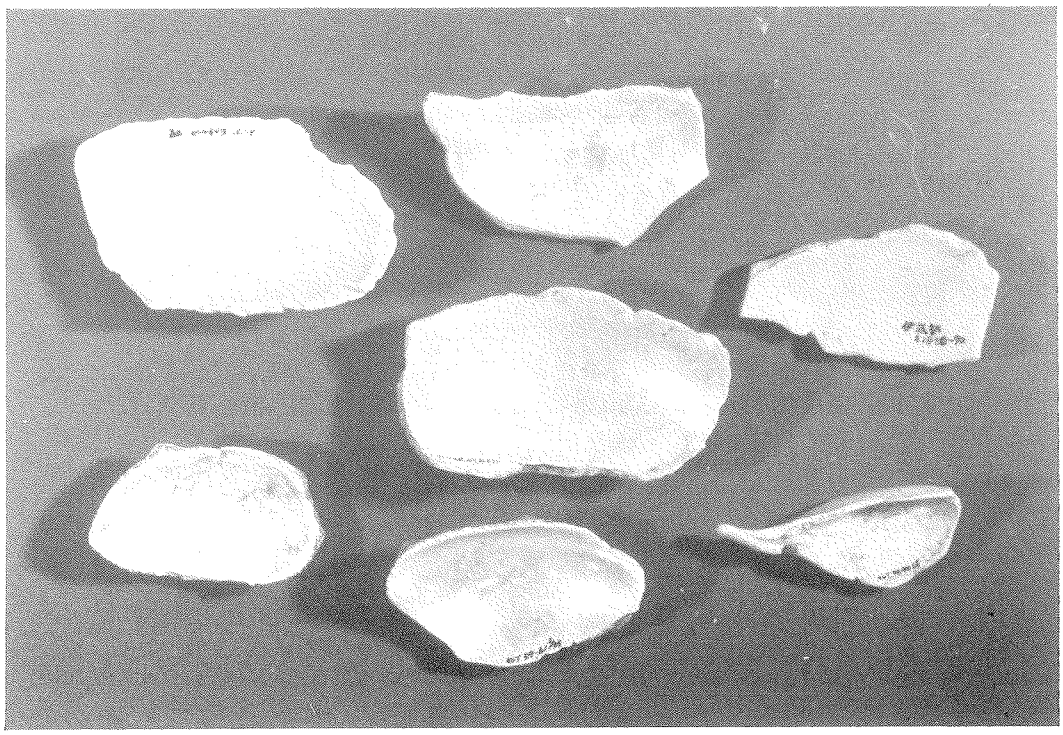
図版 20　貝製品



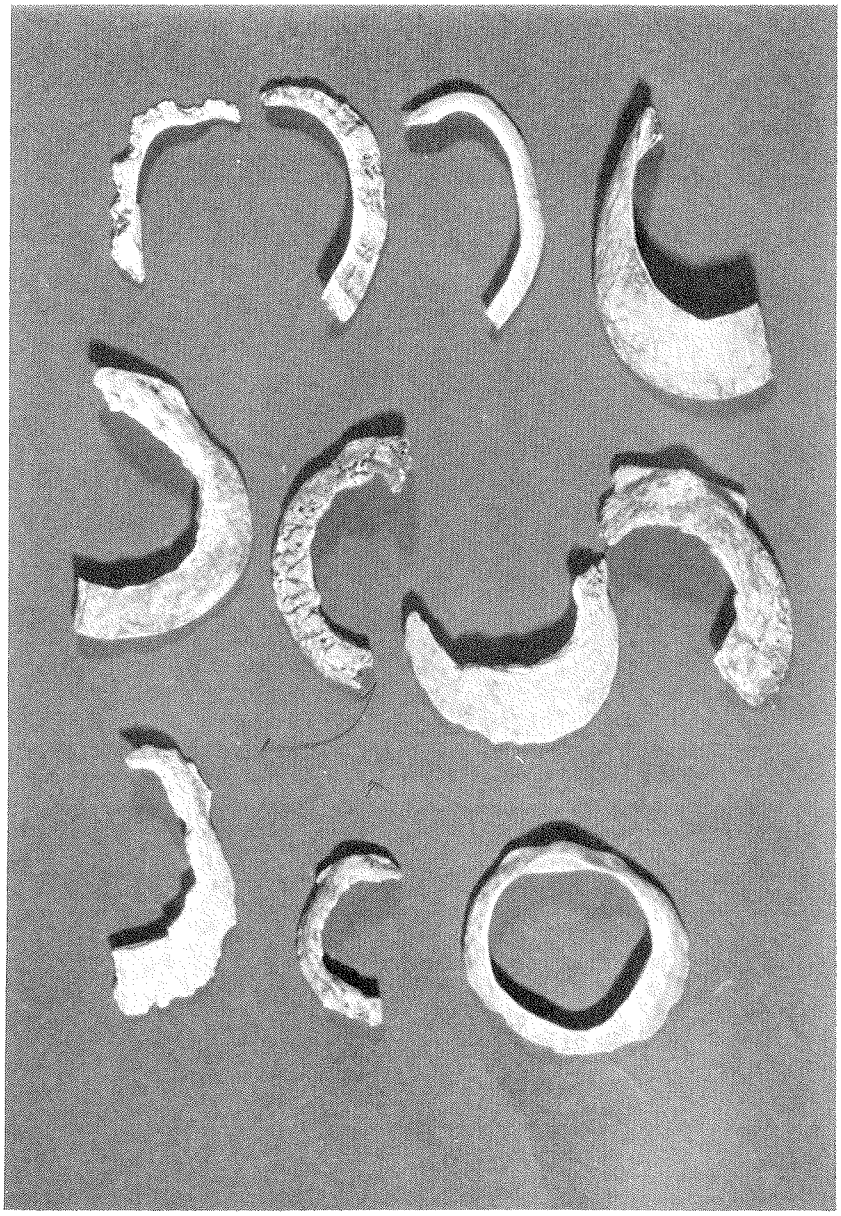


図版21　貝製品

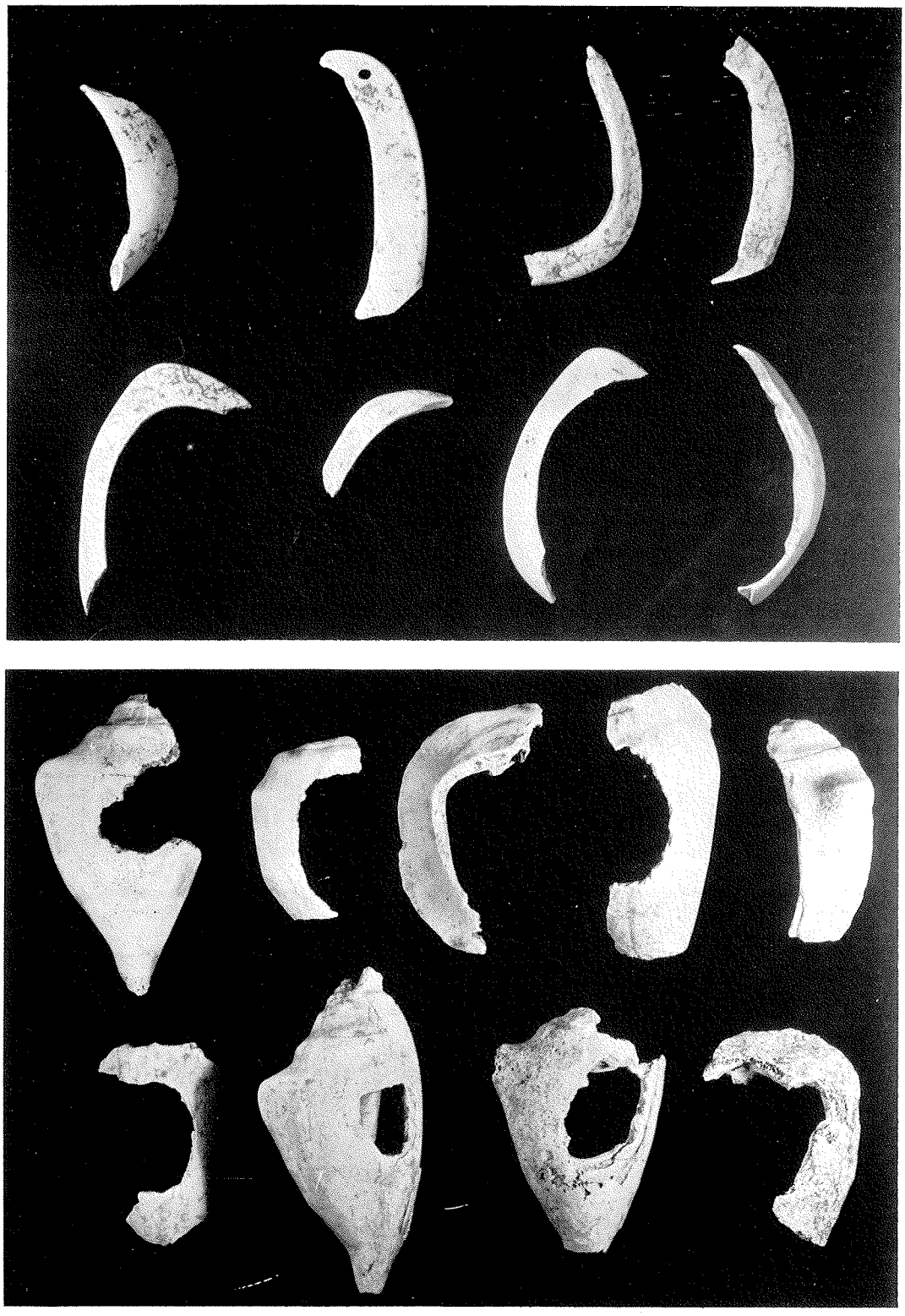




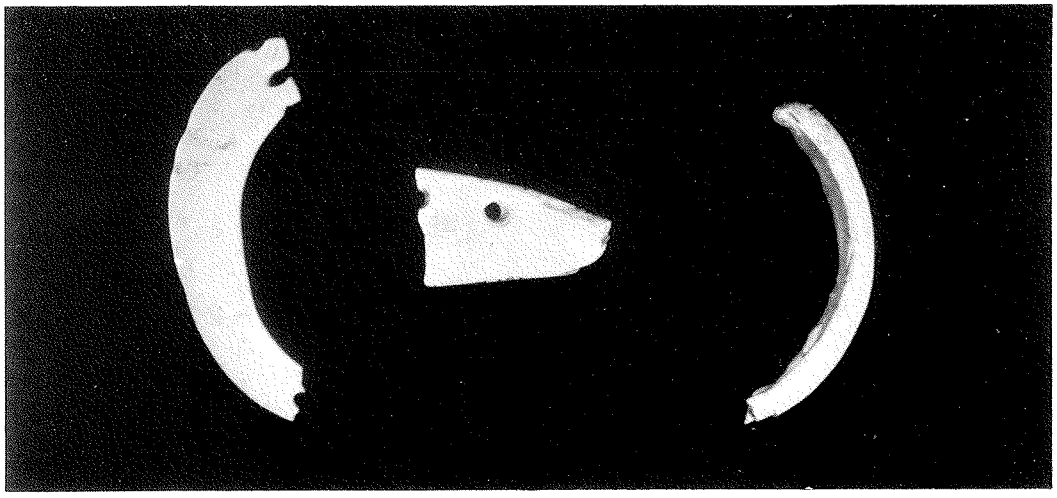
図版22　貝製品

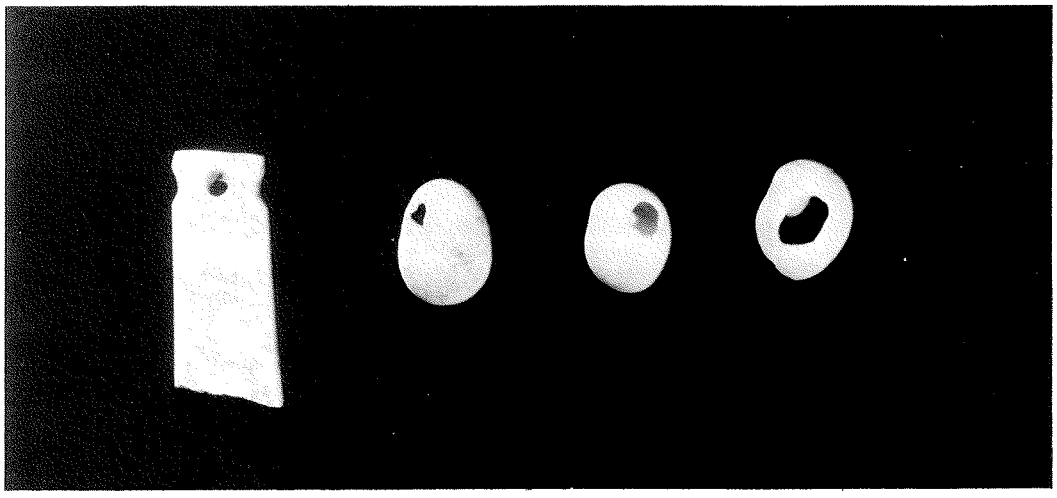


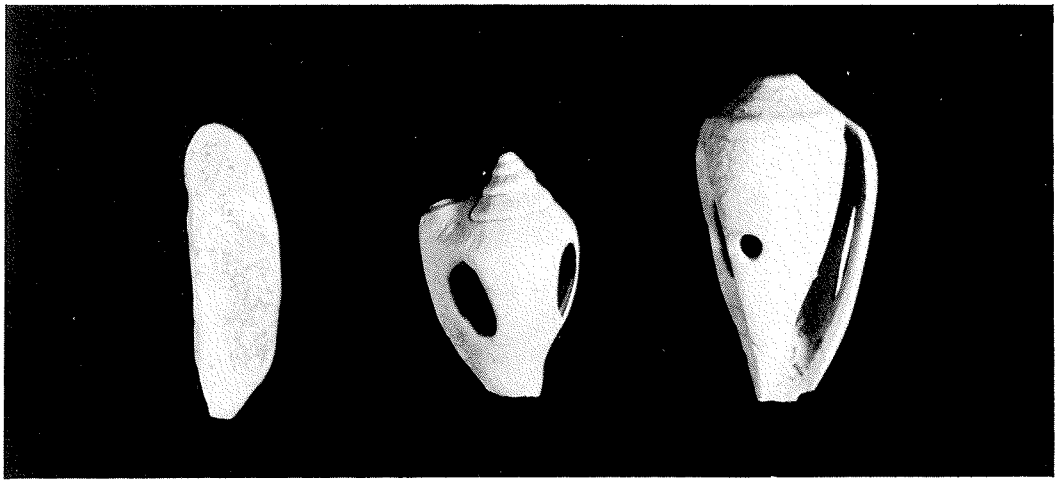
図版23　貝　輪



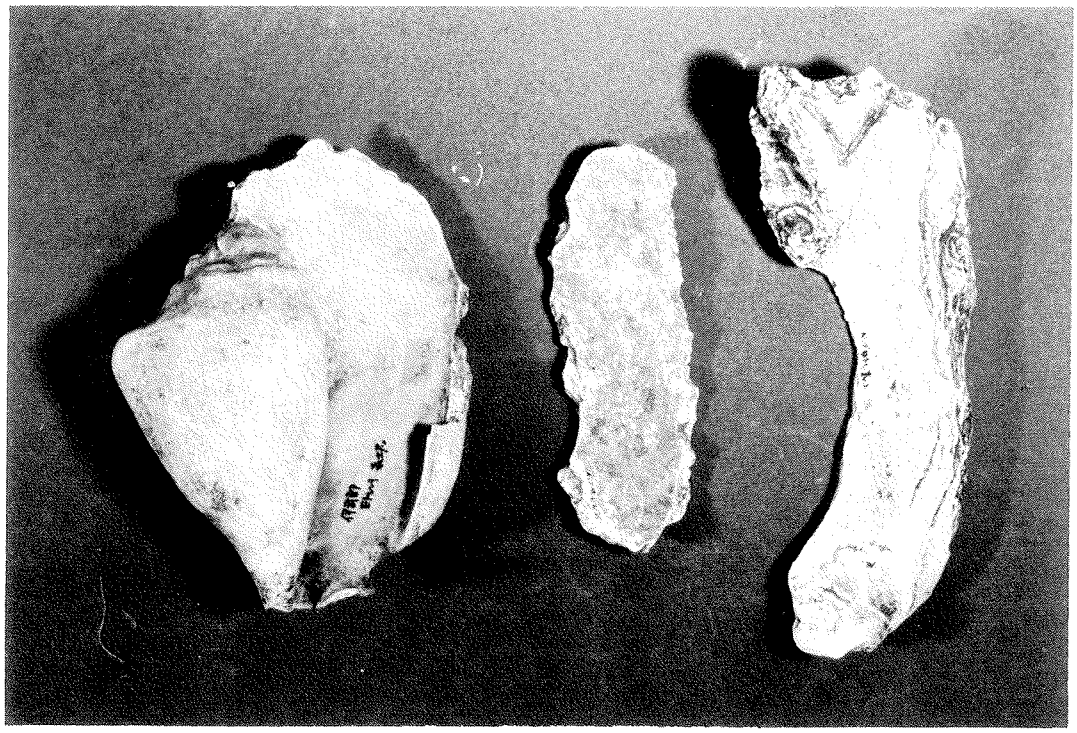
図版24　貝　輪



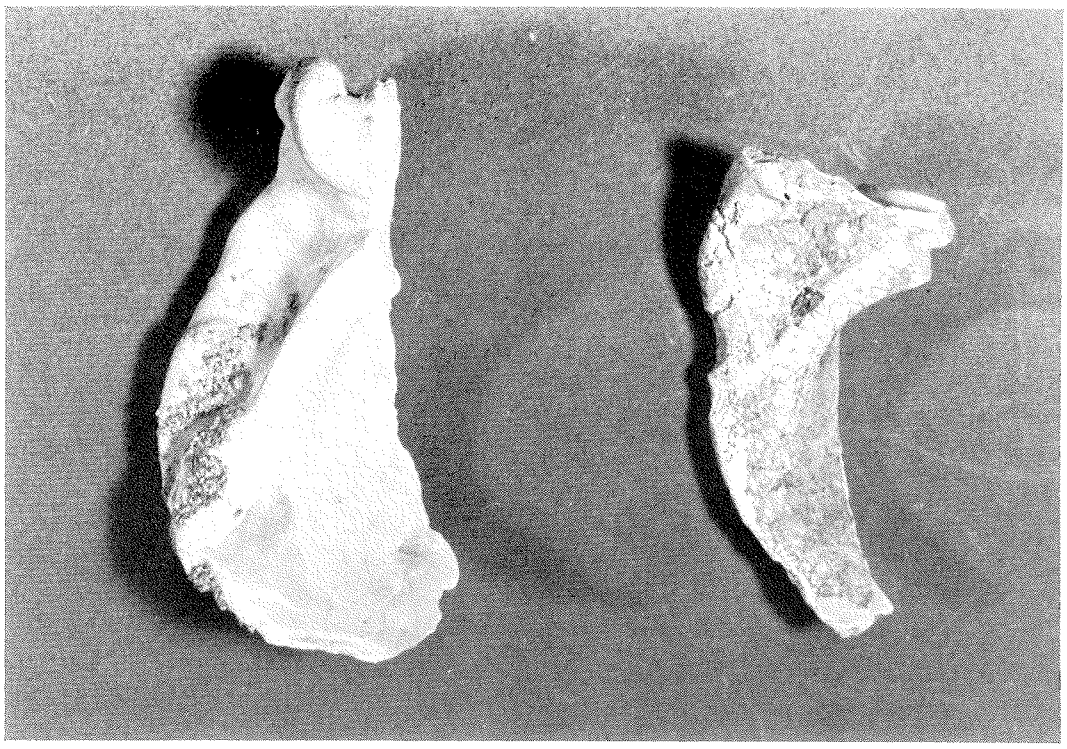


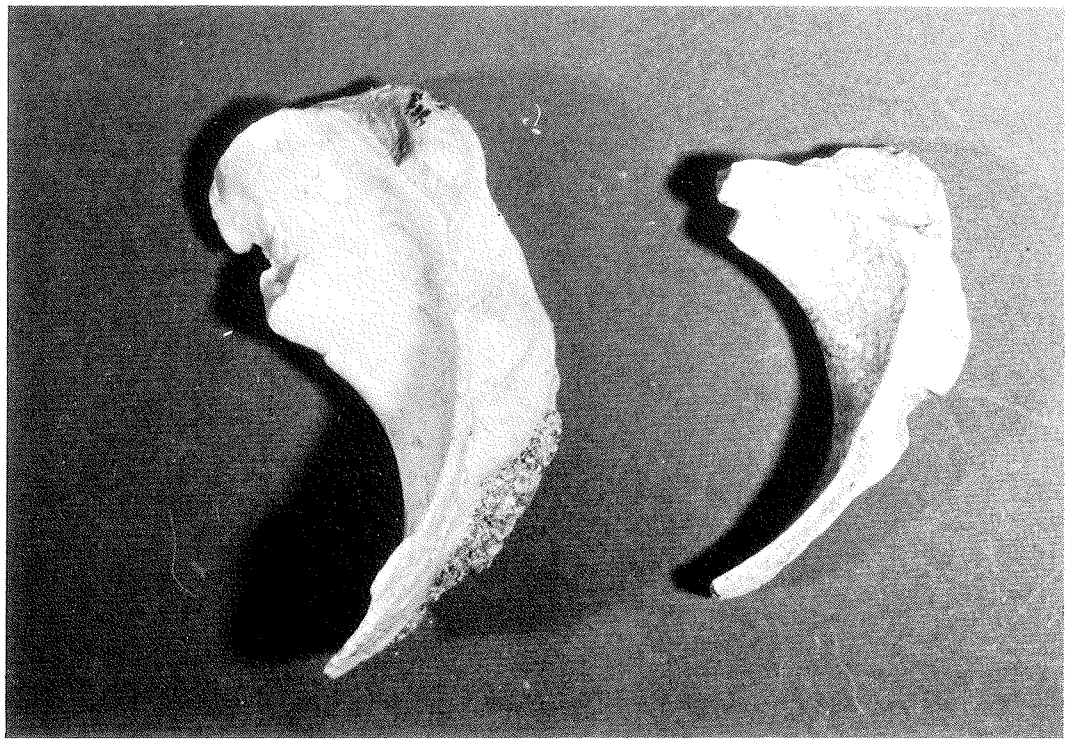


図版25　貝製品



図版26　貝製品





図版 27　貝製品

図版28　石　器

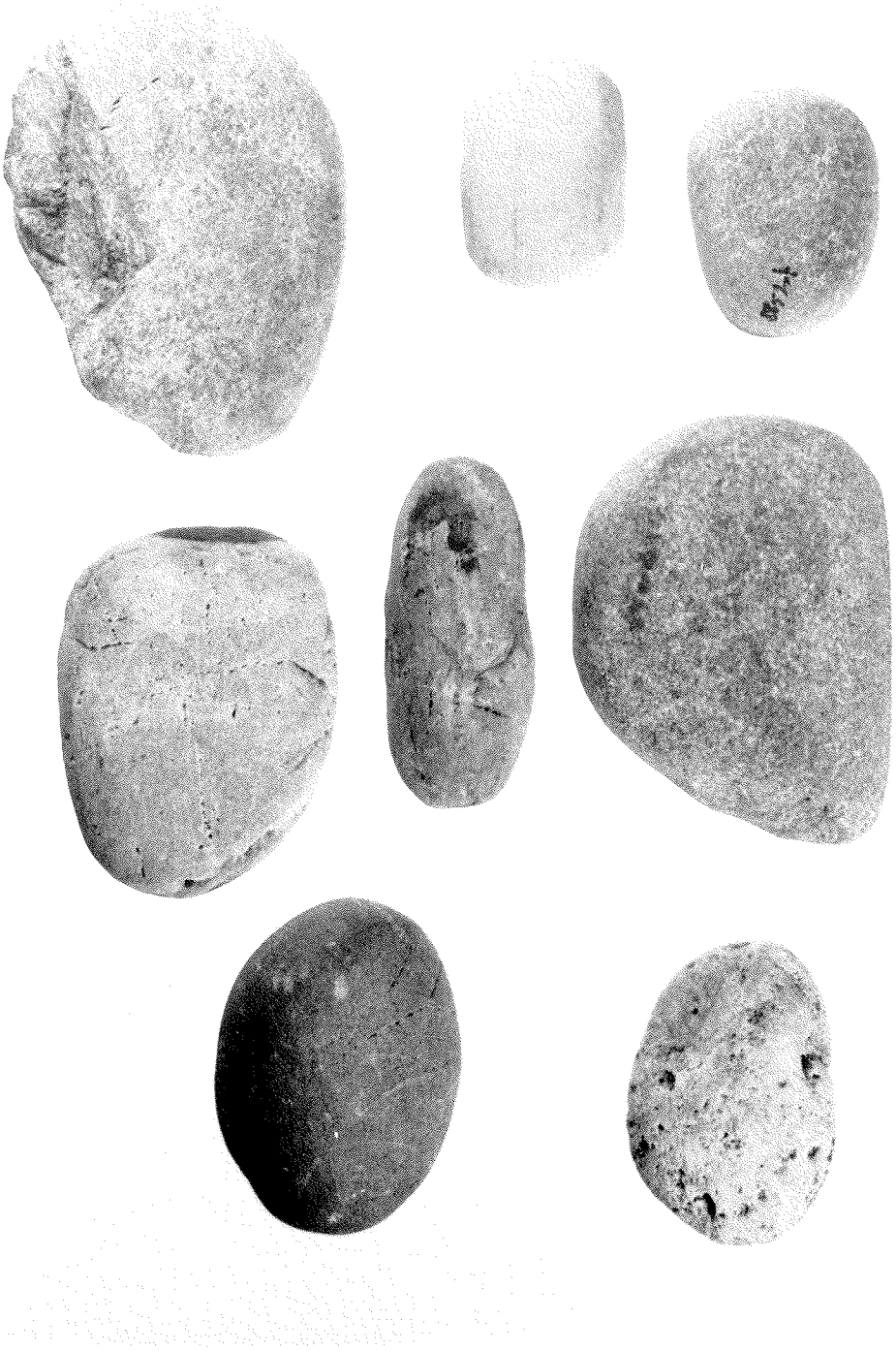
図版29　石　器

図版30　石　器

図版31　石　器

図版32　石　器

図版33　石　器



図版34　石　器

沖縄県文化財調査報告書第51集

# 伊武部貝塚発掘調査報告書

国道58号線拡幅工事に伴う緊急発掘調査

―― 遺構・貝製品・石器・貝殻編 ――

印刷　昭和58年3月25日

発行　昭和58年3月31日

発行　沖縄県教育委員会

編集　沖縄県教育庁文化課

〒900　那覇市旭町1番地

☎ 0988 － 66 － 2731

印刷　松本タイプ印刷所

那覇市久茂地2－24－11

☎ 62 － 8125・8126